

4.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

調査区域における動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況については、表 4.1-2 に示す文献資料を基に整理しました。

なお、動植物や生態系に係る文献資料の収集範囲については、調査区域における動植物の生息又は生育の状況をよりの確に反映させるため、都市計画対象道路事業実施区域から概ね片側 3km を含む対象市町としました。

1) 動物の生息状況、重要な種及び注目すべき生息地の状況

(1) 動物相の状況

哺乳類の状況

調査区域において生息記録のある種として 7 目 16 科 41 種が挙げられます。

これらの種には、山林に生息するニホンリス、ホンドモモンガ、ムササビ、ツキノワグマ、ニホンアナグマ、イノシシ、ニホンジカや、山地から耕作地等の人里にかけて広く生息するタヌキ、キツネ、河川周辺の草地に生息するカヤネズミ、水域周辺をよく利用するイタチ等が含まれています。また、洞窟等の特殊な環境を利用するキクガシラコウモリ、モモジロコウモリ、ユビナガコウモリ等も記録されています。この他、ヌートリアやアライグマ、ハクビシンといった外来種も確認されています。

鳥類の状況

調査区域において生息記録のある種として 23 目 71 科 329 種が挙げられます。

これらの確認種には、山林に生息するヤマドリ、キジバト、ヤイロチョウ、ウグイス、サンコウチョウ、ヤマガラ等、草地等に生息するヒバリ、セッカ、カワラヒワ等、市街地にも出現するツバメ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、カワラバト等の種が確認されており、生態系の上位に位置するオオタカ、サシバ、クマタカ、ハヤブサ等の猛禽類も確認されています。

調査区域には海域、大河川、ため池といった水域環境を含むことから、水辺に生息するオシドリ、オカヨシガモ、ヒドリガモ等のカモ類、カイツブリ、カンムリカイツブリ等のカイツブリ類、アオサギ、ダイサギ等のサギ類、ウミネコ、カモメ等のカモメ類、カワセミ、カワガラス等の種が比較的多く確認されている他、干潟に生息するダイゼン、シロチドリ等のチドリ類、ソリハシシギ、イソシギ等のシギ類も確認されています。

爬虫類・両生類の状況

調査区域において生息記録のある種として爬虫類が 2 目 11 科 18 種、両生類が 2 目 8 科 17 種挙げられます。

爬虫類では河川やため池等の水域に生息するニホンイシガメ、クサガメ、ニホンスッポン等のカメ類、草地や水田周辺に生息するニホンカナヘビ、シマヘビ、山林に生息するタカチホヘビ、シロマダラ等が確認されています。また、調査区域は海域を含むことから、アカウミガメも確認されています。

両生類では水田等に生息するアカハライモリ、トノサマガエル、ナゴヤダルマガエル、ヌマガエル等、山林に生息するニホンヒキガエル、ヤマアカガエル、丘陵地の水場に隣接した林地に生息するセトウチサンショウウオ、溪流に生息するヒダサンショウウオが確認されています。この他、比較的大きな河川に生息するオオサンショウウオやため池などの水域に生息する外来種のウシガエルも確認されています。

魚類の状況

調査区域において生息記録のある種として 16 目 51 科 149 種が挙げられます。

調査区域には加古川、揖保川に代表される規模の大きな河川が存在していることから、オイカワ、カワムツ、アユ等の種が確認されています。河川緩流域やため池といった環境も存在しておりコイ、フナ類、ニゴイ等の緩流域や止水域を好む種も確認されている他、水田も比較的広範囲に存在していることからタモロコ、ドジョウ、ミナミメダカ、ナマズ等の用水路等に生息する魚種も確認されています。調査区域にはため池が多数存在していますが、これらの止水域を好むオオクチバス、ブルーギル、タイワンドジョウ、カムルチ一等の外来種も確認されています。

また、調査区域には海域を含むことから汽水・海水魚も確認されており、トビハゼ、チクゼンハゼ等の干潟に生息する底生魚やスズキ、ボラ等の遊泳魚が確認されています。

クモ類・昆虫類の状況

調査区域において生息記録がある種としてクモ類が 1 目 25 科 103 種、昆虫類が 30 目 424 科 5,206 種挙げられます。

これらの確認種には山林に生息するヒメカマキリ、ヒグラシ、ハルゼミ、オオムラサキ、カブトムシ、コクワガタ等、草地に生息するスズムシ、ショウリョウバッタ等のバッタ目、クモヘリカメムシ等の草地性のカメムシ類、イチモンジセセリ、ツバメシジミ、ツマグロキチョウ等が確認されています。

また、調査区域には河川やため池等の水域が存在していることから、モートンイトトンボ、マルタンヤンマ、アキアカネ等のトンボ類が比較的多く確認されており、タイコウチ、コオイムシ、タガメ、シマゲンゴロウ、ガムシ類等の水域に生息する種が確認されています。他に、加古川の河口干潟に生息するヨドシロヘリハンミョウといった特殊な環境を利用する種も記録されています。

底生動物の状況

調査区域において生息記録がある種として 13 門 22 綱 59 目 194 科 415 種が挙げられます。

調査区域には加古川、揖保川に代表される規模の大きな河川が存在していることから、瀬淵やその水際に生息するシロハラコカゲロウやエラブタマダラカゲロウ等のカゲロウ目、コガタシマトビケラやオオシマトビケラ等のトビケラ目といった水生昆虫の他、カワニナ等の淡水貝類、サワガニ等の甲殻類が確認されています。また、ため池や水田、これらに連続する用水路といった環境も存在しており、止水～緩流域を好むコフキトンボやシオカラトンボ等のトンボ目、ヒメモノアラガイやヒラマキミズマイマイ等の淡水貝類が確認されています。サカマキガイやアメリカザリガニ等の外来種も確認されています。

また、調査区域は海域を含むことから、ハマグリ、アサリ、ウミニナ等の海～汽水域に生息する種が確認されており、チゴガニ、コメツキガニ等の干潟に生息する種も確認されています。

陸産貝類の状況

調査区域において生息記録がある種として 4 目 26 科 112 種が挙げられます。

確認種はゴマオカタニシ、アツブタガイ、シリオレトノサマギセル、オオコウラナメクジ、マヤサンマイマイ等の山林を中心に生息する種が多く含まれ、他にコウバマイマイ、オオケマイマイ等の山林から低地林に広く生息する種や、ナメクジ等の低地の耕作地等に生息する種、湖沼や湿地周辺に生息するナガオカモノアラガイ等が記録されています。

(2) 重要な種及び注目すべき生息地の状況

重要な動物の選定にあたっては表 4.1-38 に示す法律及び文献を使用しました。

調査区域において確認記録のある重要な動物種を、表 4.1-39～表 4.1-46 に示します。

調査区域における重要な動物種として、哺乳類ではジネズミ、コキクガシラコウモリ、ミスネズミ、ツキノワグマ、タヌキ等の 25 種、鳥類ではコウノトリ、クイナ、ジュウイチ、ミサゴ、ヤイロチョウ等の 189 種、爬虫類ではアカウミガメ、ニホンイシガメ、ニホンヤモリ、ニホントカゲ、タカチホヘビ等の 12 種、両生類ではヒダサンショウウオ、オオサンショウウオ、ニホンヒキガエル、タゴガエル、シュレーゲルアオガエル等の 14 種、魚類ではニホンウナギ、ホトケドジョウ、アユ、ミナミメダカ、カジカ等の 62 種、クモ類・昆虫類ではワスレナグモ、ガガンボカゲロウ、コバネアオイトトンボ、サツマヒメカマキリ、ミヤマノギカワゲラ、エゾゼミ、チャバネヒゲナガカワトビケラ、ウミミズギワゴミムシ、アカガネコンボウハバチ等の 376 種、底生動物ではヒラタウズムシ、ニシキウズガイ、タニシ、タイラギ、ナナテイソメ、ツバサゴカイ、スジホシムシ、クルマエビ、シャミセンガイ、ナメクジウオ等の 140 種、陸産貝類ではミヤコムシオイガイ、ナガオカモノアラガイ、マルナタネガイ、キセルガイモドキ、ケハダビロウドマイマイ、クチマガリマイマイ等の 41 種が確認されています。

これらの重要な種の中には、国指定特別天然記念物であるコウノトリ、オオサンショウウオ、国指定の天然記念物であるヒシクイ、マガン、コクガン、カラスバト、カンムリウミスズメ、オジロワシ、オオワシ、イヌワシ、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年法律第 75 号）の指定種であるコウノトリ、オオヨシゴイ、クロツラヘラサギ、ヘラシギ、オジロワシ、オオワシ、チュウヒ、イヌワシ、クマタカ、ミユビゲラ、ハヤブサ、ヤイロチョウ、オオセッカ、カワバタモロコ、ベッコウトンボ、タガメ、マルコガタノゲンゴロウ、マダラシマゲンゴロウが含まれています。

また、法律に基づく指定種のほか、「環境省レッドリスト 2020 の公表について」（令和 2 年 3 月、環境省）及び「環境省版海洋生物レッドリストの公表について」（平成 29 年 3 月、環境省）、「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」・「兵庫県版レッドリスト 2013（鳥類）」・「兵庫県版レッドリスト 2012（昆虫類）」・「兵庫県版レッドリスト 2014 貝類及びその他無脊椎動物」（令和 2 年 3 月現在、ひょうごの環境ホームページ）、「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）、「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）の対象種が含まれています。

調査区域における詳細な位置が特定できた重要な動物種は表 4.1-47 に、位置を図 4.1-16 に示します。図示していないものは、文献に「いなくなった」と記録されているもの、調査区域での記録はあるが詳細な位置が特定できなかったもの、または図郭外に位置するものです。調査区域では、詳細な位置が特定できた重要な動物として、セトウチサンショウウオやナゴヤダルマガエル、ベッコウトンボ等の生息が記録されています。

また、調査区域における注目すべき生息地として、「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」（令和 3 年 4 月現在、環境省ホームページ）に「夢前川右岸の水路」と「加古川河口」、「生物多様性の観点から重要度の高い海域」（令和 3 年 4 月現在、環境省ホームページ）に「加古川河口周辺」、「兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）」（令和 3 年 4 月現在、ひょうごの環境ホームページ）に「いなみの台地のため池群」が、それぞれ記載されています。

表 4.1-38 重要な動物の選定基準

番号	法律及び文献	選定基準及びランク
I	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別：国指定特別天然記念物 国：国指定天然記念物
II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)	国内：国内希少野生動植物種 緊急：緊急指定種
III	「環境省レッドリスト 2020 の公表について」(令和 2 年 3 月、環境省)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR：絶滅危惧 IA 類 EN：絶滅危惧 IB 類 VU：絶滅危惧 II 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群
IV	「環境省版海洋生物レッドリストの公表について」(平成 29 年 3 月、環境省)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR：絶滅危惧 IA 類 EN：絶滅危惧 IB 類 VU：絶滅危惧 II 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群
V	「兵庫県版レッドリスト 2017 (哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」 「兵庫県版レッドリスト 2013 (鳥類)」 「兵庫県版レッドリスト 2012 (昆虫類)」 「兵庫県版レッドリスト 2014 (貝類及びその他無脊椎動物)」 ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 A：A ランク B：B ランク C：C ランク 注：要注目種 地：地域限定貴重種 調：要調査種
VI	「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)	今：今見られない A：A ランク B：B ランク C：C ランク 調：要調査 繁殖：鳥類 繁殖個体群として選定 通過：鳥類 通過個体群として選定 越冬：鳥類 越冬個体群として選定
VII	「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)	今：今見られない A：A ランク B：B ランク 調：要調査

表 4.1-39 文献により確認された重要な動物（哺乳類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
1	トガリネズミ	ジネズミ	4,5,6,7					注	C	
2		カワネズミ	6,7					注	調	
3	モグラ	ヒミズ	6,7						B	
4		ミズラモグラ	4			NT		調		
5		コウベモグラ	1,2,5,6,7,8						B	A
6	キクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ	6,7					調	調	
7		キクガシラコウモリ	4,6,7					調	調	
8	ヒナコウモリ	モモジロコウモリ	4,6,7					調	調	
9		ヒナコウモリ	4					調		
10		ユビナガコウモリ	4,6,7					調	調	
11		テングコウモリ	6,7					調	調	
12	リス	ニホンリス	1,2,6,7						B	
13		ホンドモモンガ	4,6,7					A	調	
14		ムササビ	4,6,7					A	A	
15	ネズミ	スミスネズミ	4,6,7					調	A	
16		ハタネズミ	6,7						A	
17		アカネズミ	1,2,6,7						C	
18		ヒメネズミ	6,7						B	
19		カヤネズミ	5,6,7,8						B	A
20	クマ	ツキノワグマ	4			LP		注		
21	イヌ	タヌキ	1,2,3,5,6,8							B
22		キツネ	1,2,3,5,6,7,8						調	B
23	イタチ	テン	5,6,7						調	
24		イタチ	1,2,6,7						調	
25		ニホンアナグマ	3,6,7,8						B	B
合計 9 科 25 種				0 種	0 種	2 種	0 種	13 種	21 種	5 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

3 「自然環境調査 Web-GIS 第 6 回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

4 「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」 ひょうごの環境ホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

5 「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」 国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

6 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

7 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

8 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-40(1) 文献により確認された重要な動物（鳥類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
1	キジ	ウズラ	3,5,6			VU		A	越冬：調	
2		ヤマドリ	3,5,6					注	繁殖：調	
3	カモ	ヒシクイ	2,3,5	国		VU		B		
4		マガン	3,5	国		NT		C		
5		コクガン	3,7	国		VU		注		B
6		コハクチョウ	3					C		
7		オオハクチョウ	3					B		
8		ツクシガモ	5,7			VU				B
9		オシドリ	3,5,6			DD		B	越冬：C	
10		ヨシガモ	2,4,5,6						越冬：C	
11		アメリカヒドリ	2,3,5					注		
12		シマアジ	3,5,6					C	通過：C	
13		トモエガモ	2,3,5,6,7			VU		C	越冬：B	A
14		シノリガモ	3,5,6					B	越冬：調	
15		ビロードキンクロ	3,5,6					B	越冬：調	
16		クロガモ	3,5					C		
17	ハト	カラスバト	5	国						
18	アビ	アビ	3,5					調		
19		オオハム	3,5					調		
20		シロエリオオハム	3,5					調		
21	コウノトリ	コウノトリ	3,5	特別	国内	CR		A		
22	カツオドリ	アカアシカツオドリ	5			EN				
23	ウ	ヒメウ	3,5,7			EN		B		B
24	サギ	サンカノゴイ	3			EN		A		
25		ヨシゴイ	1,3,5,6,7			NT		A	繁殖：A	A
26		オオヨシゴイ	3		国内	CR		B		
27		ミゾゴイ	3,5,6			VU		A	繁殖：A	
28		ゴイサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
29		ササゴイ	1,3,4,5,6,7					C	繁殖：B	調
30		アカガシラサギ	3,5					注		
31		アマサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
32		ダイサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
33		チュウサギ	1,2,3,5,6,7			NT		C	繁殖：B	B
34		コサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
35		クロサギ	3,5					B		
36	カラシラサギ	3			NT		注			
37	トキ	クロトキ	5			DD				
38		ヘラサギ	3,5,7			DD		注		調
39		クロツラヘラサギ	3,7		国内	EN		注		A
40	クイナ	クイナ	3,5,6,7					調	越冬：B	B
41		ヒメクイナ	3,5					調		

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ

（令和3年4月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第3回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ

（令和3年4月現在）

3「兵庫県版レッドリスト2013（鳥類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ

（令和3年4月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

7「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-40(2) 文献により確認された重要な動物（鳥類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
42	クイナ	ヒクイナ	1,3,5,6,7			NT		B	繁殖：B 越冬：C	A
43	カッコウ	ジュウイチ	3,5,6					C	通過：C	
44		ホトトギス	1,4,5,6						繁殖：B	
45		ツツドリ	1,5,6						繁殖：B	
46		カッコウ	5,6						通過：C	
47	ヨタカ	ヨタカ	1,3,5,6,7			NT		A	繁殖：B	B
48	アマツバメ	ヒメアマツバメ	3,5					B		
49	チドリ	タゲリ	2,5,6						越冬：B	
50		ケリ	1,2,5			DD				
51		ムナグロ	5,6						通過：C	
52		ダイゼン	2,3,4,5					C		
53		イカルチドリ	1,2,3,4,5,6,7					B	繁殖：B 越冬：B	調
54		コチドリ	1,2,4,5,6						繁殖：C	
55		シロチドリ	1,2,3,5,6,7			VU		A	繁殖：B 越冬：B	A
56		オオメダイチドリ	3,5					B		
57	ミヤコドリ	ミヤコドリ	3,4,5					調		
58	セイタカシギ	セイタカシギ	3,5,6,7			VU		B	通過：B	B
59	シギ	ヤマシギ	2,3,5,6					B	越冬：C	
60		アオシギ	3,5,6					B	越冬：B	
61		オオジシギ	3,5,6			NT		B	通過：B	
62		ハリオシギ	5,6						通過：調	
63		チュウジシギ	3,5,6					B	通過：B	
64		タシギ	2,3,5,6					B	越冬：B	
65		オオハシシギ	5,7							調
66		オグロシギ	3,4,5,6,7					B	通過：B	B
67		オオソリハシシギ	3,5			VU		B		
68		コシャクシギ	5			EN				
69		チュウシャクシギ	4,5,6						通過：B	
70		ダイシャクシギ	3					B		
71		ホウロクシギ	3,5			VU		B		
72		ツルシギ	3,5,6			VU		B	通過：B	
73	アカアシシギ	3,5,6,7			VU		B	通過：B	B	
74	コアオアシシギ	3,5,6,7					B	通過：B	調	
75	アオアシシギ	3,5,6					B	通過：B		
76	クサシギ	2,5,6						越冬：C		
77	タカブシギ	2,3,5,6,7			VU		B	通過：C	B	
78	キアシシギ	4,5,6,7						通過：B	B	
79	ソリハシシギ	3,4,5,6,7					B	通過：B	調	
80	イソシギ	1,2,3,4,5					C			

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第3回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「兵庫県版レッドリスト2013（鳥類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

7「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-40(3) 文献により確認された重要な動物（鳥類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
81	シギ	キョウジョシギ	4,5,7								B
82		オバシギ	3,5					C			
83		コオバシギ	3					B			
84		ミユビシギ	3,4,5					B			
85		トウネン	4,5,6							通過：B	
86		オジロトウネン	3,5,6,7					B		越冬：B	B
87		ヒバリシギ	3,5,6					B		通過：B	
88		ウズラシギ	3,5,6					B		通過：B	
89		サルハマシギ	3,5					B			
90		ハマシギ	2,3,5,6,7			NT		C		越冬：C	B
91		ヘラシギ	3		国内	CR		B			
92		キリアイ	3,5					B			
93		エリマキシギ	3,5					B			
94		アカエリヒレアシギ	3,5,6					調		通過：B	
95	タマシギ	タマシギ	1,3,5,6,7			VU		B	繁殖：B 越冬：B	A	
96	ツバメチドリ	ツバメチドリ	3,5,6			VU		B	通過：C		
97	カモメ	ミツユビカモメ	3,5					調			
98		ズグロカモメ	3,7			VU		B		B	
99		オオセグロカモメ	4,5			NT					
100		オオアジサシ	3,5,7			VU		注		調	
101		コアジサシ	1,3,5,6,7			VU		B		繁殖：B	A
102		ベニアジサシ	5			VU					
103		アジサシ	3,4,5,6,7					注		通過：C	調
104		クロハラアジサシ	3,5					調			
105		ハジロクロハラアジサシ	3,5					調			
106	ウミスズメ	マダラウミスズメ	3,7			DD		調		調	
107		ウミスズメ	3,5,6,7			CR		調		越冬：調	調
108		カンムリウミスズメ	3,7	国		VU		調			調
109	ミサゴ	ミサゴ	2,3,5,6,7			NT		A	繁殖：A 越冬：C	A	
110	タカ	ハチクマ	3,5,6,7			NT		B		繁殖：B	B
111		オジロワシ	3,5	国	国内	VU		B			
112		オオワシ	5	国	国内	VU					
113		チュウヒ	2,3,5,6		国内	EN		A		越冬：A	
114		ハイイロチュウヒ	3,5					C			
115		ツミ	3,5,6,7					B		繁殖：調 越冬：C	調
116		ハイタカ	2,3,5,6			NT		C		越冬：C	
117		オオタカ	3,5,6,7			NT		B		繁殖：B 越冬：C	A
118		サシバ	1,3,5,6,7			VU		B		繁殖：A	B

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「兵庫県版レッドリスト 2013（鳥類）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

7「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-40(4) 文献により確認された重要な動物（鳥類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
119	タカ	ノスリ	2,3,5,6					B	越冬：C	
120		ケアシノスリ	3					B		
121		イヌワシ	3,5	国	国内	EN		A		
122	フクロウ	クマタカ	3,5		国内	EN		A		
123		オオコノハズク	3,5,6,7					B	越冬：C	調
124		コノハズク	3,5					A		
125		フクロウ	5,6,7						繁殖：B 越冬：B	B
126		アオバズク	1,3,5,6,7					B	繁殖：B	A
127		トラフズク	3,5,6					B	越冬：B	
128		コミミズク	3,5,6,7					B	越冬：B	調
129		ヤツガシラ	ヤツガシラ	3,5					調	
130	カワセミ	アカショウビン	3,5,6					B	繁殖：調 通過：C	
131		ヤマショウビン	3,5					調		
132		カワセミ	1,2,3,4,5,7					注		A
133		ヤマセミ	2,3,5,6					B	繁殖：A 越冬：A	
134	ブッポウソウ	ブッポウソウ	3,5,6			EN		A	通過：C	
135	キツツキ	アリスイ	2,3,4,5,6					B	越冬：C	
136		オオアカゲラ	3,5					B		
137		アカゲラ	3,5,6					C	越冬：C	
138		ミユビゲラ	5		国内	CR				
139		アオゲラ	1,3,5,6					C	繁殖：C 越冬：C	
140	ハヤブサ	チョウゲンボウ	2,5,6						繁殖：A	
141		コチョウゲンボウ	3,5,6					C	越冬：B	
142		チゴハヤブサ	2,3,5					C		
143		ハヤブサ	2,3,5,6,7		国内	VU		B	繁殖：A 越冬：C	B
144	ヤイロチョウ	ヤイロチョウ	3,5,6		国内	EN		調	繁殖：調 通過：調	
145	サンショウクイ	サンショウクイ	1,3,5,6			VU		C	繁殖：B	
146	カササギヒタキ	サンコウチョウ	5,6,7						繁殖：C	調
147	モズ	チゴモズ	3,5			CR		注		
148		アカモズ	3,5		国内	EN		B		
149		オオモズ	3,5					注		
150	カラス	オナガ	3,5					Ex		
151		コクマルガラス	3,5					C		
152	ツリスガラ	ツリスガラ	3,4,5,6					C	越冬：C	
153	シジュウカラ	コガラ	1,3,5					注		
154	ムシクイ	オオムシクイ	5			DD				

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「自然環境調査 Web-GIS 第2回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第3回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3 「兵庫県版レッドリスト2013（鳥類）」 ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4 「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」 国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

7 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-40(5) 文献により確認された重要な動物（鳥類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
155	ムシクイ	メボソムシクイ	3,5					B		
156	センニュウ	マキノセンニュウ	3,5			NT		調		
157		シマセンニュウ	3,5					調		
158		オオセッカ	2		国内	EN				
159		エゾセンニュウ	3,5					調		
160	ヨシキリ	オオヨシキリ	1,3,4,5,6,7					注	繁殖：B	B
161		コヨシキリ	3,5,6					C	通過：B	
162	ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	2,3,5					B		
163	キバシリ	キバシリ	3,5					A		
164	ミソサザイ	ミソサザイ	5,6						繁殖：C	
165	ムクドリ	コムクドリ	3,5					注		
166	カワガラス	カワガラス	3,5,6					C	繁殖：B 越冬：B	
167	ヒタキ	マミジロ	3,5					B		
168		トラツグミ	5,6						繁殖：C	
169		コマドリ	3,5					B		
170		コルリ	3,5					B		
171		ルリビタキ	3,5					A		
172		ノビタキ	3,4,5					A		
173		コサメビタキ	1,3,5					C		
174		キビタキ	3,5,7					注		B
175		オジロビタキ	3,5					調		
176		オオルリ	1,3,5,7					注		調
177	イワヒバリ	カヤクグリ	3,5,6					A	越冬：C	
178	セキレイ	セグロセキレイ	1,2,4,5,7							調
179		ムネアカタヒバリ	3,5					調		
180	アトリ	ベニヒワ	3,5					調		
181		オオマシコ	3,5,6					調	越冬：調	
182		イスカ	3,5					調		
183		コイカル	3,5					C		
184	ホオジロ	ホオアカ	3,5,6					A	越冬：C	
185		ノジコ	3,5,6			NT		A	通過：C	
186		アオジ	1,2,3,4,5					A		
187		クロジ	3,5,6					B	越冬：C	
188		コジュリン	5			VU				
189		オオジュリン	2,4,5,6							越冬：C
合計 49 科 189 種				9 種	14 種	65 種	0 種	151 種	93 種	49 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「兵庫県版レッドリスト 2013（鳥類）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

7「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-41 文献により確認された重要な動物（爬虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
1	ウミガメ	アカウミガメ	3,5,6,7			EN		A	A	A
2	イシガメ	ニホンイシガメ	1,2,3,5,6,7			NT		C	A	A
3	スッポン	ニホンスッポン	1,2,3,5,6			DD		調	C	
4	ヤモリ	ニホンヤモリ	1,2,3,4,5					注		
5		タワヤモリ	3,5,6			NT		B	調	
6	トカゲ	ニホントカゲ	1,2,5,7							B
7	タカチホヘビ	タカチホヘビ	3,5,6					C	A	
8	ナミヘビ	シマヘビ	1,2,5,6						調	
9		アオダイショウ	5,6						調	
10		ジムグリ	3,5,6					注	B	
11		シロマダラ	1,2,3,5,6					C	B	
12		ヒバカリ	1,2,3,5,6,7					注	C	B
合計 7 科 12 種				0 種	0 種	4 種	0 種	9 種	10 種	4 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

3 「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

4 「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ
（令和 3 年 4 月現在）

5 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

6 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

7 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-42 文献により確認された重要な動物（両生類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
1	サンショウウオ	ヒダサンショウウオ	4,5,6			NT		B	A	
2		セトウチサンショウウオ	1,2,3,4,5,6,7			VU ^{注2)}		B	B	A
3	オオサンショウウオ	オオサンショウウオ	1,2,3,4,5,6	特別		VU		B	調	
4	イモリ	アカハライモリ	2,3,4,5,6			NT		注	B	
5	ヒキガエル	ニホンヒキガエル	4,5,6					C	C	
6	アカガエル	タゴガエル	4,5,6					C	C	
7		ニホンアカガエル	4,5,6,7					C	C	A
8		ヤマアカガエル	4,5,6					C	調	
9		トノサマガエル	2,3,5,7			NT				B
10		ナゴヤダルマガエル	1,4,5,6,7			EN		A	A	A
11		ツチガエル	4,5,6,7					C	B	A
12		アオガエル	シュレーゲルアオガエル	4,5,6					C	C
13	モリアオガエル		4,5,6					B	B	
14	カジカガエル		4,5,6					C	B	
合計 6 科 14 種				1 種	0 種	6 種	0 種	13 種	13 種	5 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) カスミサンショウウオとして「環境省レッドリスト 2020 の公表について」（令和 2 年 3 月、環境省）で VU：絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。

注 3) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「第 2 回自然環境保全基礎調査 兵庫県動植物分布図」（昭和 56 年、環境庁）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3 「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

4 「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

5 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

6 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

7 「明石の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-43(1) 文献により確認された重要な動物（魚類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
1	ヤツメウナギ	スナヤツメ南方種	3,5,6,8			VU		B	調		
2	トビエイ	ナルトビエイ	8				NT				
3	ウナギ	ニホンウナギ	1,2,3,5,6,7,8			EN		C	C	B	
4	コイ	ギンプナ	1,2,4,5,6,7,8						C	B	
5		ヤリタナゴ	1,2,3,5,6,7,8			NT		B	B	A	
6		アブラボテ	1,2,3,5,6,8			NT		C	調		
7		カネヒラ	1,2,3,5,6,7,8					B	調	要	
8		イチモンジタナゴ	1,2,3,5,6,8			CR		調	A		
9		シロヒレタビラ	1,2,3,5,6,8			EN		A	A		
10		ニッポンバラタナゴ	3,5,6,8			CR		A	A		
11		ワタカ	8			CR					
12		カワバタモロコ	3,5,6,8		国内	EN		A	A		
13		ハス	5,8			VU					
14		ヌمامツ	5,7							B	
15		アブラハヤ	3,4,8					C			
16		カワヒガイ	1,2,3,8			NT		C	調		
—		ヒガイ類	1,2,5,6						調		
17		ムギツク	1,2,5,6,8						A		
18		ホンモロコ	8			CR					
19		ゼゼラ	3,8			VU		調			
20		カマツカ	1,2,4,5,7,8							B	
21		ツチフキ	8			EN		調			
22		イトモロコ	1,2,5,6,7,8						B	B	
23		スゴモロコ	1,2,5,8			VU					
24		コウライモロコ	4,5,6,7,8						C	B	
25		ドジョウ	ドジョウ	1,2,3,5,6,7,8			NT		注	C	A
26			オオシマドジョウ	1,2,5,6,8						B	
27	チュウガタスジシマドジョウ		5,6,7,8			VU			B	A	
28	フクドジョウ	ホトケドジョウ	8			EN		A			
29		ナガレホトケドジョウ	3,5,6,8			EN		調	B		
30	ギギ	ギギ	1,2,4,5,6,8						B		
31	アカザ	アカザ	3,5,6,8			VU			A		
32	キュウリウオ	ワカサギ	1,2,5,8					調			
33	アユ	アユ	1,2,4,5,6,7,8						C	B	
34	シラウオ	シラウオ	3,4,7,8					A		A	
35	サケ	サツキマス (アマゴ)	3,5,8			NT		調			
36	トゲウオ	ハリヨ	5,8			CR					
37	メダカ	ミナミメダカ	1,2,3,5,6,7,8			VU		注	C	B	
38	サヨリ	クルメサヨリ	3,8			NT		A			
39	ケツギョ	オヤニラミ	3,5,8			EN		C			

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

7「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

8「兵庫県の淡水魚」（平成20年3月、兵庫県立人と自然の博物館）

表 4.1-43(2) 文献により確認された重要な動物（魚類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
40	カジカ	カジカ	3			NT		C		
41		カジカ中卵型	8			EN		B		
42	イソギンボ	トサカギンボ	3,4,8					調		
43	カワアナゴ	カワアナゴ	4,5,6,7,8						B	B
44	ハゼ	イドミミズハゼ	8			NT		調		
45		ミミズハゼ	4,5,6,7,8						C	B
46		ヒモハゼ	3,8			NT		C		
47		シロウオ	3,8			VU		A		
48		トビハゼ	3,8			NT		A		
49		マサゴハゼ	3,8			VU		A		
50		シモフリシマハゼ	3,4,8					調		
51		ヒナハゼ	3,8					調		
52		シマヨシノボリ	1,2,4,5,6,8							調
53		オオヨシノボリ	3,5,6,8					C	B	
54		クロヨシノボリ	5,6					調	B	
55		ゴクラクハゼ	4,5,6,7,8						C	B
56		シマヒレヨシノボリ	3,5			NT		調		
57		スミウキゴリ	5,6						C	
58		ウキゴリ	3,4,5,6,7,8					C	C	B
59		チクゼンハゼ	3,8			VU		A		
60		クボハゼ	3,8			EN		A		
61		エドハゼ	3,8			VU		A		
合計 20 科 61 種				0 種	1 種	36 種	1 種	39 種	30 種	17 種

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「自然環境調査 Web-GIS 第4回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第5回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3 「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」 ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4 「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」 国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

7 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

8 「兵庫県の淡水魚」（平成20年3月、兵庫県立人と自然の博物館）

表 4.1-44(1) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
1	ジグモ	ワスレナグモ	5			NT		B		
2	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ	5			NT		A		
3	トタテグモ	キノボリトタテグモ	5			NT		A		
4		キシノウエトタテグモ	5			NT		A		
5	ヒメグモ	ハラダカツクネグモ	5					調		
6	ヨリメグモ	ヨリメグモ	5					注		
7	アシナガグモ	キンヨウグモ	5					C		
8	コガネグモ	コケオニグモ	5					C		
9		マメイタイセキグモ	5					調		
10		ムツトゲイセキグモ	5					C		
11		ゲホウグモ	5					調		
12		コオニグモモドキ	5					B		
13	コモリグモ	カコウコモリグモ	7					A		
14	サシアシグモ	シノビグモ	5					B		
15	ヒトエグモ	ヒトエグモ	5					A		
16	ミヤマシボグモ	シボグモモドキ	5					B		
17	カニグモ	カトウツケオグモ	5					C		
18	ガガンボカゲロウ	ガガンボカゲロウ	8,9						調	
19	フタオカゲロウ	オオフタオカゲロウ	8,9						C	
20	トビイロカゲロウ	オオトゲエラカゲロウ	6,8,9					注	B	
21	マダラカゲロウ	コウノマダラカゲロウ	6					注		
22		チノマダラカゲロウ	6,8					C		
23	アオイトトンボ	コバネアオイトトンボ	3,4,6,8,9			EN		A	今	
24	イトトンボ	ベニイトトンボ	6,8,9,10			NT		A	A	調
25		モートンイトトンボ	6,8,9			NT		A	B	
26		ムスジイトトンボ	6,8,9					注	C	
27		オオイトトンボ	6,8,9,10					B	B	B
28	モノサシトンボ	グンパイトンボ	3,4,6,8,9			NT		B	B	
29	カワトンボ	アオハダトンボ	6,8,9			NT		A	今	
30	ムカシトンボ	ムカシトンボ	6,8,9					注	A	
31	ヤンマ	ネアカヨシヤンマ	6,8,9,10			NT		B	A	A
32		アオヤンマ	6,8,9,10			NT		C	A	A
33		ルリボシヤンマ	6,8,9					C	A	
34		マルタンヤンマ	3,4,8,9						C	
35		カトリヤンマ	6,8,9,10					C	B	調
36		サラサヤンマ	3,4,6,8,9,10					B	B	B
37	サナエトンボ	ミヤマサナエ	6					C		

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3 「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4 「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5 「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6 「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7 「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(2) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
38	サナエトンボ	キイロサナエ	3,4,6,8,9			NT		B	C	
39		ヒメクロサナエ	8,9						B	
40		オナガサナエ	3,4,8,9						C	
41		アオサナエ	3,4,6,8,9					C	A	
42		ホンサナエ	3,4,6,8,9					A	A	
43		ヒメサナエ	6					B		
44		オジロサナエ	3,4,8,9						C	
45		タバサナエ	8,9			NT			C	
46		フタスジサナエ	3,4,8			NT				
47		オグマサナエ	3,4,8,9			NT			C	
48	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	2,6,8,9					B	A	
49	エゾトンボ	トラフトンボ	8,9						C	
50		キイロヤマトンボ	6,8,9			NT		A	今	
51		ハネビロエゾトンボ	1,2,3,4,6,8,9			VU		B	B	
52		タカネトンボ	6,8,9					注	調	
53		エゾトンボ	1,2,3,4,6,8,9					C	B	
54	トンボ	ベッコウトンボ	1,2,6,8,9,10		国内	CR		A	今	今
55		ヨツボシトンボ	6,8,9,10					注	C	B
56		ハッチョウトンボ	1,2,3,4,6,8,9,10					B	B	A
57		キトンボ	3,4,8,9,10						C	B
58		アキアカネ	3,4,6,7,8,9,10					注	C	調
59		ナニワトンボ	3,4,6,8,9,10			VU		C	C	B
60		ノシメトンボ	3,4,7,8,9,10						C	調
61		マイコアカネ	8,9						C	
62		マダラナニワトンボ	1,2,6,8,9			EN		A	今	
63		ヒメアカネ	6,8					注		
64		ミヤマアカネ	6,8,9,10					C	C	B
65		オオキトンボ	3,4,6,8,9			EN		B	C	
66	ヒメカマキリ	サツマヒメカマキリ	8,9						調	
67		ヒメカマキリ	6,8					注		
68	カマキリ	ヒナカマキリ	6,8					C		
69	ヒロムネカワゲラ	ミヤマノギカワゲラ	6					C		
70	クツワムシ	クツワムシ	6,8,9					C	調	
71	キリギリス	コバネササキリ	6,8					注		
72		ハタケノウマオイ	8					調		
73		カヤキリ	8,9					注	調	
74	マツムシ	クチキコオロギ	8,9					C	調	
75		カヤコオロギ	6,8,9					B	C	

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(3) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
76	マツムシ	スズムシ	6,7,8					注		
77	コオロギ	ヒメコオロギ	8,9					調	C	
78		クロツヤコオロギ	8,9						調	
79		クチナガコオロギ	8,9						C	
80	カネタタキ	イソカネタタキ	6					A		
81	ヒバリモドキ	ハマスズ	8					B		
82		ヒゲシロスズ	6,8					調		
83		キタヤチスズ	8,9						C	
84	バッタ	イナゴモドキ	7,8,9						C	
85	ガロアムシ	ガロアムシ	6					C		
86	ナナフシ	ヤスマツトビナナフシ	8					注		
87	セミ	エゾゼミ	8,9						C	
88		ヒメハルゼミ	6,8					注		
89		ハルゼミ	1,2,3,4,6,8,10					注		B
90	ヨコバイ	フクロクヨコバイ	8			NT				
91		スナヨコバイ	8			NT				
92	サンガメ	ハリサシガメ	8,9			NT			調	
93		フタオビマダラカモド キサシガメ	8			DD				
94		ゴミアシナガサシガメ	8			VU				
95		フサヒゲサシガメ	8			VU				
96	ツチカメムシ	シロヘリツチカメムシ	8,9			NT			調	
97	キンカメムシ	ニシキキンカメムシ	6,8					調		
98	アメンボ	エサキアメンボ	6,8,9			NT		B	C	
99	イトアメンボ	イトアメンボ	6,8,9			VU		調	調	
100	ミズムシ	ミズナシミズムシ	8,9			NT			調	
101		ホッケミズムシ	6,8,9			NT		A	A	
102		オオミズムシ	6,8,9			NT		C	B	
103		ナガミズムシ	6,8,9			NT		A	A	
104		ミヤケミズムシ	8,9			NT			調	
105	メミズムシ	メミズムシ	8,9						調	
106	コオイムシ	コオイムシ	8			NT				
107		タガメ	2,6,8,9		国内	VU		B	今	
108	タイコウチ	ヒメタイコウチ	6,8,9,10					A	A	A
109		ミズカマキリ	8,9					注	調	
110	ナベブタムシ	トゲナベブタムシ	6,8,9			VU		A	A	
111		ナベブタムシ	8,9						C	
112	コバンムシ	コバンムシ	6,8,9			EN		A	A	
113	ヘビトンボ	タイリククロスジヘビトンボ	8,9						調	

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

- 出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）
 2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）
 3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）
 4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）
 5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）
 6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）
 7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）
 8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）
 9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）
 10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(4) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
114	ヘビトンボ	ヤマトクロスジヘビトンボ	8,9							調	
115	ラクダムシ	ラクダムシ	6,8					C			
116	ツノトンボ	キバネツノトンボ	6					A			
117	ウスバカゲロウ	オオウスバカゲロウ	8					B			
118	ヒゲナガカワトビケラ	チャバネヒゲナガカワトビケラ	8,9							調	
119	ナガレトビケラ	クレメンスナガレトビケラ	8,9							調	
120		レゼイナガレトビケラ	8,9							調	
121	アシエダトビケラ	ビワアシエダトビケラ	8			NT		注			
122	カタツムリトビケラ	カタツムリトビケラ	6,8,9					C	C		
123	ヒゲナガトビケラ	ギンボシツツトビケラ	8			NT					
124		ミサキツノトビケラ	8,9							調	
125	フトヒゲトビケラ	ヒトスジキソトビケラ	8,9							今	
126	ニセマイコガ	セグロベニトゲアシガ	8,9							C	
127	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ	6			EN		A			
128		アオバセセリ本土亜種	8,9							C	
129		ダイミョウセセリ	8,10								調
130		ホソバセセリ	8,9,10							C	調
131		ギンイチモンジセセリ	6,8,9			NT		B	B		
132		ミヤマチャバネセセリ	6,8,9					注	B		
133		オオチャバネセセリ	3,4,7,8,9,10						C	B	
134		コチャバネセセリ	8,10								調
135		スジグロチャバネセセリ 北海道・本州・九州亜種	6			NT		A			
136		ヘリグロチャバネセセリ	6,8,9					C	B		
137	シジミチョウ	ミズイロオナガシジミ	3,4,8,10								B
138		オナガシジミ	8					B			
139		ウラゴマダラシジミ	6,8,9,10					注	C	調	
140		スギタニルリシジミ本州亜種	6					注			
141		ヒロオビミドリシジミ	6					B			
142		オオミドリシジミ	8,9,10							調	調
143		ウラジロミドリシジミ	6,8					注			
144		アカシジミ	8,10								B
145		ウラナミアカシジミ	6,8,9,10					C	C	調	
146		ミドリシジミ	3,4,6,8,9,10					注	C	B	
147		クロシジミ	6,8,9			EN		A	A		
148		キマダラルリツバメ	3,4,6			NT		B			
149		ゴイシシジミ	6,8,9,10					注	C	B	
150	クロツバメシジミ中国地方・四国・九州内陸亜種	1,2,6,8,9			NT		B	B			

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(5) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
151	シジミチョウ	ウラキンシジミ	3,4,6,8					注			
152		ウラミスジシジミ	8,9						C		
153		シルビアシジミ	6,8,9,10			EN		B	A	調	
154	タテハチョウ	サカハチチョウ	8,9						C		
155		ミドリヒョウモン	8,10							B	
156		ウラギンスジヒョウモン	3,4,6,8,9,10			VU		B	A	A	
157		オオウラギンスジヒョウモン	8,9						C		
158		ヒメヒカゲ本州西部亜種	3,4,6,8,9,10			EN		A	今	今	
159		イシガケチョウ	8,10							調	
160		メスグロヒョウモン	8,9,10						調	調	
161		スミナガシ本土亜種	8,9						C		
162		ウラギンヒョウモン	8,9,10						B	調	
163		オオウラギンヒョウモン	6,8,9			CR		絶滅	今		
164		キマダラモドキ	6			NT		B			
165		イチモンジチョウ	8,10							調	
166		クモガタヒョウモン	6,8,9					C	B		
167		ミスジチョウ	8,9						C		
168		オオヒカゲ	6					A			
169		オオムラサキ	2,6,8,9			NT		C	C		
170	ウラナミジャノメ本土亜種	3,4,6,8,9,10			VU		B	今	A		
171	アゲハチョウ	ギフチョウ	3,4,6,8,9,10			VU		B	A	今	
172		オナガアゲハ	8,10							調	
173	シロチョウ	ツマキチョウ本土亜種	7,8,10							調	
174		ツマグロキチョウ	6,8,10			EN		注		調	
175		スジボソヤマキチョウ	6					注			
176		タイワンモンシロチョウ対馬・朝鮮半島亜種	8			CR					
177		スジグロシロチョウ	8,10							調	
178		ヤマトスジグロシロチョウ本州中・南部亜種	6,8,9					注	調		
179	ツトガ	ゴマフツトガ	8			NT					
180	マドガ	スギタニマドガ	6,8					C			
181	シャクガ	マエモンシロスジアオシャク	6					調			
182	ヤママユガ	オナガミズアオ本土亜種	8			NT					
183	スズメガ	ヒメスズメ	8			NT					
184		オオシモフリスズメ	8,9					C	C		
185	ヒトリガ	キハダカノコ	8,9						C		
186		ヤネホソバ	8			NT					

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(6) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
187	ドクガ	ナチキシタドクガ	6,8					調		
188		トラサンドクガ	8			NT				
189		スゲドクガ	8			NT				
190		ヤクシマドクガ	8					調		
191	ヤガ	ハマオモトヨトウ	6					調		
192		コシロシタバ	6,8			NT		C		
193		ナマリキシタバ	8,9					C	B	
194		アミメキシタバ	6,8					C		
195		クロシオキシタバ	6,8					注		
196		カバフキシタバ	6,8					C		
197		ゴマシオキシタバ	8,9						B	
198		フシキキシタバ	6,8					C		
199		アサマキシタバ	6,8					注		
200		カギモンハナオイアツバ	8			NT				
201		ゴマダラキリガ	6					C		
202		アオモンギンセダカモクメ	6			NT		調		
203		ホソバオビキリガ	6					調		
204		サヌキキリガ	6,8					C		
205		ウスミミモンキリガ	8			NT				
206		キシタアツバ	8			NT				
207		マイコトラガ	6,8					調		
208		イチゴキリガ	6					C		
209		ウスベニキリガ	6					調		
210		ヨモギキリガ	6					C		
211	カギモンキリガ	6					調			
212	アヤモクメキリガ	6,8					調			
213	コブガ	サラサリンガ	8,9						C	
214	ハルカ	ハマダラハルカ	6,8			DD		調		
215	クサアブ	ネグロクサアブ	6,8,9			DD		注	C	
216	シギアブ	キアシキンシギアブ	8,9						調	
217	ミズアブ	ミズアブ	8,9						調	
218	ムシヒキアブ	トゲツヤイシアブ	8,9						調	
219	ツリアブ	トラツリアブ	6,8,9					調	C	
220		シバカワツリアブ	8,9						調	
221	ハナアブ	ルリハナアブ	8,9						調	
222		ケンランアリノスアブ	6,8,9			VU		調	C	
223	オサムシ	ウミミズギワゴミムシ	6,8,9			NT		調	調	
224		マイマイカブリ	8,10							B

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(7) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
225	オサムシ	セアカオサムシ	6,8,9			NT		調	C		
226		クロヒメヒョウタンゴミムシ	6,8					調			
227		オサムシモドキ	6,8,9					調	今		
228		タナカツヤハネゴミムシ	8			DD					
229		チョウセンゴモクムシ	8			VU					
230		クロモンヒラナガゴミムシ	8,9						調		
231		キノコゴミムシ	8,9						C		
232		キベリマルクビゴミムシ	6,8,9			EN		調	A		
233		オオトックリゴミムシ	8			NT					
234		ウミホソチビゴミムシ	6			NT		C			
235		イグチケブカゴミムシ	8,9			NT			調		
236		オオヒョウタンゴミムシ	1,2,6			NT		A			
237		ハンミョウ	ヨドシロヘリハンミョウ	6			VU		A		
238			アイヌハンミョウ	6,8,9			NT		C	C	
239	ルイスハンミョウ		6			EN		A			
240	ゲンゴロウ	キボシケシゲンゴロウ	8,9			DD			C		
241		クロゲンゴロウ	8,9			NT			C		
242		ゲンゴロウ	6,8,9			VU		A	A		
243		マルコガタノゲンゴロウ	6,8,9		国内	CR		A	今		
244		コガタノゲンゴロウ	6,8,9			VU		A	A		
245		マルガタゲンゴロウ	6,8,9			VU		C	今		
246		シマゲンゴロウ	8,9			NT			B		
247		マダラシマゲンゴロウ	6,8,9		国内	CR		絶滅	今		
248		コマルケシゲンゴロウ	8			NT					
249		マルケシゲンゴロウ	8,9			NT			C		
250		ケシゲンゴロウ	8,9			NT			B		
251		ヒメケシゲンゴロウ	8,9			VU			C		
252		キベリクロヒメゲンゴロウ	8,9			NT			C		
253		コウベツブゲンゴロウ	8,9			NT			B		
254		ルイスツブゲンゴロウ	8,9			VU			C		
255		シャープツブゲンゴロウ	8,9			NT			B		
256		ニセコウベツブゲンゴロウ	8,9						調		
257	マルチビゲンゴロウ	8			NT						
258	メクラゲンゴロウ	6			DD		調				
259	ヒメシマチビゲンゴロウ	6					調				
260	クロマメゲンゴロウ	8,9						調			
261	ヒメゲンゴロウ	8,9						C			
262	ミズスマシ	オオミズスマシ	8,9			NT			B		

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(8) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
263	ミズスマシ	コムズスマシ	8,9			EN				調	
264		ヒメミズスマシ	6,8,9			EN		C	B		
265		ミズスマシ	6,8,9			VU		C	A		
266	コガシラミズムシ	クロホシコガシラミズムシ	8			VU					
267		キイロコガシラミズムシ	6,8,9			VU		C	C		
268		マダラコガシラミズムシ	6,8,9			VU		C	C		
269	コツブゲンゴロウ	ムツボシツヤコツブゲンゴロウ	6,8,9			VU		C	A		
270	カワラゴミムシ	カワラゴミムシ	8,9					C	B		
271	ムカシゲンゴロウ	ムカシゲンゴロウ	6			DD		調			
272	セスジガムシ	セスジガムシ	8,9			EN				調	
273	ホソガムシ	チュウブホソガムシ	8			VU					
274		ヤマトホソガムシ	8,9			NT				調	
275	ガムシ	スジヒラタガムシ	8			NT					
276		コガムシ	8			DD					
277		ガムシ	8,9			NT				C	
278		シジミガムシ	8,9			EN			調	調	
279		ミュキシジミガムシ	8,9			NT				調	
280	クワガタムシ	オオクワガタ	6,8,9			VU		B	今		
281		マメクワガタ	6					C			
282	コガネムシ	ヒメサクラコガネ	6						調		
283		ヤマトアオドウガネ	6,8,10					C		調	
284		アカマダラハナムグリ	6,8,9			DD		A	B		
285		オオフタホシマグソコガネ	8,9							C	
286		ダイコクコガネ	2,6,8			VU		A			
287		コカブトムシ	8,9,10							調	B
288		ツヤスジコガネ	8,9							C	
289		オオチャイロハナムグリ	6,8			NT		B			
290		シロスジコガネ	6,8,9,10					B	今	調	
291		ヒゲコガネ	6,8,9,10					B	C	調	
292		キョウトアオハナムグリ	2,6,8						注		
293	クロカナブン	8,9					C	調			
294	ヒメドロムシ	ヨコミゾドロムシ	6			VU		C			
295	タマムシ	アオタマムシ	6						注		
296		クロマダラタマムシ	6,10					C		B	
297	コメツキムシ	ツシマヒメサビキコリ	6						調		
298		スナサビキコリ	6						調		
299	ホタル	ヘイケボタル	6,8,9,10						注	調	調
300		ヒメボタル	6,8						注		

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(9) 文献により確認された重要な動物（クモ類・昆虫類）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
301	テントウムシ	ジュウクホシテントウ	6,8,9					注	C	
302		ハラグロオオテントウ	6,8					注		
303		ジュウサンホシテントウ	6,8,9					注	C	
304	ツチハンミョウ	マメハンミョウ	6,8					C		
305	ゴミムシダマシ	ヤマトオサムシダマシ	8,9			NT			調	
306		フトヒメツノゴミムシダマシ	6					調		
307	カミキリムシ	センノキカミキリ	8,9						調	
308		クワカミキリ	6,8					調		
309		ヨコヤマヒメカミキリ	8,9						C	
310		ベーツヒラタカミキリ	6					C		
311		キイロミヤマカミキリ	8,9						C	
312		マヤサンコブヤハズカミキリ	6,8					C		
313		オオシロカミキリ	8,9						調	
314		ベニバハナカミキリ	8,9						C	
315		セダカコブヤハズカミキリ	8,9						B	
316		カタキハナカミキリ	8,9						B	
317		クリストフコトラカミキリ	8,9						調	
318		ヨツボシカミキリ	8,9			EN			A	
319		アサカミキリ	6			VU		A		
320		ヤノトラカミキリ	8,9						調	
321	ハムシ	キンイロネクイハムシ	8,9			NT		C	B	
322		カツラネクイハムシ	6,8,9					B	A	
323	コンボウハバチ	アカガネコンボウハバチ	8,9						C	
324		ホシアシブトハバチ	8,10			DD				調
325		キイロモモトハバチ	8,10							調
326		ナシアシブトハバチ	8,9						C	
327	ハバチ	ツマグロアカハバチ	8,9						C	
328		スミスシロオビハバチ	8,9						C	
329	ヤドリキバチ	トサヤドリキバチ	8,9			DD			C	
330	コマユバチ	ウマノオバチ	6,8,9,10			NT		C	C	B
331	ヒメバチ	ミズバチ	8,9			DD			調	
332	セダカヤセバチ	ホシセダカヤセバチ	10							調
333	セイボウ	オオセイボウ	8			DD				
334	アリ	ケブカツヤオアリ	8			DD				
335		ツノアカヤマアリ	8			DD				
336		トゲアリ	8,9			VU			調	
337	スズメバチ	ケブカスジドロバチ	10							調

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査（昆虫類）報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」（昭和55年、環境庁）

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

5「兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

6「兵庫県版レッドリスト2012（昆虫類）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

7「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

8「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-44(10) 文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
338	スズメバチ	ハグロフタオビドロバチ	8,10								調
339		キオビホオナガスズメバチ本州亜種	8			DD					
340		カバオビドロバチ本土亜種	10								B
341		フタモンアシナガバチ本土亜種	7,8,10								調
342		ヤマトアシナガバチ	8			DD					
343		オオハムシドロバチ	10			DD					調
344		ハラナガハムシドロバチ	10								調
345		モンズズメバチ	8,10			DD					調
346		クモバチ	アケボノクモバチ	8			DD				
347	キオビクモバチ		8,10								B
348	スギハラクモバチ		8,9,10			DD				調	B
349	フタモンクモバチ		8,9,10			NT				調	A
350	アオスジクモバチ		8			DD					
351	アリバチ	セヅノアリバチ	10								調
352	ツチバチ	シロオビハラナガツチバチ	8,10								調
353	セナガアナバチ	サトセナガアナバチ	8,9,10							C	B
354	ギングチバチ	シロスジギングチ	8,10								調
355		サクラトゲアナバチ	10								調
356		ニッポントゲアナバチ	10								調
357		アカアシハヤバチ	10								調
358	ドロバチモドキ	ヤマトスナハキバチ本土亜種	10			DD					調
359		ニッポンハナダカバチ	8,9			VU			C	調	
360		キアシハナダカバチモドキ	8			VU					
361	アリマキバチ	カラトイスカバチ	8,9,10			DD				調	調
362	アナバチ	フジジガバチ	8			NT					
363		ヤマトルリジガバチ	8,10								調
364		キゴシジガバチ	6,8,9,10						調	C	A
365		フクイアナバチ	6,8,9,10			NT			C	C	B
366	ミツバチ	シロスジフトハナバチ	10								B
367		クロマルハナバチ	8			NT					
368		ウスルリモンハナバチ	6,10						C		A
369		ナミルリモンハナバチ	8,9,10			DD				調	調
370	ハキリバチ	トモンハナバチ	8,9							調	
371		ヒロバトガリハナバチ	8,10								調
372		ヤマトハキリバチ	10								調
373		キヌゲハキリバチ	7,8,9							調	

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和2年度生物リスト)」(令和2年11月、国土交通省)に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典: 1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査(昆虫類)報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」(昭和55年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和3年4月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和3年4月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和3年4月現在)

5「兵庫県版レッドリスト2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和3年4月現在)

6「兵庫県版レッドリスト2012(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和3年4月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和3年4月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧」(2020年度)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」(令和3年3月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成31年3月、明石市)

表 4.1-44(11) 文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
374	ハキリバチ	クズハキリバチ	10			DD					調
375		キバラハキリバチ	10			NT					調
376		マイマイツツハナバチ	8,9			DD					調
合計 133 科 376 種				0 種	4 種	154 種	0 種	202 種	202 種	81 種	

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和2年度生物リスト)」(令和2年11月、国土交通省)に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

- 出典: 1「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査(昆虫類)報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」(昭和55年、環境庁)
- 2「自然環境調査 Web-GIS 第2回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和3年4月現在)
- 3「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和3年4月現在)
- 4「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和3年4月現在)
- 5「兵庫県版レッドリスト2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和3年4月現在)
- 6「兵庫県版レッドリスト2012(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和3年4月現在)
- 7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和3年4月現在)
- 8「神戸市で確認された動植物一覧」(2020年度)
- 9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」(令和3年3月、神戸市)
- 10「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成31年3月、明石市)

表 4.1-45(1) 文献により確認された重要な動物（底生動物）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
1	ウメボシイソギンチャク	ニンジンイソギンチャク	3					A		
2	ヒラタウズムシ	ミヤマウズムシ	3					調		
3	ユキノカサガイ	ツボミガイ	3,5,6			NT			A	
4		ヒメコザラガイ	4,5					C		
5	ニシキウズガイ	イボキサゴ	3			NT		C		
6	アマオブネガイ	ヒロクチカノコガイ	3			NT		B		
7	ユキスズメガイ	ミヤコドリガイ	3,5,6			NT		A	C	
8		ヒナユキスズメガイ	3			NT		A		
9	タニシ	マルタニシ	1,2,3,5,6			VU		C	B	
10		オオタニシ	1,2,5			NT				
11	オニノツノガイ	コゲツノブエガイ	3			VU		A		
12	ウミニナ	ホソウミニナ	5,6						B	
13		ウミニナ	5,6			NT			A	
14	トゲカワニナ	タケノコカワニナ	3			VU		A		
15	カワニナ	クロダカワニナ	1,2,3,5,6			NT		C	C	
16	キバウミニナ	ヘナタリガイ	3			NT		A		
17		カワアイガイ	3			VU		A		
18	ホソスジチョウジガイ	ゴマツボ	5			VU		A		
19	ワカウラツボ	カワグチツボ	3			NT		C		
20		ワカウラツボ	3			VU		A		
21	カワザンショウガイ	クリイロカワザンショウガイ	1,2,3,5,6			NT		C	B	
22		サツマクリイロカワザンショウガイ	3					C		
23		ツブカワザンショウガイ	3,5,6			NT		B	A	
24		ヒラドカワザンショウガイ	3,4					B		
25		ヒナタムシヤドリカワザンショウガイ	3			NT		B		
26		ヨシダカワザンショウガイ	3			NT		B		
27		カハタレカワザンショウガイ	5			VU		A		
28	エゾマメタニシ	イナバマメタニシ	1,2,3,5,6			VU		B	B	
29		ヒメマルマメタニシ	3,5,6			VU		C	C	
30		マメタニシ	1,2			CR		A		
31	ミズゴマツボ	ウミゴマツボ	3			NT		C		
32	イソコハクガイ	シラギクガイ	3			NT		A		
33	ハナゴウナ	ヒモイカリナマコツマミガイ	3,5,6			VU		A	C	
34	タマガイ	アダムスタマガイ	5			NT				
35	イトカケガイ	イナザワハベガイ	5					B		
36	ムシロガイ	アラムシロガイ	5,6						C	
37		ムシロガイ	3,5,6			NT		B	C	
38	クダタマガイ	コメツブツララガイ	4			VU				
39		コヤスツララガイ	3			NT		B		
40	ヘコミツララガイ	マツシマコメツブ	3					B		
41	トウガタガイ	カキウラクチキレモドキ	3,4,5,6					C	C	
42	オカミミガイ	オカミミガイ	3			VU		A		
43		ウスコミミガイ	3			NT		A		
44		ナギサノシタタリガイ	5,6					B	C	

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「兵庫県版レッドリスト2014（貝類及びその他無脊椎動物）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

表 4.1-45(2) 文献により確認された重要な動物（底生動物）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
45	モノアラガイ	モノアラガイ	5			NT				
46	ヒラマキガイ	カワネジガイ	3			CR		A		
47		ヒラマキミズマイマイ	1,2,5			DD				
48		ミズコハクガイ	3			VU		A		
49		クルマヒラマキガイ	3,5,6			VU		B	B	
50		ヒラマキガイモドキ	5			NT				
51	カワコザラガイ	カワコザラガイ	5			CR				
52	フネガイ	サルボウガイ	4,5,6						B	
53	イタボガキ	コケゴロモ	5					注		
54		イタボガキ	5			CR+EN				
56	ハボウキガイ	タイラギ	3,5			NT		C		
55		ハボウキガイ	5,6			NT		A	C	
57	イシガイ	フネドブガイ	3					A		
58		ニセマツカサガイ	3			VU		A		
59		トンガリササノハガイ	3			NT		A		
60		イシガイ	3,4,5,6					C	B	
61		カタハガイ	1,2,3			VU		A		
62		マツカサガイ	1,2,3			NT		B		
63		タガイ	5,6						C	
64	ウロコガイ	ニッポンマメアゲマキガイ	3			NT		A		
65	チリハギガイ	コハクノツユガイ	5					A		
66		マツモトウロコガイ	5			NT		A		
67	ブンブクヤドリガイ	スジホシムシヤドリガイ	3,5			NT		A		
68	キヌマトイガイ	ナミガイ	5					C		
69	フナガタガイ	ウネナシトマヤガイ	5,6			NT			C	
70	シジミ	ヤマトシジミ	3,5			NT		C		
71		マシジミ	1,2,3,5,6			VU		注	C	
72	ドブシジミ	ドブシジミ	3,5,6					C	B	
73	マルスダレガイ	ハマグリ	3			VU		A		
74		カガミガイ	5,6						A	
75		メオニアサリ	5,6						C	
76	ハナグモリ	ハナグモリガイ	3			VU		A		
77	ニッコウガイ	ヒメシラトリガイ	4,5,6						A	
78	シオサザナミ	オチバガイ	3			NT		A		
79		ムラサキガイ	3			VU		A		
80	キヌタアゲマキ	キヌタアゲマキ	3			NT		B		
81	マテガイ	マテガイ	3					注		
82	バカガイ	シオフキガイ	3					A		
83		ミルクイガイ	5,6			VU		A	A	
84	チドリマスオ	クチバガイ	5			NT				
85	オキナガイ	オキナガイ	3,5,6					B	A	
86	オオノガイ	オオノガイ	3			NT		B		
87	チロリ	マキントシチロリ	3					C		
88		チロリ	3					C		

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「兵庫県版レッドリスト2014（貝類及びその他無脊椎動物）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

表 4.1-45(3) 文献により確認された重要な動物（底生動物）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
89	ゴカイ	コケゴカイ	3,4					C			
90		スナイソゴカイ	3,4					調			
91	ナナテイスメ	スゴカイイソメ	3					C			
92	ギボシイソメ	コアシギボシイソメ	3					C			
93	ツバサゴカイ	ムギワラムシ	3				NT	A			
94		スナタバムシ	3					B			
95	タマシキゴカイ	タマシキゴカイ	3					C			
96	スジホシムシ	スジホシムシモドキ	3				NT	B			
97		スジホシムシ	3				NT	調			
98	フジツボ	シロスジフジツボ	4,5,6						調		
99	クルマエビ	クルマエビ	3,4					C			
100	ヌマエビ	ヤマトヌマエビ	5,6					B	調		
101		ミズレヌマエビ	3,4,5					B			
102	テナガエビ	ミナミテナガエビ	3,5,6					C	C		
103		ヒラテテナガエビ	3,5,6					A	B		
104		シラタエビ	3,4					B			
105	テッポウエビ	テッポウエビ	3,4					C			
106	ホンヤドカリ	ヨモギホンヤドカリ	5,6				NT		C		
107	ハサミシャコエビ	ハサミシャコエビ	3					C			
108	スナモグリ	ニホンスナモグリ	3,4					C			
109	アナジャコ	アナジャコ	3					B			
110		ヨコヤアナジャコ	3,4					C			
111	カニダマシ	ヤドリカニダマシ	3				NT	A			
112	コブシガニ	マメコブシガニ	3,4					B			
113	ケブカガニ	マキトラノオガニ	3,4					B			
114	ベンケイガニ	クロベンケイガニ	3,4,5,6					C	C		
115		アカテガニ	3,4,5,6					B	B		
116		ウモレベンケイガニ	3				VU	A			
117		フタバカクガニ	3,5,6					B	B		
118		クシテガニ	3				NT	A			
119		ユビアカベンケイガニ	3				NT	C			
120		ベンケイガニ	3,5,6				NT	B	A		
121		モクズガニ	トリウミアカイソモドキ	3				NT	B		
122			ハマガニ	3,5,6				NT	B	A	
123	ヒメアシハラガニ		3				NT	B			
124	アシハラガニ		3,4,5,6					C	B		
125	スネナガイソガニ		3					C			
126	ヒメケフサイソガニ		3				NT	B			
127	ウモレマメガニ		3				VU	A			
128	タイワンヒライソモドキ		3				NT	B			
129	ムツハアリアケガニ	アリアケモドキ	3					A			
130	コメツキガニ	チゴガニ	3,4					C			

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3「兵庫県版レッドリスト2014（貝類及びその他無脊椎動物）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

表 4.1-45(4) 文献により確認された重要な動物（底生動物）

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
131	コメツキガニ	コメツキガニ	3,4					C		
132	オサガニ	オサガニ	3				NT	A		
133		ヒメヤマトオサガニ	3				NT	B		
134		ヤマトオサガニ	3,4					C		
135	スナガニ	ハクセンシオマネキ	3			VU		C		
136		スナガニ	3,4,5,6					B	B	
137	ヒメテンコケムシ	カンテンコケムシ	3					B		
138	イカリナマコ	ヒモイカリナマコ	3					B		
139	ヨウミヤクカシパン	ハスノハカシパン	3					B		
140	ナメクジウオ	ヒガシナメクジウオ	3				VU	B		
合計 80 科 140 種				0 種	0 種	62 種	18 種	119 種	40 種	0 種

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「自然環境調査 Web-GIS 第4回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第5回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3 「兵庫県版レッドリスト2014（貝類及びその他無脊椎動物）」 ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4 「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」 国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

5 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

6 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

表 4.1-46 文献により確認された重要な動物（陸産貝類）

番号	科名	種名	出典	選定基準							
				I	II	III	IV	V	VI	VII	
1	ゴマオカタニシ	ゴマオカタニシ	1,2,4,5			NT			C		
2	ヤマキサゴ	ヤマキサゴ	4,5						C		
3	ヤマタニシ	サドヤマトガイ	3,4,5			NT		注目	B		
4	ムシオイガイ	ミヤコムシオイガイ	4					C			
5		ハリマムシオイガイ	1,2,3,4,5					A	A		
6		ミヤマムシオイ	3					A			
7	ゴマガイ	オオウエゴマガイ	1,2,4,5						C		
8	ケシガイ	スジケシガイ	4,5						C		
9	オカモノアラガイ	ナガオカモノアラガイ	1,2,4,5			NT			C		
10	キバサナギガイ	ナガナタネガイ	4			LP		B			
11		キバサナギガイ	4,5			CR+EN		A	今		
12	マキゾメガイ	マルナタネガイ	3					B			
13		ヒラドマルナタネ	4					B			
14	キセルガイモドキ	キセルガイモドキ	3,4,5					C	B		
15	キセルガイ	ヒメコギセル	4,5						C		
16		オオギセル	4			NT					
17		コンボウギセル	3					A			
18		シリオレトノサマギセル	1,2,4,5			NT			C		
19		ハゲギセル	4,5						C		
20		ホソヒメギセル	1,2,4			VU					
21		ホソアシヒダナメクジ	イボイボナメクジ	3,4,5			NT		A	A	
22	オオコウラナメクジ	オオコウラナメクジ	3,4,5			NT		B	C		
23	ベッコウマイマイ	ヒラベッコウガイ	1,2,4			DD					
24		ハクサンベッコウ	4			DD					
25		キヌツヤベッコウ	4			DD					
26		レンズガイ	3			VU		A			
27		ヒメハリマキビ	4			NT					
28		ウメムラシタラガイ	4,5			NT			C		
29		オオウエキビ	4,5			DD			C		
30		ヒメカサキビ	4			NT					
31		ニッポンマイマイ (ナンバンマイマイ)	ケハダビロウドマイマイ	1,2,3,4,5			NT		B	B	
32			ビロウドマイマイ	3,4,5			DD		B	B	
33	ヤマタカマイマイ		4,5			NT			C		
34	オナジマイマイ	クチマガリマイマイ	3,4,5			NT		B	B		
35		マヤサンマイマイ	3,4,5			VU		A	A		
36		ヌノビキケマイマイ	3,4,5			VU		A	A		
37		コオオベソマイマイ	1,2,4,5						C		
38		イセノナミマイマイ	3,4						注目		
39		ギューリキマイマイ	1,2,3,4,5						注目	B	
40		ヒメコウロマイマイ	3						C		
41		カタマメマイマイ	3,4,5			VU		EX	A		
合計 16 科 41 種				0 種	0 種	29 種	0 種	22 種	14 種	0 種	

注1) 種名及び分類は、原則として「種の多様性調査（動物分布調査）対象種一覧 陸産貝類」（平成14年、環境省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：1 「自然環境調査 Web-GIS 第4回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

2 「自然環境調査 Web-GIS 第5回」 環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

3 「兵庫県版レッドリスト2014（貝類及びその他無脊椎動物）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

4 「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

5 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」（令和3年3月、神戸市）

表 4.1-47 確認位置が特定できた重要な動物種

番号	分類	種名	選定基準							備考
			I	II	III	IV	V	VI	VII	
1	両生	ダルマガエル ^{注2)}			EN		A	A	A	
2	昆虫	ハルゼミ					注		B	文献の記録は「少ない」
3	両生	オオサンショウウオ	特別		VU		B	調		
4	両生	ダルマガエル ^{注2)} ※			EN		A	A	A	
—	昆虫	オオヒョウタンゴミムシ			NT		A			文献の記録は「いなくなった」 ^{注5)}
5	昆虫	ベッコウトンボ※		国内	CR		A	今	今	文献の記録は「まれ」
6	両生	ダルマガエル ^{注2)} ※			EN		A	A	A	
7	昆虫	ハネビロエゾトンボ			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
8	両生	ダルマガエル ^{注2)} ※			EN		A	A	A	
—	昆虫	オオヒョウタンゴミムシ			NT		A			文献の記録は「いなくなった」 ^{注5)}
9	昆虫	ベッコウトンボ※		国内	CR		A	今	今	文献の記録は「まれ」
10	昆虫	ハネビロエゾトンボ※			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
11	両生	ダルマガエル ^{注2)}			EN		A	A	A	
12	昆虫	ハルゼミ					注		B	文献の記録は「少ない」
13	昆虫	ハネビロエゾトンボ※			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
14	両生	カスミサンショウウオ ^{注3)}			VU		B	B	A	
15	昆虫	ハネビロエゾトンボ			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
16	両生	カスミサンショウウオ ^{注3)}			VU		B	B	A	
17	両生	カスミサンショウウオ ^{注3)}			VU		B	B	A	
18	昆虫	クロツバメシジミ※			NT		B	B		文献の記録は「まれ」
19	両生	カスミサンショウウオ ^{注3)}			VU		B	B	A	
20	昆虫	クロツバメシジミ※			NT		B	B		文献の記録は「比較的普通に見られる」
21	両生	カスミサンショウウオ ^{注3)} ※			VU		B	B	A	
22	昆虫	ハルゼミ					注		B	文献の記録は「少ない」

注1) 表中の番号は図 4.1-16 に対応

注2) 文献ではダルマガエルと記載されているが、平成 14 年にナゴヤダルマガエルに種名変更されたため、ナゴヤダルマガエルとして抽出した。

注3) 文献ではカスミサンショウウオと記載されているが、令和元年にセトウチサンショウウオに種名変更されたため、セトウチサンショウウオとして抽出した。

注4) ※の記録は、「日本の重要な両生類・は虫類 近畿版」、「日本の重要な昆虫類 近畿版」を精査し「兵庫県動植物分布図」で確認された位置から変更している。

注5) 文献に「いなくなった」と記録されていた2箇所は、図 4.1-16 に図示していない。

注6) 表中の選定基準は表 4.1-38 に対応

出典：「第2回自然環境保全基礎調査 兵庫県動植物分布図」(昭和56年、環境庁)

「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査(両生類・は虫類)報告書 日本の重要な両生類・は虫類 近畿版」(昭和57年、環境庁)

「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査(昆虫類)報告書 日本の重要な昆虫類 近畿版」(昭和55年、環境庁)

表 4.1-48 注目すべき生息地

番号	生息域	分類	選定理由	出典
1	夢前川右岸の水 路	昆虫類	貴重な昆虫類(トゲナベブタムシ)の生 息地	1
2	加古川河口	底生動物	ヨシ原がよく保存されており、ハクセ ンシオマネキ、ウモレベンケイガニ、ア リアケモドキ、カワアイ、ヘナタリ、ワ カウラツボ、ヒロクチカノコといった 希少種が生息する。	1
3	加古川河口周辺	鳥類、魚類、昆虫類、甲殻類等、 貝類、その他無脊椎動物 ^{注)}	絶滅危惧種又は減少しつつある種の生 育・生息地	2
4	いなみの台地の ため池群	鳥類、魚類、昆虫類(水生昆虫)	人々との関わりのなかで、地域独特の 景観を形成し、多様な生物を育ててい る。	3

注) 文献では、生物情報の例に「その種の分布情報あり」として記載されている。

出典：1 「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」環境省ホームページ（令和3年4月現在）

2 「生物多様性の観点から重要度の高い海域」環境省ホームページ（令和3年4月現在）

3 「兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）」（令和3年4月現在、ひょうごの環
境ホームページ）

凡例	
記号	種別
	重要な動物種
	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「第2回自然環境保全基礎調査 兵庫県動植物分布図」(昭和56年、環境庁)
「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査(両生類・は虫類)報告書
日本の重要な両生類・は虫類 近畿版」(昭和57年、環境庁)
「第2回自然環境保全基礎調査 動物分布調査(昆虫類)報告書
日本の重要な昆虫類 近畿版」(昭和55年、環境庁)

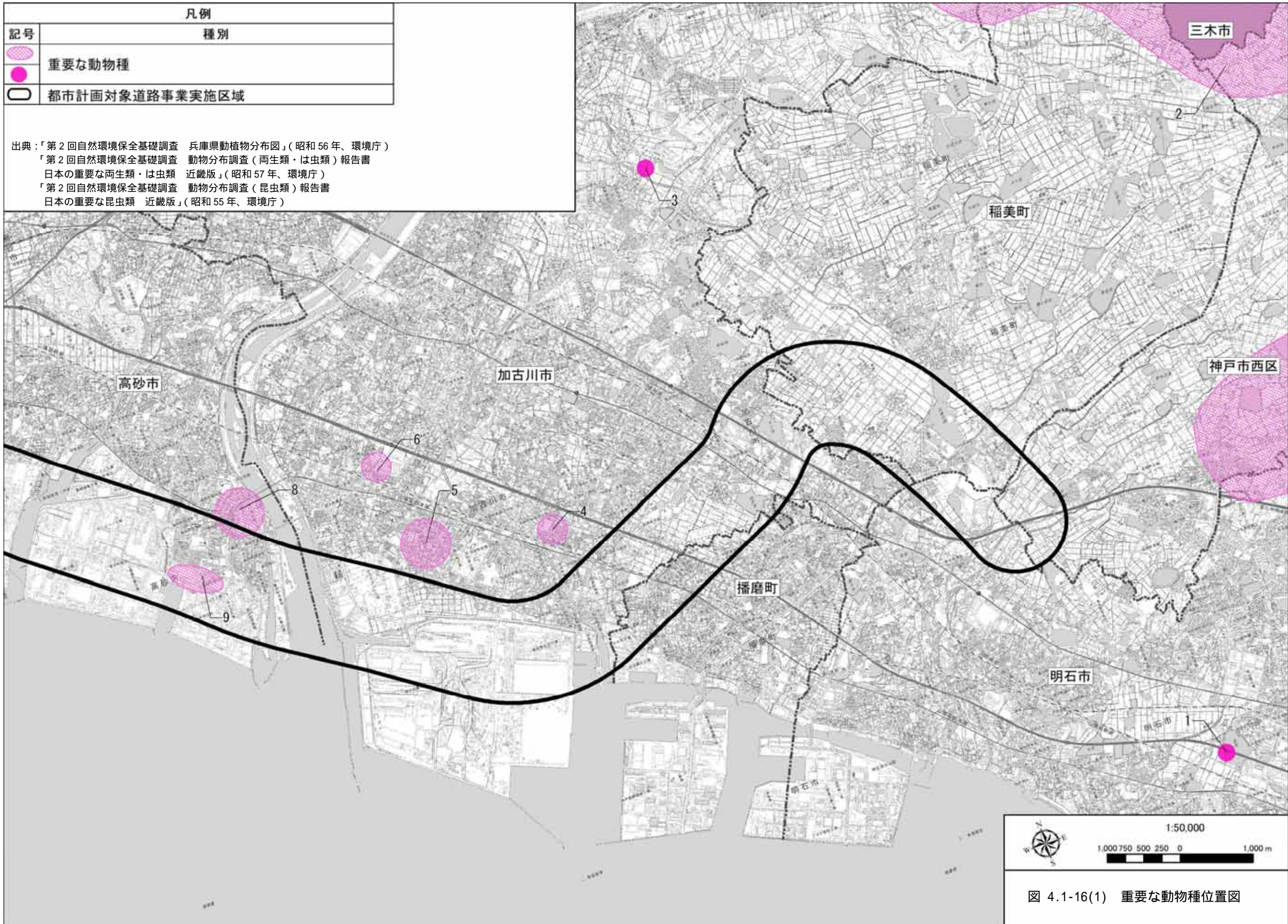


図 4.1-16(1) 重要な動物種位置図

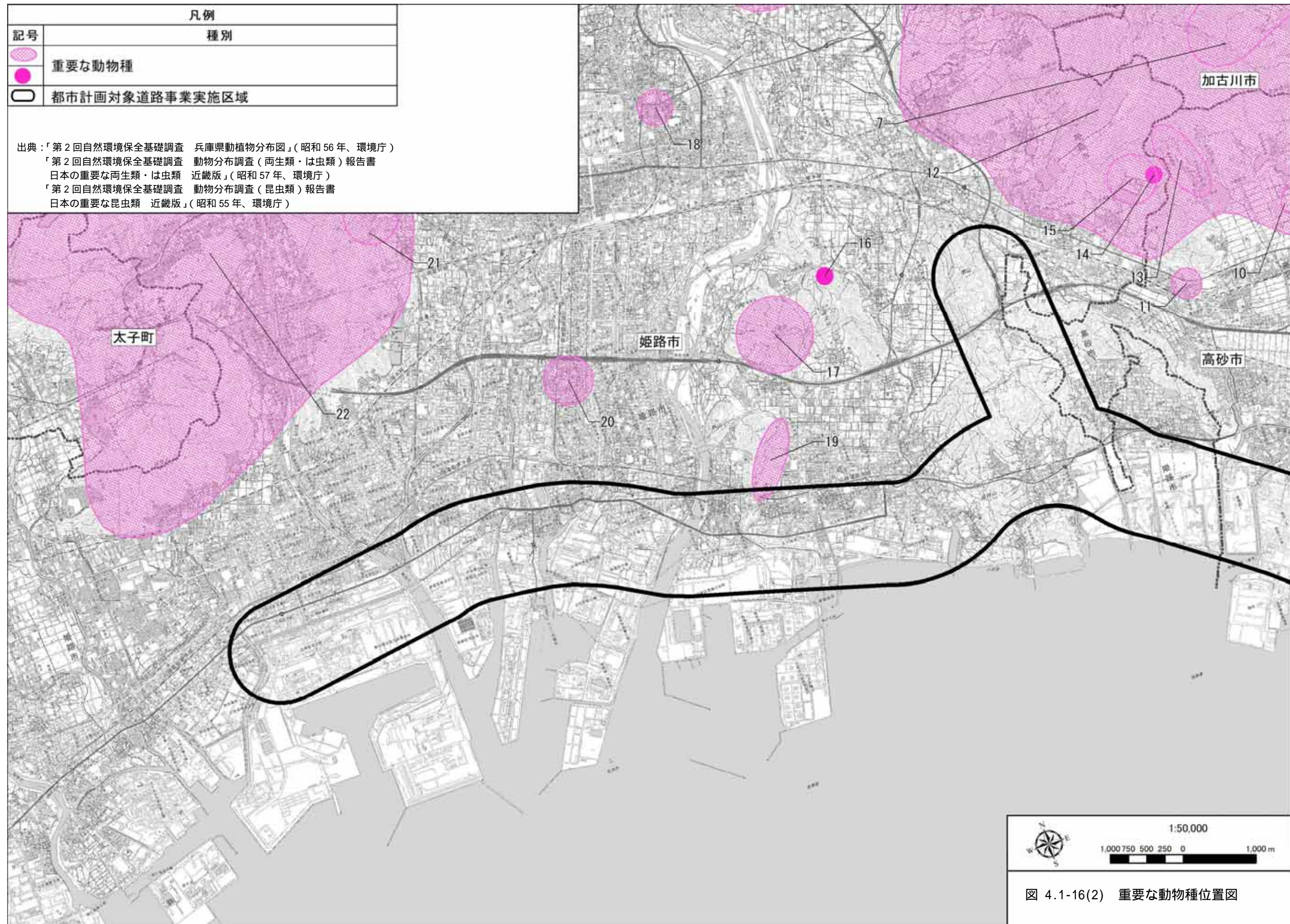


図 4.1-16(2) 重要な動物種位置図

2) 植物の生育の状況、重要な種及び群落の状況

(1) 植生の状況

調査区域の現存植生図を図 4.1-17 に、植生自然度図を図 4.1-18 に示します。

調査区域は、海岸や河川に沿って低地が分布しており、これらの大部分は市街地や、緑の多い住宅地、水田、畑地等によって占められています。特に海岸沿いは工場地帯となっており、改変の度合いが大きな地域となっています。

低地の後背地は、標高 150～200m 程度の山地・丘陵地となっており、常緑針葉樹林のアカマツ・モチツツジ群集や落葉広葉樹林のコナラ群落といった二次林が分布し、尾根沿いの一部にはスギ・ヒノキ植林等の植林地も見られます。

水域としては、加古川、市川、夢前川、揖保川といった主要な河川が調査区域を南流しており、これら河川沿いにはヨシクラスの水生植物群落が見られます。

この他、調査区域を特徴づける環境として多くのため池が存在しており、これらのため池は調査区域東部の神戸市西区、稲美町、加古川市周辺に多く分布しています。これらため池には、ウキクサ・ヒルムシロクラスの浮葉植物の群落が見られます。

(2) 植物相の状況

調査区域において生育記録のある種として 187 科 2,359 種が挙げられます。

この中には、アカマツ・モチツツジ群集、コナラ群落の主要構成樹種であるアカマツ、コナラ、人工林に見られるスギ、ヒノキ等が確認されており、河川沿いではヨシ、アイアシ、フクド、マルバヤナギ、ジャヤナギ等が確認されています。海岸の砂浜ではオカヒジキ、ハマヒルガオ、コウボウシバ、ハマボウフウ、ハマゴウなどが確認されています。

また、調査区域に特徴的な水辺環境では、オニバス、トリゲモ、アサザ、ミクリ、ヒルムシロ等の水生植物が確認されています。

(3) 重要な植物種及び群落の状況

重要な種・群落の選定にあたっては表 4.1-49 に示す法律及び文献を使用しました。調査区域の重要な種・群落の状況を表 4.1-50～表 4.1-58 に示します。

調査区域における重要な植物種としては、サンショウモ、オニバス、フクド、タコノアシ、コヤスノキ、ノジギク等の維管束植物 129 科 669 種等が挙げられます。都市計画対象道路事業実施区域には、植物群落として稲美町六分一・天満大池のアサザ群落、姫路市大塩町・姫路シーサイドゴルフ場南の海岸の海浜植物群落、的形のノジギク群落、姫路市大塩町・的形町・木場の海岸植生、姫路市飾磨区中島・市川河口の塩沼地植物群落、巨樹巨木として姫路市白浜町（松原八幡神社）のイチョウ、保存種・保護樹木として明石市魚住町のクスノキ、フジ、高砂市高砂町のイブキ、カヤ、エノキ、クロマツ、ソテツ、姫路市八家のビャクシン、姫路市白浜町のクスノキ、イチョウ、姫路市飾磨区のクロガネモチ、天満社の森が分布しています。

なお、調査区域に兵庫県環境の保全と創造に関する条例（平成 7 年兵庫県条例第 28 号）に基づく指定地域（郷土記念物及び環境緑地保全地域）はありません。

調査区域における重要な植物種及び植物群落の分布記録位置は図 4.1-19～図 4.1-22 に示すとおりです。図示していないものについては、調査区域周辺での記録はあるが詳細な位置が特定できなかったものです。

調査区域には多くのため池が存在しており、オニバス等の重要な水生植物の確認記録地点があります。

表 4.1-49(1) 重要な種・群落の選定基準

分類	法律及び文献	選定基準及びランク
天然記念物	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別：国指定特別天然記念物 国：国指定天然記念物 県：県指定天然記念物 市：市指定天然記念物 町：町指定天然記念物
植物群落	「第 2 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(昭和 56 年、環境庁) 「第 3 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(昭和 63 年、環境庁) 「第 5 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(平成 12 年、環境庁)	特定植物群落
	「兵庫県版レッドデータブック 2020(植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ(令和 3 年 4 月現在)	A：A ランク B：B ランク C：C ランク 注：要注目
巨樹・巨木林	「第 6 回自然環境保全基礎調査(巨樹・巨木林調査)」(平成 13 年、環境庁)	巨樹・巨木林
保存樹・保護樹木	「明石市の保護樹木・樹林一覧」(令和 3 年 4 月ヒアリング情報) 「指定文化財」稲美町ホームページ(令和 3 年 4 月ヒアリング情報) 「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ(令和 3 年 4 月現在ヒアリング情報) 「高砂市指定保存樹一覧」(令和 3 年 4 月ヒアリング情報、高砂市) 「姫路市指定の保存樹・保護地区」(令和 2 年 3 月、姫路市公園緑地課) 「太子町の文化財一覧」太子町ホームページ(令和 3 年 4 月ヒアリング情報)	保存樹・保護樹木
郷土記念物 環境緑地 保全地域	「環境の保全と創造に関する条例」(平成 7 年兵庫県条例第 28 号)	郷土記念物、環境緑地保全地域

表 4.1-49(2) 重要な種・群落の選定基準

分類	法律及び文献	選定基準及びランク
植物種	I 「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別: 国指定特別天然記念物 国: 国指定天然記念物 県: 県指定天然記念物 市: 市指定天然記念物 町: 町指定天然記念物
	II 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)	国内: 国内希少野生動植物種
	III 「環境省レッドリスト 2020 の公表について」(令和 2 年 3 月、環境省)	EX: 絶滅 EW: 野生絶滅 CR: 絶滅危惧 IA 類 EN: 絶滅危惧 IB 類 VU: 絶滅危惧 II 類 NT: 準絶滅危惧 DD: 情報不足 LP: 絶滅のおそれのある地域個体群
	IV 「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)	EX: 絶滅 EW: 野生絶滅 A: A ランク B: B ランク C: C ランク 注: 要注目種 地: 地域限定貴重種 調: 要調査種
	V 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)	今: 今見られない A: A ランク B: B ランク C: C ランク 調: 要調査
	VI 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)	今: 今見られない A: A ランク B: B ランク 調: 要調査

表 4.1-50 重要な種・群落の状況（天然記念物）

番号	区分	名称	出典	備考
1	県指定	浜西のヒメコマツ（ゴヨウマツ）	1,2	
2	明石市指定	瑞応寺のそてつ	2	保存樹 No.4 と同個体
3	稲美町指定	カイツカイブキ	3	保存樹 No.6 と同個体
4	播磨町指定	二子住吉神社クスノキ 1本	4	巨樹 No.1 と同個体 保存樹 No.7 と同個体
5		播磨小学校クスノキ 1本	4	巨樹 No.2 と同個体 保存樹 No.8 と同個体

注1) 表中の番号は図 4.1-19 に対応

注2) 備考欄は、巨樹・保存樹との整合を示す。

出典：1「県指定文化財一覧（平成31年3月12日現在）」兵庫県教育委員会ホームページ（令和3年4月現在）

2「市内の指定・登録文化財」明石市ホームページ（令和3年4月現在）

3「指定文化財」稲美町ホームページ（令和3年4月現在）

4「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ（令和3年4月現在）

表 4.1-51 重要な種・群落の状況（植物群落）

番号	場所	植生の種類	ランク	出典
1	明石市大久保町大窪高丘5丁目・主池	湿地植物群落	A	1 (単 328)
2	明石市魚住町金ヶ崎・金ヶ崎公園	コナラーアベマキ群落	C	1 (単 254)
3	—	西島大池・皿池・新池のオニバス群落	—	3
4	明石市大久保町西島・上池	オニバス群落	C	1 (単 450)
5	明石市大久保町西島・皿池	オニバス群落	C	1 (単 451)
6	—	西島大池・皿池・新池のオニバス群落	—	3
7	—			
8	稲美町六分一・天満大池	アサザ群落	A	1 (単 459)
9	加古川市米田町船頭・加古川橋上流右岸	フジバカマ個体群	C	1 (単 502)
10	加古川市、高砂市加古川市尾上町養田、加古川町稲屋、高砂市米田町古新、荒井町小松原、高砂町朝日町、栄町、藍屋町・加古川河口	塩沼地植物群落	A	1 (単 408)
11	高砂市阿弥陀町阿弥陀西坂	オニバス群落	注	1 (単 458)
12	姫路市別所町北宿野田・瀬戸池	オニバス群落	B	1 (単 476)
13	姫路市大塩町池ノ上・大池	オニバス群落	注	1 (単 475)
14	—	姫路市別所町の禿げ山植生	—	3
15	姫路市別所町佐土新・—	ススキーウンヌケ群落	B	1 (単 294)
16	姫路市大塩町・姫路シーサイドゴルフ場南の海岸	海浜植物群落	C	1 (単 411)
17	—	的形のノジギク群落	—	2
18	姫路市大塩町、的形町、木場	大塩・的形の海岸植生	B	1 (複合 04)
19	姫路市日出町・市川山陽新幹線付近右岸	河辺植物群落	C	1 (単 366)
20	姫路市阿保・市川阿保橋下流右岸	河辺植物群落	C	1 (単 363)
21	姫路市飾磨区中島・市川河口	塩沼地植物群落	A	1 (単 410)
22	姫路市、たつの市姫路市網干区興浜、浜田、飾磨区須加、たつの市御津町苧屋・揖保川分流（中川、元川）	塩沼地植物群落	A	1 (単 412)

注1) ランクは、「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）による。

A：規模的、質的にすぐれており貴重性の程度が最も高く、全国的価値に相当するもの。

B：A ランクに準ずるもので、地方的価値、都道府県の価値に相当するもの。

C：B ランクに準ずるもので、市町村の価値に相当するもの。

注：要注目 人間生活との関わりを密接に示すもの、地元の人に愛されているものなど、貴重なものに準ずるものとして保全に配慮すべきもの。

注2) 表中の番号は図 4.1-20 に対応

注3) 出典の（ ）内の番号は、ひょうごの環境ホームページの箇所リストの番号を示す。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

2「第2回自然環境保全基礎調査（特定植物群落調査）」（昭和56年、環境庁）

3「第5回自然環境保全基礎調査（特定植物群落調査）」（平成12年、環境庁）

表 4.1-52 重要な種・群落の状況（巨樹・巨木林）

番号	樹種	樹高 (m)	樹幹 (cm)	出典元 No	備考
1	クスノキ	16	500	44880	天然記念物 No.4 と同個体
2	クスノキ	12	290	44879	天然記念物 No.5 と同個体
3	イチヨウ※	17	410	44666	保存樹 No.8 と同個体
4	ケヤキ※	13	395	44665	
5	クスノキ※	18	430	44435	
6	クスノキ※	14	330	44434	
7	イチヨウ※	30	330	44443	保存樹 No.33 と同個体
8	エノキ※	13	310	44436	保存樹 No.35 と同個体
9	イチヨウ	18	410	44406	保存樹 No.42 と同個体
10	ムクノキ	18	360	44448	保存樹 No.50 と同個体
11	ムクノキ	20	400	44449	保存樹 No.52 と同個体
12	ムクノキ	14	300	44444	保存樹 No.51 と同個体
13	ケヤキ	14	310	44445	
14	クロガネモチ※	11	300	44430	
15	クスノキ	17	330	44415	保存樹 No.57 と同個体
16	カヤ	17	330	44414	保存樹 No.59 と同個体
17	エノキ※	15	340	44431	伐採済（保存樹木除却）
18	クスノキ	12	400	44432	伐採済（保存樹木除却）
19	ムクノキ	16	384	45079	
20	ムクノキ	10	384	45090	

注 1) 表中の番号は図 4.1-21 に対応

注 2) ※の記録は、現地踏査や航空写真の精査、保存樹・天然記念物との整合により「第 6 回自然環境保全基礎調査（巨樹・巨木林調査）」GIS の位置から変更している。

注 3) 備考欄は、保存樹・天然記念物との整合や、木の存続状況を整理した結果を示す。

注 4) 表中網掛け表示している No.17 のエノキと、No.18 のクスノキは、平成 28 年度に実施した現地踏査にて「伐採済（保存樹木除却）」と判断した。

出典：「第 6 回自然環境保全基礎調査（巨樹・巨木林調査）」（平成 13 年、環境省）

表 4.1-53(1) 重要な種・群落の状況(保存樹・保護樹木)

番号	樹種	本数	所在地	出典	備考
1	クスノキ	20	明石市魚住町清水 2744	1	
2	フジ	1	明石市魚住町清水 2744	1	
3	フジ	1	明石市魚住町中尾社山 1030	1	
4	ソテツ	11	明石市二見町東二見 1910	1	天然記念物 No.2 と同個体
5	ケヤキ	1	明石市二見町西二見 899	1	
6	カイツカイブキ	-	加古郡稲美町中村 14 (円光寺)	2	天然記念物 No.3 と同個体
7	クスノキ	1	播磨町二子 1 (二子住吉神社)	3	天然記念物 No.4 と同個体
8	クスノキ	1	播磨町宮北 1-3-10	3	天然記念物 No.5 と同個体
9	ケヤキ	1	高砂市米田町米田	4	
10	ケヤキ	1	高砂市米田町米田	4	
11	モチノキ	1	高砂市米田町米田 503	4	
12	イチョウ	1	高砂市美保里 48-1	4	指定解除 巨樹 No.3 と同個体
13	イチョウ	1	高砂市美保里 48-1	4	指定解除
14	イブキ	1	高砂市高砂町東宮町 190	4	
15	カヤ	1	高砂市高砂町東宮町 190	4	
16	エノキ	1	高砂市高砂町東宮町 190	4	
17	イヌマキ	1	高砂市神爪 5 丁目 16-22	4	
18	クロマツ	1	高砂市高砂町横町 1074-2	4	
19	ソテツ	1	高砂市高砂町横町 1074-2	4	
20	モチノキ	1	高砂市今市 1 丁目 11-4	4	
21	ケヤキ	1	高砂市今市 1 丁目 11-4	4	
22	オガタマ	1	高砂市今市 1 丁目 8-13	4	
23	カヤ	1	高砂市今市 1 丁目 8-13	4	
24	ヤマモモ	1	高砂市阿弥陀町地徳 279-1	4	
25	オガタマ	1	高砂市曾根町 493	4	
26	クロマツ	1	高砂市曾根町 2054	4	
27	サルスベリ	1	高砂市曾根町 2054	4	
28	ビャクシン	-	姫路市大塩町(妙経寺)	5	
29	クスノキ	-	姫路市別所町別所(水野貢宅)	5	
30	クスノキ	-	姫路市別所町別所(安養寺)	5	
31	ビャクシン	-	姫路市別所町佐土(福乗寺)	5	
32	イチョウ	-	姫路市別所町佐土(福乗寺)	5	
33	イチョウ	-	姫路市的形町の形(磯山の山麓)	5	巨樹 No.7 と同個体
34	クスノキ	-	姫路市御国野町御着(大歳神社)	5	
35	エノキ	-	姫路市御国野町御着(先祖橋北詰)	5	巨樹 No.8 と同個体
36	タブノキ	-	姫路市的形町福泊(八幡宮)	5	
37	ビャクシン	-	姫路市八家(西念寺)	5	
38	ムクノキ	-	姫路市花田町小川(門前地藏)	5	
39	クスノキ	-	姫路市野里(大歳神社)	5	
40	クスノキ	-	姫路市白浜町(白浜小学校)	5	
41	クスノキ	-	姫路市白浜町(白浜小学校)	5	
42	イチョウ	-	姫路市白浜町(松原八幡神社)	5	巨樹 No.9 と同個体

注1) 表中の番号は図 4.1-22 に対応

注2) 備考欄は、巨樹・天然記念物との整合や、木の存続状況を整理した結果を示す。

出典：1「明石市の保護樹木・樹林一覧」(令和3年4月ヒアリング情報、明石市)

2「指定文化財」稲美町ホームページ(令和3年4月現在)

3「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ(令和3年4月現在)

4「高砂市指定保存樹一覧」(令和3年4月ヒアリング情報、高砂市)

5「姫路市指定の保存樹・保護地区」(令和2年3月、姫路市公園緑地課)

6「太子町の文化財一覧」太子町ホームページ(令和3年4月現在)

表 4.1-53(2) 重要な種・群落の状況(保存樹・保護樹木)

番号	樹種	本数	所在地	出典	備考
43	エノキ	-	姫路市白浜町(白浜支所南市道敷)	5	
44	エノキ	-	姫路市坊主町3-1(野里小学校)	5	
45	エノキ	-	姫路市城陽小学校	5	
46	アキニレ	-	姫路市本町(市美術館)	5	
47	エノキ	-	姫路市本町(市美術館)	5	
48	クスノキ並木	-	姫路市本町(姫路公園)	5	
49	エノキ	-	姫路市本町(動物園)	5	
50	ムクノキ	-	姫路市本町(姫路城内濠横)	5	巨樹 No.10 と同個体
51	ムクノキ	-	姫路市本町(姫路城中壕土塁)	5	巨樹 No.12 と同個体
52	ムクノキ	-	姫路市本町(姫路城内濠横)	5	巨樹 No.11 と同個体
53	エノキ	-	姫路市本町(姫路城内濠横)	5	
54	アラカシ	-	姫路市飾磨区阿成(早川神社)	5	
55	早川神社の森	-	姫路市飾磨区阿成	5	
56	クロガネモチ	-	姫路市飾磨区(恵美酒宮天満神社)	5	
57	クスノキ	-	姫路市土山(八幡神社)	5	巨樹 No.15 と同個体
58	天満社の森	-	姫路市飾磨区須加	5	
59	カヤ	-	姫路市井ノ口(法輪寺)	5	巨樹 No.16 と同個体
60	英賀神社の森	-	姫路市飾磨区英賀宮町	5	
61	クスノキ	-	姫路市広畑区西蒲田(天満宮)	5	
62	クロガネモチ	-	姫路市広畑区北野町(広畑天満宮)	5	
63	天満神社の森	-	姫路市広畑区北野町	5	
64	エノキ	-	姫路市大津区西土井(西土井墓地北)	5	
65	イチヨウ	-	姫路市大津区吉美(松田久子宅)	5	
66	クスノキ	-	姫路市大津区吉美(松田久子宅)	5	
67	ユーカリ	-	姫路市網干区新在家(ダイセル化学)	5	
68	魚吹八幡神社の森	-	姫路市網干区宮内	5	
69	オガタマノキ	-	姫路市網干区宮内(魚吹八幡神社)	5	
70	ムクノキ	-	姫路市網干区新在家(網干川公園)	5	
71	ケヤキ	-	姫路市網干区余子浜(船渡八幡神社)	5	
72	フタエカスミザクラ	-	姫路市西延末440番地(手柄山中央公園)	5	
73	エノキ	-	姫路市五軒邸二丁目159番地160 (北五軒邸公園)	5	
74	クスノキ	-	姫路市勝原区山戸297番地 (山戸春日神社)	5	
75	エノキ	-	姫路市網干区新在家355番地(網干公園)	5	
76	サザンカ	-	太子町鶴字斑鳩寺709(斑鳩寺)	6	

注1) 表中の番号は図 4.1-22 に対応

注2) 備考欄は、巨樹・天然記念物との整合や、木の存続状況を整理した結果を示す。

出典: 1「明石市の保護樹木・樹林一覧」(令和3年4月ヒアリング情報、明石市)

2「指定文化財」稲美町ホームページ(令和3年4月現在)

3「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ(令和3年4月現在)

4「高砂市指定保存樹一覧」(令和3年4月ヒアリング情報、高砂市)

5「姫路市指定の保存樹・保護地区」(令和2年3月、姫路市公園緑地課)

6「太子町の文化財一覧」太子町ホームページ(令和3年4月現在)

表 4.1-54(1) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ	ミズスギ	1,3,4,5				C	B	B
2			ヤチスギラン	1,3,4				EX	今	
3			マンネンスギ	1,3,4				B	今	
4		イワヒバ	イヌカタヒバ	3			VU			
5			タチクラマゴケ	1				B		
6		ミズニラ	ミズニラ	1,3,4			NT	C	A	
7		ハナヤスリ	アカハナワラビ	1,3,4				B	A	
8			ナツノハナワラビ	3,4					B	
9			コヒロハハナヤスリ	3,4,5					C	A
10			コハナヤスリ	3,4					B	
11			ハマハナヤスリ	1,5					B	今
12			ヒロハハナヤスリ	1,3,4					B	A
13		マツバラシ	マツバラシ	1,3,4			NT	B	A	
14		ゼンマイ	ヤシヤゼンマイ	1,3,4				B	A	
15			ヤマドリゼンマイ	1,3,4				C	B	
16		コケシノブ	アオホラゴケ	3,4					B	
17			ヒメコケシノブ	3,4				A	A	
18			コハイホラゴケ	3,4					B	
19		デンジソウ	デンジソウ	1,3,4,5			VU	A	A	A
20		サンショウモ	サンショウモ	1,3,4,5			VU	A	A	A
21		コバノイシカグマ	オウレンシダ	1,3,4				B	C	
22			イシカグマ	1,3,4				C	B	
23		イノモトソウ	ハコネシダ	3,4					C	
24			ヒメミズワラビ	1,3,4,5				C	C	B
25			シシラン	3,4					A	
26			アマクサシダ	3,4					B	
27			ナチシダ	1					B	
28		ナヨシダ	エビラシダ	3,4				A	A	
29		チャセンシダ	カミガモンシダ	3,4					A	
30			オクタマシダ	3,4			VU	A	A	
31			コウザキシダ	1,3,4				C	A	
32			クモノスシダ	1				B		
33			コタニワタリ	3,4					B	
34			イワトラノオ	3,4					C	
35			イヌチャセンシダ	1,3,4				C	B	
36			クルマシダ	3,4				A	A	
37			ホウビシダ	3,4					A	
38			ヒメシダ	イワハリガネワラビ	3,4,5					C
39		イワデンダ	フクロシダ	1,3,4				C	A	
40		シシガシラ	オサシダ	3,4					C	
41		メシダ	ウラボシノコギリシダ	3,4					A	
42			ハコネシケチシダ	1,3,4				C	C	
43			ミヤコイヌワラビ	1				C		
44			ルリデライヌワラビ	1,3				B		
45			ムクゲシケシダ	3,4					B	
46			ナチシケシダ	3,4,5					C	調
47			ミヤマシケシダ（狭義）	3,4					B	

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和2年度生物リスト）」（令和2年11月、国土交通省）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和3年4月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和3年3月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成31年3月、明石市）

表 4.1-54(2) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
48	シダ植物	メシダ	ヒカゲワラビ	1,3,4				B	A		
49			ウスバミヤマノコギリシダ	1				B			
50			シロヤマシダ	1				C			
51			ミヤマノコギリシダ	3,4					A		
52			ノコギリシダ	3,4					C		
53			オシダ	オオカナワラビ	3,4					A	
54		ヒロハヤブソテツ		1				B			
55		ミヤコヤブソテツ		1,3,4				C	C		
56		イワヘゴ		3,4					B		
57		ツクシイワヘゴ		3,4						調	
58		オシダ		3,4					A		
59		ギフベニシダ		3,4					B		
60		アツギノスカイタチシダマガイ		3,4					A	A	
61		ミヤマクマワラビ		1,3,4					C	B	
62		イワイタチシダ		3,4						B	
63		ナガバノイタチシダ		1,3,4					B	B	
64		タニヘゴ		3,4						今	
65		チャボイノデ		3,4					A	A	
66		カタイノデ		3,4						B	
67		ネッコイノデ		1,3,4					調	今	
68		タマシダ		タマシダ	3				B		
69		シノブ		シノブ	3,4					C	
70		ウラボシ		タカノハウラボシ	3,4				A	A	
71			アオネカズラ	1,3,4				C	今		
72			ヌカボシクリハラン	3				A			
73			ミヤマノキシノブ	1,3,4				C	今		
74			イワヤナギシダ	1				C			
75			クリハラン	1,3,4				C	B		
76			カラクサシダ	3,4					B		
77			ビロードシダ	3,4					B		
78			オオクボシダ	3,4					A	A	
79			裸子植物	マツ	ゴヨウマツ	1			C		
80		基部被子植物群	ジュンサイ	ジュンサイ	3,5					今	
81			スイレン	オニバス	1,3,4,5			VU	B	A	A
82				コウホネ	1,3				A		
83				サイコクヒメコウホネ	1,3,4				C	B	
84				ヒツジグサ	3,4,5					C	今
85				センリョウ	キビヒトリシズカ	1			VU	B	
86			ヒトリシズカ		3,4					C	
87			センリョウ		1,3				C		
88			ドクダミ	ハンゲショウ	1,3,4,5				C	B	B
89			コショウ	フウトウカズラ	3,4					今	
90			ウマノスズクサ	ウマノスズクサ	1,3,4,5				C	C	B
91				フタバアオイ	1,3,4				B	A	
92				ヒメカンアオイ	3,4					C	
93				ウスバサイシン	1,3					A	
94				モクレン	オガタマノキ	1,3,4				B	A

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(3) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
95	単子葉類	サトイモ	ホソバテンナンショウ	1,3,4				C	C		
96			キシダマムシグサ	1,3,4				C	C		
97			ハリマムシグサ	1,3,4			VU	B	B		
98			アオオニテンナンショウ	3,4						調	
99			ムサシアブミ	1,3,4				B	B		
100			セツピコテンナンショウ	1			国内	CR	A		
101			ユキモチソウ	3,4				VU	A	A	
102			オオハンゲ	1					C		
103			チシマゼキショウ	ハナゼキショウ	1				C		
104			オモダカ	ホソバヘラオモダカ	1,3,4			CR	A	A	
105				マルバオモダカ	1,3,4,5			VU	A	A	今
106				アギナシ	1,3,4				NT	A	A
107				ウリカワ	3,5						
108		トチカガミ	マルミスブタ	1,3,4			VU	B	A		
109			スブタ	1,3,4				VU	C	A	
110			ヤナギスブタ	1,3,4					C	C	
111			クロモ	1,3					C		
112			トチカガミ	1,3,4,5				NT	EX	今	今
113			ムサシモ	1,3,4				EN	A	今	
114			ヒロハトリゲモ	1,3,4				VU	B	B	
115			イトトリゲモ	1,3,4				NT	C	C	
116	ホッスモ		3,5							B	
117	イバラモ		1,3,4					A	A		
118	トリゲモ		3,4				VU	A	調		
119	オオトリゲモ	3,4						C			
120		ミズオオバコ	1,3,4,5			VU	C	C	A		
121		セキショウモ	1,3,4				B	B			
122	ヒルムシロ	イトモ	1,3,4			NT	B	B			
123		コバノヒルムシロ	1,3,4				VU	B	B		
124		ヒルムシロ	3,5							B	
125		オオミズヒキモ	1					A			
126		オヒルムシロ	1					A			
127		ヒロハノエビモ	1					A			
128		ツツイトモ	3				VU				
129		ササバモ	1,3,4					B	調		
130	カワツルモ	カワツルモ	1			NT	A				
131	ヒナノシャクジョウ	ヒナノシャクジョウ	1,3,4				B	A			
132		コウベタヌキノショクダイ	1,3,4					EX	今		
133	ホンゴウソウ	ホンゴウソウ	1,3,4			VU	B	A			
134		ウエマツソウ	3,4				VU	A	A		
135	シュロソウ	ホソバシュロソウ	1,3,4				B	今			
136	サルトリイバラ	ヤマカシュウ	3,4					B			
137	ユリ	カタクリ	1,3,4				C	今			
138		ミノコバイモ	3,4				VU	A	今		
139		キバナノアマナ	1					B			
140		ヒメユリ	1,3,4				EN	EX	今		
141		コオニユリ	3,4						B		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1 「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2 「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3 「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(4) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
142	単子葉類	ユリ ラン	アマナ	3,4					B	
143			ヒナラン	1,3,4			EN	B	A	
144			シラン	1,3			NT	調		
145			マメヅタラン	1,3,4			NT	C	A	
146			ムギラン	3,4			NT		C	
147			エビネ	1,3,4			NT	C	C	
148			ナツエビネ	1,3,4			VU	B	A	
149			ギンラン	1,3,4,5				C	C	B
150			キンラン	1,3,4,5			VU	C	B	A
151			ササバギンラン	1,3,4				B	A	
152			クゲヌマラン	1,3,4			VU	調	調	
153			トケンラン	3,4			VU	A	A	
154			サイハイラン	3,4					C	
155			シュンラン	3,5						B
156			マヤラン	1,3,4			VU	A	A	
157			クマガイソウ	1			VU	B		
158			セッコク	1,3,4				A	A	
159			カキラン	1,3,4,5				C	C	B
160			タシロラン	1,3,4			NT	B	調	
161			オニノヤガラ	1,3,4				C	B	
162			シロテンマ	3,4			CR		調	
163			クロヤツシロラン	1,3,4				A	A	
164			アケボノシユスラン	3,4					B	
165			ミズトンボ	1,3,4,5			VU	C	B	A
166			ムカゴソウ	1,3,4			EN	B	今	
167			ムヨウラン	1,3,4				B	C	
168			エンシュウムヨウラン	1,5				A		A
169			ウスキムヨウラン	3,4			NT	A	A	
170			ジガバチソウ	3,4					B	
171			コ克蘭	3,5						B
172			フウラン	1,3,4,5			VU	A	A	A
173			コフタバラン	3				A		
174			アオフタバラン	1,3,4				B	A	
175			ヨウラクラン	3,4				A	A	
176			サギソウ	1,3,4,5			NT	B	B	A
177			ジンバイソウ	3,4				A	調	
178	ヤマサギソウ	1,3,4				C	B			
179	コバノトンボソウ	1,3,4,5				C	B	A		
180	オオヤマサギソウ	3,4				A	調			
181	トキソウ	1,3,4,5			NT	C	B	A		
182	ヤマトキソウ	1,3,4				C	B			
183	ウチョウラン	1,3,4			VU	A	A			
184	クモラン	1,3,4				B	A			
185	カヤラン	1,3,4				C	A			
186	ヒトツボクロ	1,3,4				B	B			
187	アヤメ	ノハナショウブ	1,3,4			C	B			
188		カキツバタ	1,3,4			NT	B	調		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-54(5) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
189	単子葉類	アヤメ	アヤメ	1,3,4				調	調		
190		ススキノキ	ユウスゲ	1,3,4				C	B		
191			ノカンゾウ	1,3,4,5				B	B	A	
192		ヒガンバナ	ヤマラッキョウ	3,5						B	
193		クサスギカズラ	キジカクシ	3,4					B		
194			カンザシギボウシ	1,3,4				C	C		
195			キヨスミギボウシ	1,3,4				C	B		
196			コバギボウシ	3,4					C		
197			コヤブラン	1,3,4,5				C	B	調	
198			ユキザサ	3,4					B		
199			ノシラン	1,3,4,5					B	B	
200			ツユクサ	ヤブミョウガ	3,5						B
201			ミズアオイ	ミズアオイ	1,5			NT	A		今
202		ガマ	ミクリ	1,3,4			NT	C	A		
203			ヤマトミクリ	1,3,4			NT	B	A		
204			ナガエミクリ	1,3,4			NT	C	B		
205			ヒメミクリ	1,3,4			V	A	A		
206			コガマ	1,3,4					B	B	
207		ホシクサ	ヒロハノイヌノヒゲ	3,4					B		
208			オオホシクサ	3,4						B	
209			ホシクサ	1,3,4,5					C	B	
210			ヤマトホシクサ	1				V	C		
211			ツクシクロイヌノヒゲ	3,4				V		C	
212			クロホシクサ	1				V	A		
213		イグサ	ヒメコウガイゼキショウ	1,3				C			
214			タマコウガイゼキショウ	1,3,4				B	B		
215			ドロイ	1					B		
216	タチコウガイゼキショウ		1,3,4					A	A		
217	カヤツリグサ	ウキヤガラ	2,3,4					C			
218		コウキヤガラ	1					B			
219		イトテンツキ	1,3,4				NT	A	A		
220		ベニイトスゲ	1,3,4					C	C		
221		クロカワズスゲ	2,3,5						B		
222		オオナキリスゲ	1,3,4					C	C		
223		ヤマジスゲ	1,3,4					B	B		
224		コゴメスゲ	3,4						B		
225		ハリガネスゲ	1					調			
226		オニスゲ	3,4						C		
227		オオタマツリスゲ	1,3,4					B	B		
228		ウマスゲ	1,3,4					A	今		
229		コウボウムギ	2,3,4,5						B	B	
230		ヒメミコシガヤ	1,3,4				CR	A	A		
231		ヤガミスゲ	1					A			
232		イソアオスゲ	3,4						B		
233		フサスゲ	1,3,4					B	B		
234		アワボスゲ	1,3,4					A	B		
235		ウキミガヤツリ	1				調				

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1 「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2 「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3 「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(6) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
236	単子葉類	カヤツリグサ	キンキカサスゲ	3,4					C	
237			タカネマスクサ	1,3,4				C	C	
238			マメスゲ	1,3,4				B	A	
239			サトヤマハリスゲ	1,3,4				C	B	
240			ジングウスゲ	1			NT	A		
241			アブラシバ	3,4					C	
242			シोकグ	2,5						調
243			センダイスゲ	1,5				B		A
244			ツルミヤマカンスゲ	3,4				B	B	
245			フサナキリスゲ	3,4					B	
246			ホソバカンスゲ	1				B		
247			ヒトモトススキ	3,4					B	
248			ヒメアオガヤツリ	1,3				C		
249			ヌマガヤツリ	1,3,4,5				A	A	A
250			オオシロガヤツリ	3,4					C	
251			シロガヤツリ	3,4				C	B	
252			ミスミイ	1			EN	A		
253			セイタカハリイ	3,4					C	
254			ヤリハリイ	1,3,4				C	C	
255			イヌクログワイ	1				B		
256			オオヌマハリイ	1				C		
257			アオテンツキ	1,3				C		
258			ナガボテンツキ	1,2				EW		
259			イソヤマテンツキ	1,2,3,4				C	B	
260			アゼテンツキ	1				A		
261			クロタマガヤツリ	1				A		
262			ネビキグサ	1,3,4,5				B	今	A
263			ミカヅキグサ	1,3,4,5				C	C	B
264	トラノハナヒゲ	1,3,4				B	A			
265	オオイヌノハナヒゲ	3,4					C			
266	ヒメカンガレイ	3,4			VU	A	A			
267	タイワンヤマイ	1,3,4				C	C			
268	オオフトイ	3,4					A			
269	シズイ	1,3,4				B	A			
270	フトイ	1,3,4,5				調	A	B		
271	サンカクイ	3,4					調			
272	ノグサ	1,3,4,5				C	C	B		
273	エゾアブラガヤ	3,4					C			
274	コマツカサススキ	3,5						B		
275	マツカサススキ	1,3,4				B	B			
276	カガシラ	1,3,4,5			VU	B	今	A		
277	ミカワシンジュガヤ	1,3,4			VU	B	B			
278	コシンジュガヤ	3,4					C			
279	ケシンジュガヤ	1,3,4,5				C	C	B		
280	マネキシシンジュガヤ	1,3,4,5				C	C	B		
281	イネ	ヒロハノハネガヤ	1				C			
282		ヒメコヌカグサ	3			NT				

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1 「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2 「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3 「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(7) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
283	単子葉類	イネ	ヒロハノコヌカグサ	1,3,4				C	調		
284			コウボウ	3,4				A	今		
285			ダンチク	3,4					B		
286			コウヤザサ	3,4					C		
287			ホガエリガヤ	3,4					B		
288			ホッサガヤ	1,3,4					C	B	
289			ヒメアブラスキ	3,4						B	
290			チョウセンガリヤス	3,5						B	
291			ヒナザサ	3,4,5				NT		B	調
292			ミズタカモジグサ	1				VU	A		
293			ヌマカゼクサ	3,4,5						B	B
294			イトスズメガヤ	1,3						調	
295			コゴメカゼクサ	1						調	
296			ナルコビエ	1,3,4,5					C	B	B
297			ウンヌケ	1				VU	B		
298			ウンヌケモドキ	1,3,4				NT	C	A	
299			ムツオレグサ	1,3					C		
300			ヒロハノドジョウツナギ	3,4					A	A	
301			イワタケソウ	1					B		
302			アズマガヤ	3,4						C	
303			カモノハシ	2,3,4						C	
304			テンキグサ	1					C		
305			ミチシバ	1,3,4						調	調
306			ハチジョウススキ	5							調
307			ヌマガヤ	3,4						C	
308			ミヤマネズミガヤ	3,4							調
309			タチネズミガヤ	1,3,4					C	C	
310			スズメノコビエ	1,3,4					B	B	
311			タキキビ	1,3,4					C	今	
312			ムカゴツヅリ	1					B		
313			ウキシバ	1,3,4,5					C	C	B
314	アリマコスズ	3,4						調			
315	ウシクサ	3,4						C			
316	モロコシガヤ	1,3,4,5					B	B	A		
317	ヒゲシバ	3,4					A	今			
318	オニシバ	1					C				
319	ナガミノオニシバ	1					C				
320	真正双子葉類	ケシ	ジロボウエンゴサク	3,4					A		
321			キケマン	3,4,5					B	B	
322			ナガミノツルケマン	3				NT	C		
323		ツツラフジ	ツツラフジ	3,4					C		
324		メギ	サイコクイカリソウ	1				VU	A		
325			トキワイカリソウ	3,4						B	
326		キンボウゲ	イブキトリカブト	1,3,4					B	今	
327			タンナトリカブト	3,4					B	今	
328			ユキワリイチゲ	3,4						A	
329			イチリンソウ	3,4						A	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(8) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
330	真正双子葉類	キンポウゲ	イヌショウマ	3,4					A	
331			オオバショウマ	1				C		
332			カザグルマ	1,3,4			NT	B	A	
333			キクバオウレン	3,4					C	
334			セツブンソウ	1			NT	C		
335			ミスミソウ	1			NT	B		
336			ケスハマソウ	3,4				B	A	
337			スハマソウ	1				B		
338			オキナグサ	1,3,4			VU	A	A	
339			ヒキノカサ	1,3,4			VU	A	今	
340			オトコゼリ	1,3,4				B	今	
341			シギンカラマツ	1,3,4				B	A	
342			ヤマグルマ	ヤマグルマ	3,4					C
343			ツゲ	フッキソウ	1,3,4				B	B
344			ボタン	ベニバナヤマシャクヤク	1			VU	B	
345	ケナシヤマシャクヤク	3,4						A		
346	マンサク	コウヤミズキ	1,3,4				B	A		
347		イスノキ	3,5						調	
348	ユキノシタ	コガネコノメソウ	1				C			
349		タチネコノメソウ	3,4					B		
350		チャルメルソウ	3,4					B		
351	ベンケイソウ	アオベンケイ	1,3,4				調	調		
352		ツメレンゲ	1,3,4			NT	C	C		
353		イワレンゲ	1,5			VU	A	A		
354		メノマンネングサ	1,5				C	B		
355		タイトゴメ	1,5				C	B		
356		マルバマンネングサ	3,4,5					B	B	
357		ウンゼンマンネングサ	3,4			VU	A	A		
358		ヒメレンゲ	3,4					B		
359		タコノアシ	タコノアシ	1,3,4,5			NT	C	C	B
360		アリノトウグサ	ハリマノフサモ	3,4					A	
361	オグラノフサモ		1			VU	A			
362	タチモ		3,4,5			NT		C	B	
363	フサモ		1,3,4				B	A		
364	ハマビシ		ハマビシ	1,3,4,5			EN	EW	今	今
365	マメ	ハマナタマメ	1				B			
366		フジキ	3,4					C		
367		タヌキマメ	3,4,5					B	B	
368		ミヤマトベラ	3,4				A	A		
369		サイカチ	1				調			
370		ニワフジ	3,4						調	
371		ハマエンドウ	2,3,4,5					C	B	
372		イヌハギ	1,3,4,5			VU	C	A	A	
373		マキエハギ	1,3,4,5				B	A	B	
374		ミソナオシ	1,3,4,5				A	今	今	
375		ツルフジバカマ	3,4				A	A		
376		ヨツバハギ	1,3,4				A	A		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-54(9) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
377	真正双子葉類	マメ	オオバクサフジ	1,3,4				B	B	
378		ヒメハギ	カキノハグサ	1,3,4				B	B	
379			ヒナノカンザシ	1,3,4,5				C	B	B
380		グミ	アリマグミ	1,3,4				C	B	
381			ナツアサドリ	1				C		
382		クロウメモドキ	オオクマヤナギ	1,3				C		
383			ヨコグラノキ	1				B		
384			ハマナツメ	1			VU	調		
385			クロウメモドキ	3,4					C	
386		アサ	コバノチョウセンエノキ	3,4					C	
387			エゾエノキ	3,4					A	
388		クワ	オオイタビ	1,5				調		今
389			ヒメイタビ	3,4					C	
390		バラ	エドヒガン	1				C		
391			クサボケ	1,3,4				C	A	
392			バクチノキ	1				C		
393			ヒメヘビイチゴ	3				A		
394			カワラサイコ	1,3,4				B	調	
395			イワキンバイ	1,3,4				B	A	
396			ツチグリ	1,3,4			VU	A	A	
397			テリハキンバイ	1,3,4				B	B	
398			ツルキンバイ	3,4				A	A	
399			シロヤマブキ	1			EN	調		
400			モリイバラ	1,3,4				C	B	
401			ヤブイバラ	1				B		
402			オオバライチゴ	1				B		
403			マヤクサイチゴ	3,4					B	
404			バライチゴ	3,4					B	
405			オオフユイチゴ	3,4					調	
406			コジキイチゴ	1,3,4				C	C	
407			ナガボノワレモコウ	1,3,4,5				B	A	A
408		ブナ	ブナ	3,4					A	
409			ナラガシワ	3,4					C	
410			カシワ	3,4					調	
411			イチイガシ	1,5				C		B
412		クルミ	サワグルミ	3,4					A	
413		カバノキ	サクラバハンノキ	3,4,5			NT		B	A
414			ミズメ	3,4					C	
415		ウリ	ゴキヅル	1,2,3,4,5				C	B	B
416		ニシキギ	ウメバチソウ	3,4					B	
417		カタバミ	エゾタチカタバミ	3,4					C	
418		トウダイグサ	ノウルシ	3,4			NT	B	今	
419			ニシキソウ	1,3,4				C	C	
420		イワタイゲキ	1				B			
421		タカトウダイ	1,3,4				B	A		
422	スマレ	ヒゴスマレ	3,4					C		
423		エイザンスミレ	3,4					C		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-54(10) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
424	真正双子葉類	スマレ	ホコバスマレ	3,4					B	
425			コミヤマスマレ	1				C		
426			ホソバシロスマレ	3,4			VU	A	調	
427			アカネスマレ	3,4					B	
428			シコクスマレ	1				A		
429		オトギリソウ	トモエソウ	3,4					B	
430			アゼオトギリ	1,3,4,5			EN	B	A	A
431			トサオトギリ	1			CR	A		
432			ミズオトギリ	3,4					B	
433		ミソハギ	ヒメミソハギ	3,4,5					B	B
434			エゾミソハギ	3				A		
435			ミズスギナ	1,5			CR	EX		今
436			ミズマツバ	1,3,4			VU	C	B	
437			ヒメビシ	1			VU	A		
438		アカバナ	ミズユキノシタ	3,5						B
439		ミツバウツギ	ミツバウツギ	3,4					C	
440		ムクロジ	カジカエデ	1,3,4				C	A	
441			ヒナウチワカエデ	1,3,4				C	C	
442			ムクロジ	1,3,4				C	B	
443		アオイ	カラスノゴマ	3,5						B
444			ヘラノキ	3,4				A	A	
445		アブラナ	タチスズシロソウ	1			EN	EX	今	
446			タチスズシロソウ	3,4			EN	EX	今	
447			オオマルバコンロンソウ	1			EN	B		
448			ミズタガラシ	1,3,4				B	B	
449			イヌナズナ	3,4					C	
450			コイヌガラシ	1,3,4,5			NT	C	C	B
451			ミチバタガラシ	1,3,4				C	B	
452			ハタザオ	3,4					B	
453		ビャクダン	ヤドリギ	3,4					C	
454		オオバヤドリギ	マツグミ	3,5						調
455		イソマツ	ハマサジ	1			NT	C		
456		タデ	サイコクヌカボ	3,4,5			VU		A	今
457			ナガバノウナギツカミ	1,3,4			NT	B	今	
458			サデクサ	1,3,4,5				C	B	A
459			ヌカボタデ	1			VU	B		
460			ニオイタデ	1				B		
461			コギシギシ	1,3,4			VU	調	調	
462		モウセンゴケ	イシモチソウ	1,3,4,5			NT	C	B	B
463			モウセンゴケ	3,4					C	
464			コモウセンゴケ	1,3,4				C	A	
465			トウカイコモウセンゴケ	3,4,5					C	B
466		ナデシコ	カワラナデシコ	2,3,4,5					C	B
467	ワチガイソウ		1				B			
468	オオヤマハコベ		3,4					B		
469	ヒユ	ホソバハマアカザ	1,2				C			
470		イソホウキギ	1				EX			

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-54(11) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
471	真正双子葉類	ヒユ	イワアカザ	1			CR	調			
472			オカヒジキ	2,3,4					C		
473			ハママツナ	1				B			
474		ハマミズナ	ツルナ	2,3,4					C		
475		ヤマゴボウ	マルミノヤマゴボウ	3,4					B		
476		ミズキ	ウリノキ	3,4					C		
477		アジサイ	マルバウツギ	3,4					B		
478		カキノキ	リュウキュウマメガキ	5						調	
479			トキワガキ	1,3,4				B	A		
480		サクラソウ	クサレダマ	1,3,4				B	調		
481			イズセンリョウ	3,4					B		
482			タイミンタチバナ	1,3,4				C	B		
483		ツバキ	ナツツバキ	3,4					C		
484		ハイノキ	クロミノニシゴリ	1				A			
485		エゴノキ	ハクウンボク	3,4					A		
486		マタタビ	サルナシ	3,4					調		
487		ツツジ	ウメガサソウ	1,3,4				B	A		
488			サラサドウダン	1,3,4				B	調		
489			イワナシ	3,4					今		
490			シヤクジョウソウ	1,3,4				C	B		
491			マルバノイチヤクソウ	1,3,4				A	今		
492			サツキ	1,3,4				A	A		
493			ホンシヤクナゲ	1,3,4				C	A		
494			ヒカゲツツジ	1,3,4				C	B		
495			ダイセンミツバツツジ	1,3,4				C	調		
496			ユキグニミツバツツジ	1,3,4				C	C		
497			アカヤシオ	1				B			
498			シロヤシオ	1,3,4				B	B		
499			アカネ	ホソバオオアリドオシ	3,4					A	
500				オオアリドオシ	3,4					A	
501				ジュズネノキ	1				C		
502				キヌタソウ	1,3,4				B	A	
503				オオヤマムグラ	3,4					C	
504		サツマイナモリ		1,3,4				B	調		
505		イナモリソウ		3,4					B		
506		シロバナイナモリソウ		1,3,4				EX	今		
507		カギカズラ		1,3,4				B	A		
508		リンドウ	リンドウ	3,5						B	
509			ホソバリンドウ	3,5						B	
510			ムラサキセンブリ	1,3,4			NT	B	A		
511			イヌセンブリ	1,3,4,5			VU	C	A	A	
512		マチン	チトセカズラ	1			VU	C			
513			ホウライカズラ	1,3,4				C	B		
514			ヒメナエ	1			VU	A			
515			アイナエ	1,3,4				C	A		
516		キョウチクトウ	キジョラン	3,4					A		
517			ケテイカカズラ	1,3				調			

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-54(12) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
518	真正双子葉類	キョウチクトウ	フナバラソウ	1,3,4			VU	A	A		
519			コカモメヅル	1,3,4				C	B		
520			タチカモメヅル	3,4					B		
521			クサナギオゴケ	3,4			VU	A	A		
522			スズサイコ	3,4,5			NT		C	A	
523		ヒルガオ	アオイゴケ	1,3,4				B	調		
524		ナス	ヤマホオズキ	1,3,4			EN	A	A		
525			イガホオズキ	3,4					C		
526			ヤマホロシ	1,3,4				C	C		
527		ムラサキ	オニルリソウ	3,4					B		
528			ムラサキ	3,4			EN	A	A		
529		モクセイ	セツツイボタ	1,3				調			
530		オオバコ	アブノメ	1,3,4				C	B		
531			キクガラクサ	1			NT	B			
532			オオアブノメ	1			VU	A			
533			シソクサ	1,3,4				C	B		
534			コキクモ	1			VU	A			
535			キクモ	3,4					C		
536			ウンラン	3,4,5				A	今	今	
537			ヒヨクソウ	1				A			
538			クワガタソウ	1				B			
539			イヌノフグリ	1,3,4,5			VU	C	C	B	
540			カワヂシャ	1,3,4,5			NT	C	B	調	
541			ゴマノハグサ	フジウツギ	1,3,4				C	B	
542				ゴマノハグサ	1,3,4			VU	EX	今	
543				オオヒナノウスツボ	1				B		
544			シソ	カワミドリ	3,4					B	
545				ジュウニヒトエ	3,4					C	
546				タニジャコウソウ	1,3,4			NT	EX	今	
547				ジャコウソウ	3,4					B	
548				キセワタ	1,3,4			VU	A	今	
549				マネキグサ	3,4			NT	A	A	
550		シロネ		2,3,5						B	
551		ホソバヤマジソ		1			VU	A			
552		シラゲヒメジソ		3,4					調		
553		ヤマジソ		1,3,4			NT	C	B		
554		レモンエゴマ		3,4					B		
555		トラノオジソ		3,4					B		
556		セトエゴマ		3,4					B		
557		ミズネコノオ		1			NT	A			
558		キバナアキギリ		3,4					A		
559		ミゾコウジュ		1			NT	B			
560		ヒメナミキ		1				A			
561		シソバタツナミ		1,3,4				C	C		
562		ヤマタツナミソウ		3,4					B		
563		ミヤマナミキ		1,3,4				B	B		
564		ナミキソウ		1				B			

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(13) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
565	真正双子葉類	シソ	カリガネソウ	1,3,4				B	A		
566			ハマゴウ	3,4,5					C	B	
567		ハマウツボ	オオナンバンギセル	1,3,4				B	B		
568			ゴマクサ	1,3,4,5			VU	B	A	A	
569			キュウシュウコゴメグサ	1				A			
570			クチナシグサ	1,3,4				C	C		
571			ハマウツボ	3,4			VU	A	今		
572			シオガマギク	1,3,4				B	今		
573			キヨスミウツボ	1,3,4				B	B		
574			ヒキヨモギ	3,4						C	
575			オオヒキヨモギ	3				VU			
576			タヌキモ	ノタヌキモ	1,3,4,5			VU	C	A	A
577				イヌタヌキモ	3			NT			
578		ホザキノミミカキグサ		3,5						B	
579		フサタヌキモ		1,5			EN	EX		今	
580		ミカワタヌキモ		1,3,4,5			VU	A	A	A	
581		ヒメタヌキモ		3,4			NT	B	A		
582		ムラサキミミカキグサ		1,3,4,5			NT	C	B	A	
583		キツネノマゴ		オギノツメ	1,3,4,5				B	B	B
584			ハグロソウ	3,4					B		
585			スズムシバナ	1				B			
586		クマツヅラ	クマツヅラ	3,5						B	
587		モチノキ	フウリンウメモドキ	3,4					B		
588			タマミズキ	1,3,4				C	C		
589			クロソヨゴ	3,4					C		
590		キキョウ	サワギキョウ	3,4					C		
591			キキョウ	3,4,5			VU		B	B	
592		ミツガシワ	ヒメシロアサザ	3,4			VU	A	今		
593			ガガブタ	3,4			NT		B		
594			アサザ	1,3,4			NT	B	今		
595		キク	ヌマダイコン	1,3,4				C	A		
596			テイショウソウ	1,3,4				C	C		
597			ホソバノヤマハハコ	1,3,4				A	今		
598			カワラハハコ	1				B			
599			フクド	1			NT	B			
600			ヒメヨモギ	1,2,3,4				B	B		
601			ヒメシオン	1,3,4				A	A		
602			ヤマジノギク	1,3,4				C	A		
603			サワシロギク	3,5						B	
604			オケラ	1,3,4				C	C		
605			タウコギ	3,4				C	今		
606			ミヤマコウモリソウ	3,4			EN	A	A		
607			コバナガンクビソウ	1,3,4			VU	C			
608			ヒメガンクビソウ	3,4					C		
609			シマカンギク	3,4					C		
610			ノジギク	1,3,4				C	A		
611		モリアザミ	1,3,4				B	今			

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1 「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2 「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3 「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(14) 重要な種・群落の状況 (植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
612	真正双子葉類	キク	キセルアザミ	3,5						B	
613			フジバカマ	1			NT	A			
614			サケバヒヨドリ	1,3,4				調	調		
615			ヒヨドリバナ (ヒヨドリバナ二倍体)	3,4					C		
616			スイラン	3,5						B	
617			オグルマ	1,3,4,5				C	B	A	
618			カセンソウ	1,3,4				B	B		
619			ホソバニガナ	1,3,4			EN	A	A		
620			タカサゴソウ	1,3,4			VU	EX	A		
621			ノニガナ	1,2,3,4				C	C		
622			ハマニガナ	1				C			
623			オタカラコウ	3,4					B		
624			ハンカイソウ	1,3,4				C	B		
625			フクオウソウ	1,3,4				B	B		
626			モミジガサ	3,4					B		
627			ウスゲタマブキ	3,4					C		
628			ニシノヤマタイミンガサ	1				A			
629			ナガバノコウヤボウキ	3,4					C		
630			カシワバハグマ	1,3,4				B	B		
631			アキノハハコグサ	1,3,4			EN	EX	今		
632			ホクチアザミ	3,4				B	今		
633			ミヤコアザミ	1,3,4				A	今		
634			ヒメヒゴタイ	1			VU	A			
635			キクアザミ	1,3,4				A	A		
636			タムラソウ	3,4					B		
637			ツクシメナモミ	3,4					調		
638			アオヤギバナ	3,4				A	A		
639			ヤブレガサモドキ	1,3,4			EN	A	A		
640			ハバヤマボクチ	1,3,4				A	A		
641			クシバタンポポ	1				C			
642			コウリンカ	3,4			VU	A	今		
643			オカオグルマ	3,4					B		
644			サワオグルマ	3,4					B		
645			ウラギク	1			NT	A			
646			オナモミ	1,3,4			VU	EX	今		
647			トベラ	コヤスノキ	1			NT	C		
648			ウコギ	ウラゲウコギ	3,4				C		
649			セリ	ヒメノダケ	1				A		
650				ノダケ	3,4					A	
651				ハマウド	3,4,5					B	調
652				ミシマサイコ	1,3,4			VU	A	A	
653				ドクゼリ	1,3,4,5				EX	今	今
654				ハマボウフウ	2,3,4,5					B	B
655				イブキボウフウ	3,4					B	
656				ボタンボウフウ	1				B		
657				カワラボウフウ	3,4					B	
658				ムカゴニンジン	3,4					C	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト (令和 2 年度生物リスト)」(令和 2 年 11 月、国土交通省) に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典 : 1 「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 3 年 4 月現在)

2 「河川環境データベース (河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ (令和 3 年 4 月現在)

3 「神戸市で確認された動植物一覧」(2020 年度)

4 「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5 「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-54(15) 重要な種・群落の状況（植物種・維管束植物）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準						
					I	II	III	IV	V	VI	
659	真正双子葉類	セリ	ヌマゼリ	1			VU	A			
660			カノツメソウ	3,4				A	A		
661		ガマズミ	ゴマキ	3,4					C		
662			ヤマシグレ	3,4					B		
663		スイカズラ	オオツクバネウツギ	1,3,4				C	B		
664			ナバナ	1				B			
665			ヤマヒョウタンボク	3,4				A	A		
666			キンキヒョウタンボ	3,4			EN	A	A		
667			オミナエシ	3,5						B	
668			マツムシソウ	1,3,4				A	A		
669			ニシキウツギ	1				C			
合計 4 分類 129 科 669 種					0 種	1 種	160 種	450 種	498 種	116 種	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（令和 2 年度生物リスト）」（令和 2 年 11 月、国土交通省）に準じた。

注 2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

2「河川環境データベース（河川水辺の国勢調査）」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ（令和 3 年 4 月現在）

3「神戸市で確認された動植物一覧」（2020 年度）

4「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」（令和 3 年 3 月、神戸市）

5「明石市の大切にしたい生きもの 明石市レッドリスト」（平成 31 年 3 月、明石市）

表 4.1-55 重要な種・群落の状況 (植物種・淡水藻類)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
1	淡水藻類	オオイシソウ	オオイシソウ	1			VU	A		
2		カワモズク	チャイロカワモズク	1			NT	C		
3			イシカワモズク	1			CR+EN	A		
4			アオカワモズク	1			NT	C		
5			ホソカワモズク	1			VU	A		
6			ユタカカワモズク	1			CR+EN	LE		
7			シャジクモ	シャジクモ	1			VU	C	
8		イトシャジクモ類		1			CR+EN, DD	B		
9		チャボフラスコモ		1			CR+EN	B		
10		ミルフラスコモ		1			CR+EN	B		
11		ヒメフラスコモ		1			CR+EN	A		
12		キヌフラスコモ		1			CR+EN	B		
13		ニッポンフラスコモ		1			CR+EN	A		
14		ハデフラスコモ		1			CR+EN	A		
15		オウシャジクモ		1			CR+EN	A		
合計 3 科 15 種					0 種	0 種	15 種	15 種	0 種	0 種

注1) 種名及び分類などは、原則として「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和3年4月現在) に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

注3) イトシャジクモ類は3種を含み、それぞれの選定基準IIIにおけるランクは以下のとおりである。

ケナガシャジクモ: CR+EN、イトシャジクモ: CR+EN、エリナガシャジクモ: DD

出典: 1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和3年4月現在)

表 4.1-56 重要な種・群落の状況 (植物種・海藻類)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
1	海藻類	コノハノリ	ホソアヤギヌ	1			NT	B		
合計 1 科 1 種					0 種	0 種	1 種	1 種	0 種	0 種

注1) 種名及び分類などは、原則として「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和3年4月現在) に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典: 1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和3年4月現在)

表 4.1-57 重要な種・群落の状況（植物種・蘚苔類）

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
1	蘚類	スギゴケ	スギゴケ	1				A		
2		キンシゴケ	アオゴケ	1				EX		
3		カタシロゴケ	ヒメイサワゴケ	1				B		
4		イクビゴケ	クマノゴケ	1				C		
5		タチヒダゴケ	ナガミノゴケ	1				B		
6		ツルゴケ	ツルゴケ	1				B		
7		ハイヒモゴケ	ヒロハシノブイトゴケ	1			NT	C		
8		ヒラゴケ	セイナンヒラゴケ	1				C		
9	苔類	ツボミゴケ	キブリツボミゴケ	1				B		
10		ヒシヤクゴケ	トゲハヒシヤクゴケ	1				C		
11		ケビラゴケ	エゾノケビラゴケ	1				C		
12		クサリゴケ	シロクサリゴケ	1				A		
13		ウキゴケ	ウキウキゴケ	1				C		
合計 13科13種					0種	0種	1種	13種	0種	0種

注1) 種名及び分類などは、原則として「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）

表 4.1-58 重要な種・群落の状況 (植物種・菌類)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
1	菌類	ヌメリガサ	アケボノタケ	1				注		
2		キシメジ	ホンシメジ	1				注		
3			ドクササコ	1				調		
4			ハエトリシメジ	1				注		
5			バカマツタケ	1				NT	注	
6			マツタケモドキ	1				NT	注	
7			オオモミタケ	モミタケ	1				注	
8		フウセンタケ	ナガエノスギタケ	1				注		
9		イッポンシメジ	ワカクサウラベニタケ	1				DD	B	
10		クリイロイグチ	アイズメイグチ	1					B	
11		イグチ	タマノリイグチ	1					A	
12			アカエノキンチャマイグチ	1					調	
13		ラッパタケ	オオムラサキアンズタケ	1					注	
14		イボタケ	カラストタケ	1					A	
15		マツバハリタケ	マツバハリタケ	1				DD	B	
16		ニンギョウタケモドキ	ヌメリアイタケ	1				VU	B	
17		ホコリタケ	シロクモノコタケ	1					調	
18		キンカクキン	キツネノワン	1					注	
19			カンムリタケ	1					注	
20			キツネノヤリタケ	1					注	
21		クロチャワンタケ	キツネノサカズキ	1				VU	A	
22		ベニチャワンタケ	ミミズサタケ	1					注	
23		フクロシトネタケ	シャグマアミガサタケ	1					注	
24			クルミタケ	1					調	
25		セイヨウショウロタケ	イボセイヨウショウロ	1					調	
26			ホンセイヨウショウロ	1					調	
27		バッククキン	アブラゼミタケ	1					B	
28		オフイオコルディセプス	ウメムラセミタケ	1					調	
29			シロネハナヤスリタケ	1					B	
30			ミヤマタンポタケ	1					調	
31		ボリニア	ヘタタケ	1				VU	調	
合計 20科 31種					0種	0種	7種	31種	0種	0種

注1) 種名及び分類などは、原則として「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和3年4月現在) に準じた。

注2) 表中の選定基準は表 4.1-49(2)に対応

出典: 1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和3年4月現在)

凡例					
記号	種別	記号	種別	記号	種別
	落葉広葉樹林		竹林		砂丘植生
	常緑広葉樹林		タケ・ササ群落		耕作地
	常緑針葉樹林		二次草原		牧草地・ゴルフ場・芝地
	岩角地・海岸断崖地針葉樹林		伐採跡地群落		自然裸地
	低木群落		湿原・河川・池沼植生		市街地他
	沼沢林・川辺林		塩沼地植生		開放水面
	植林地		海岸断崖地植生		
	都市計画対象道路事業実施区域				

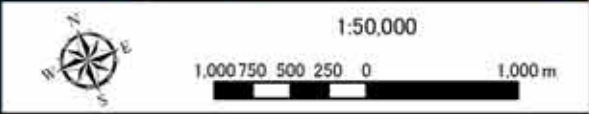
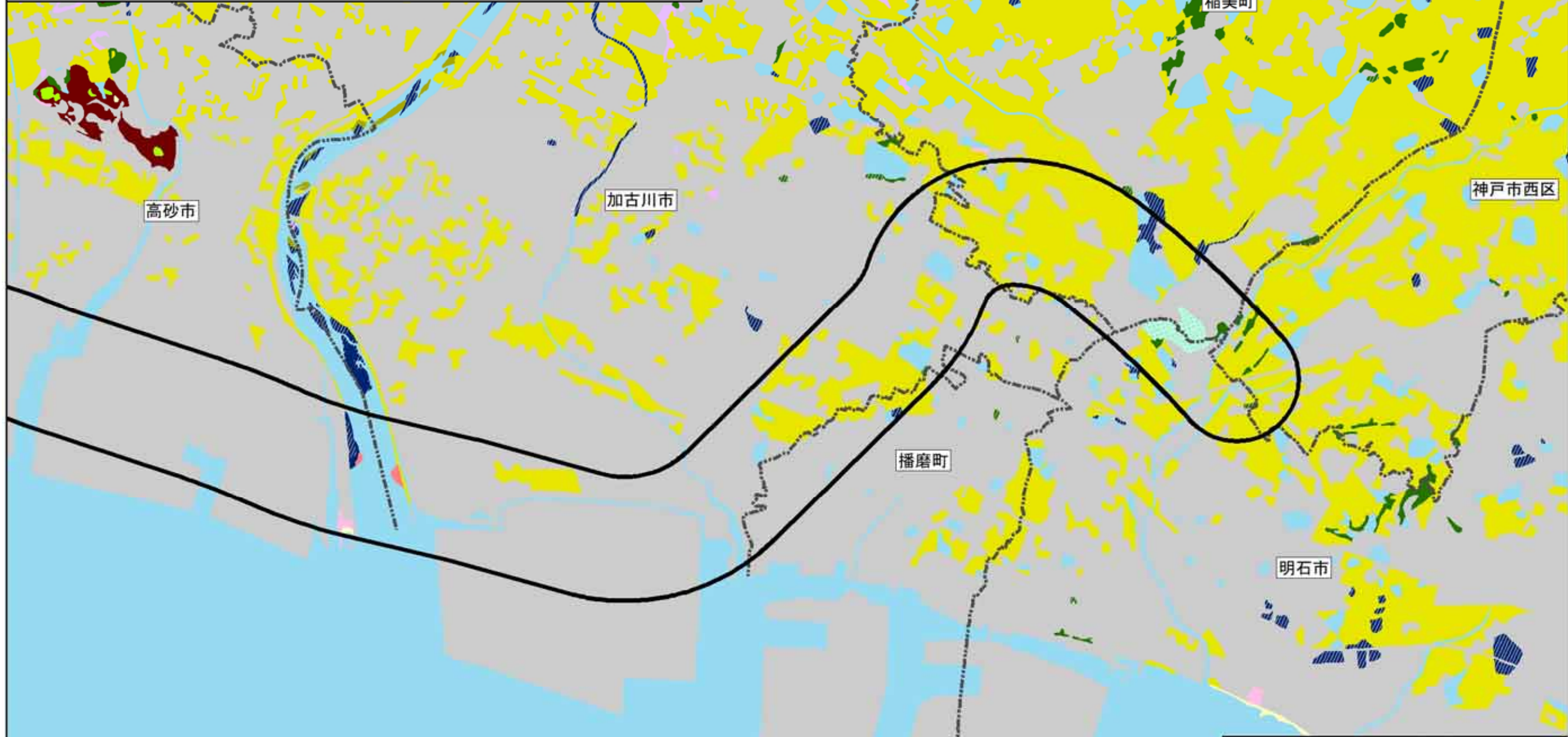


図 4.1-17(1) 現存植生図

出典：「自然環境調査 Web-GIS 植生図」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

凡例					
記号	種別	記号	種別	記号	種別
	落葉広葉樹林		竹林		砂丘植生
	常緑広葉樹林		タケ・ササ群落		耕作地
	常緑針葉樹林		二次草原		牧草地・ゴルフ場・芝地
	岩角地・海岸断崖地針葉樹林		伐採跡地群落		自然裸地
	低木群落		湿原・河川・池沼植生		市街地他
	沼沢林・川辺林		塩沼地植生		開放水面
	植林地		海岸断崖地植生		
	都市計画対象道路事業実施区域				

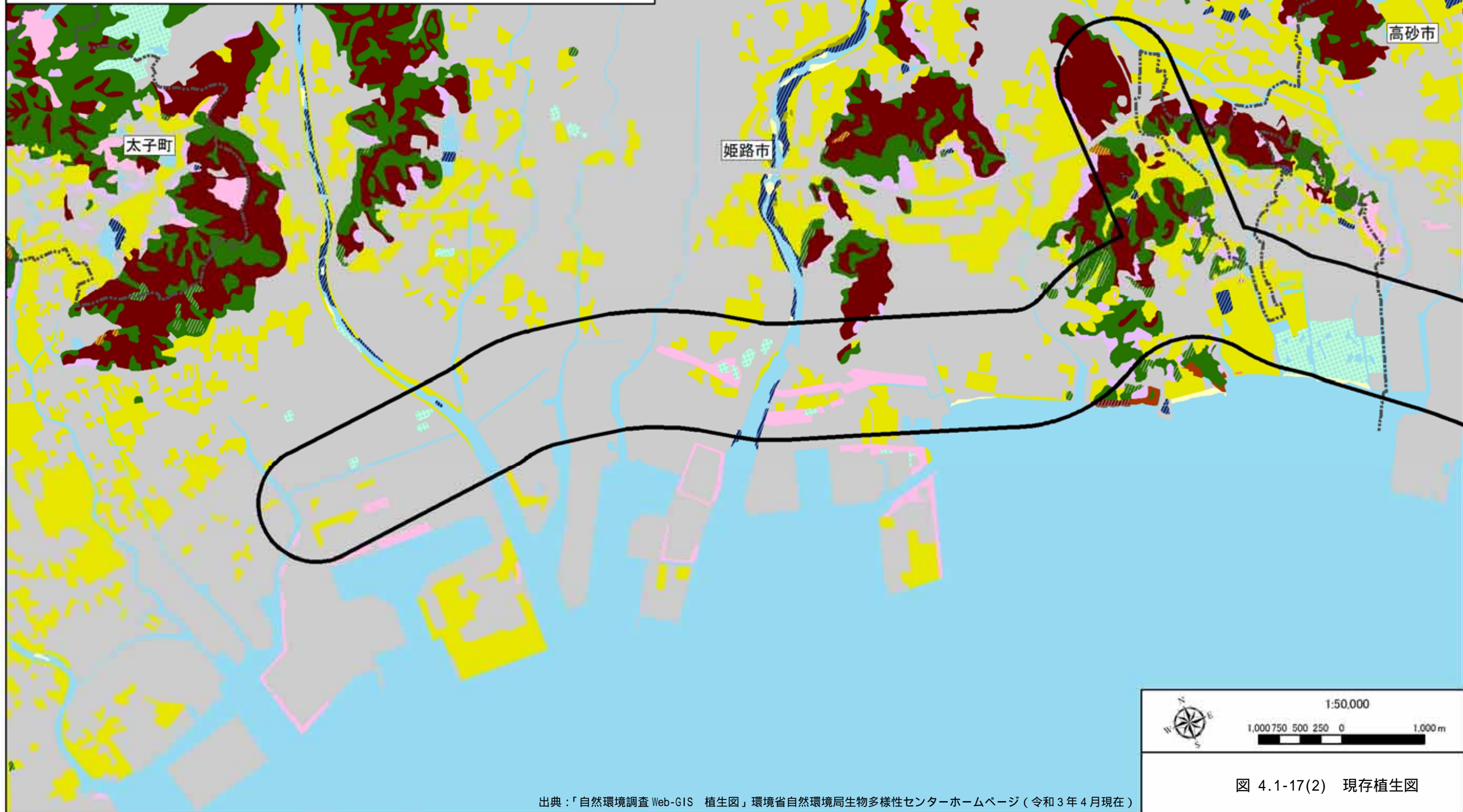
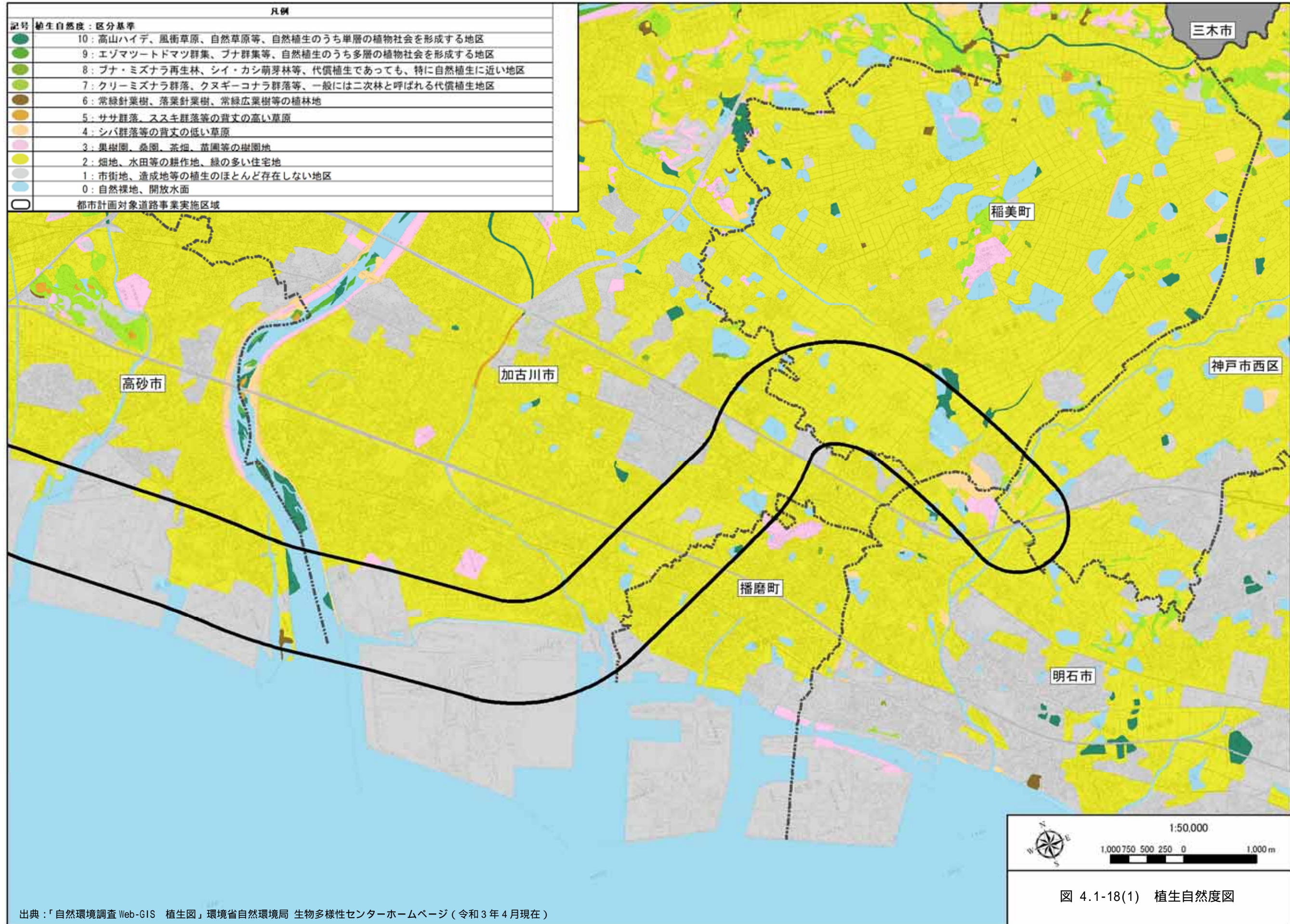
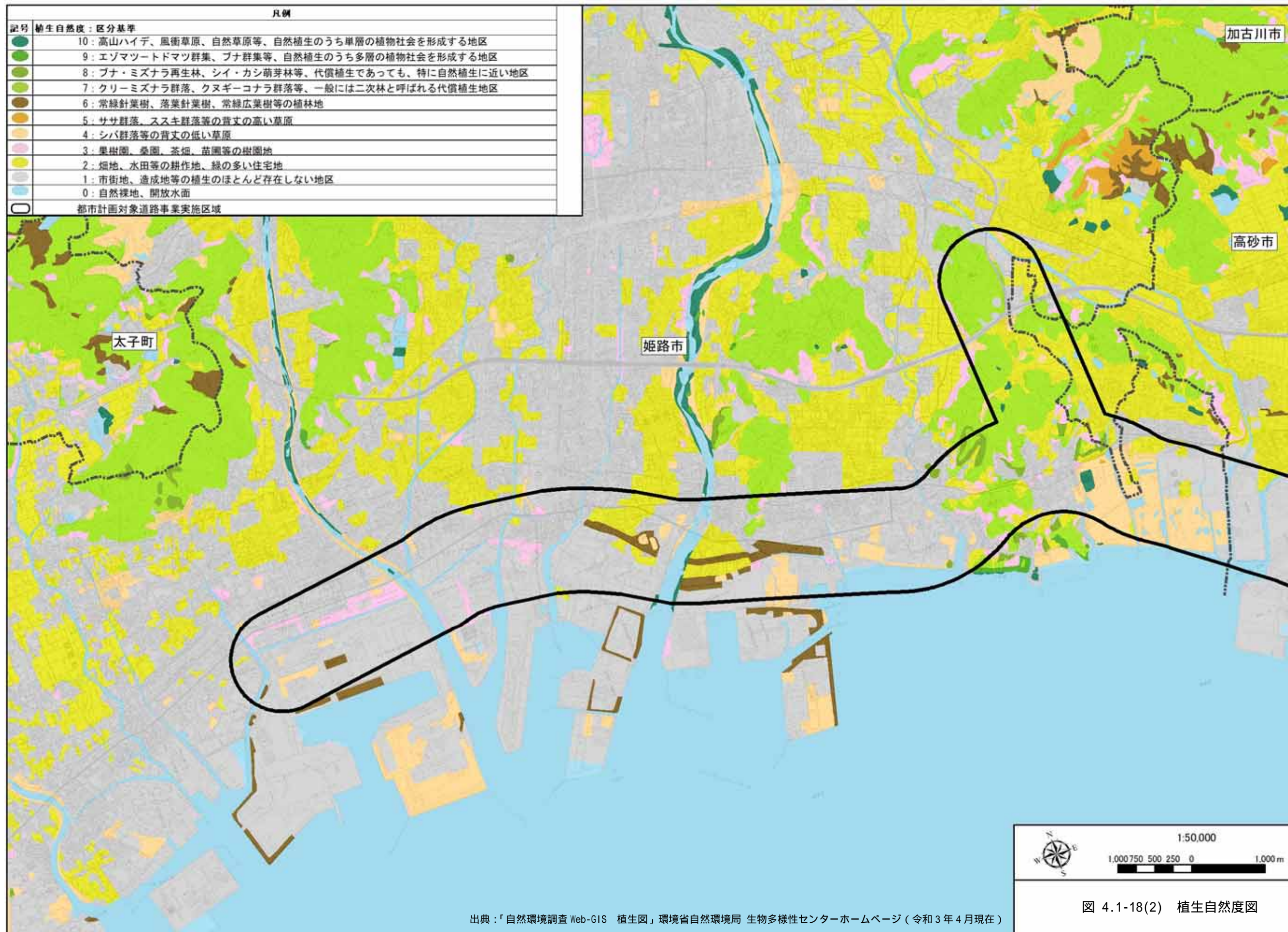


図 4.1-17(2) 現存植生図

出典：「自然環境調査 Web-GIS 植生図」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）





出典：「自然環境調査 Web-GIS 植生図」環境省自然環境局 生物多様性センターホームページ（令和3年4月現在）

図 4.1-18(2) 植生自然度図

凡例	
記号	種別
●	天然記念物
○	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「県指定文化財一覧」兵庫県教育委員会ホームページ（令和3年4月現在）
「市内の指定・登録文化財」明石市ホームページ（令和3年4月現在）
「指定文化財」稲美町ホームページ（令和3年4月現在）
「町内の指定文化財一覧」播磨町ホームページ（令和3年4月現在）



図 4.1-19(1) 重要な種・群落位置図
(天然記念物)

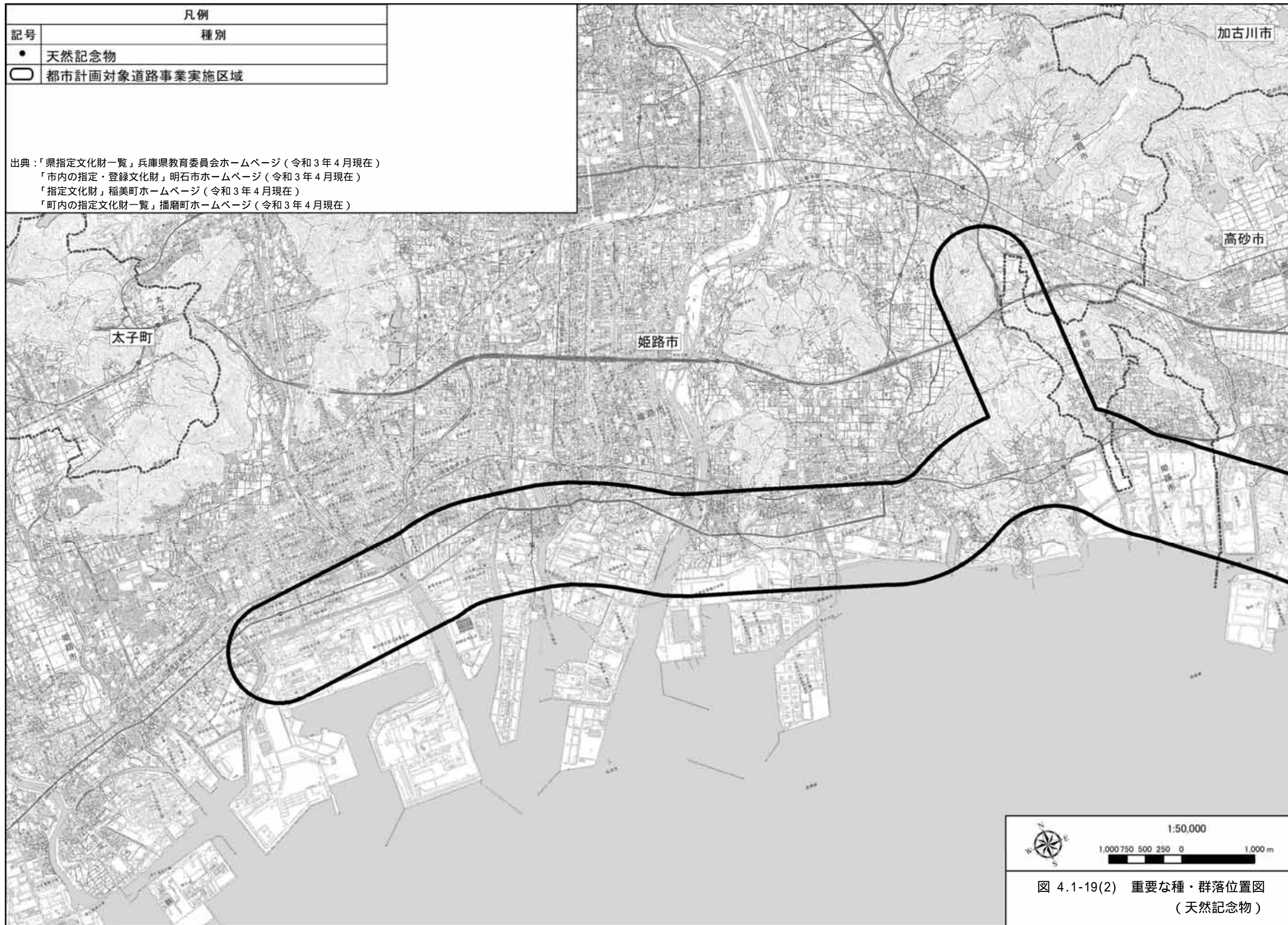


図 4.1-19(2) 重要な種・群落位置図
(天然記念物)

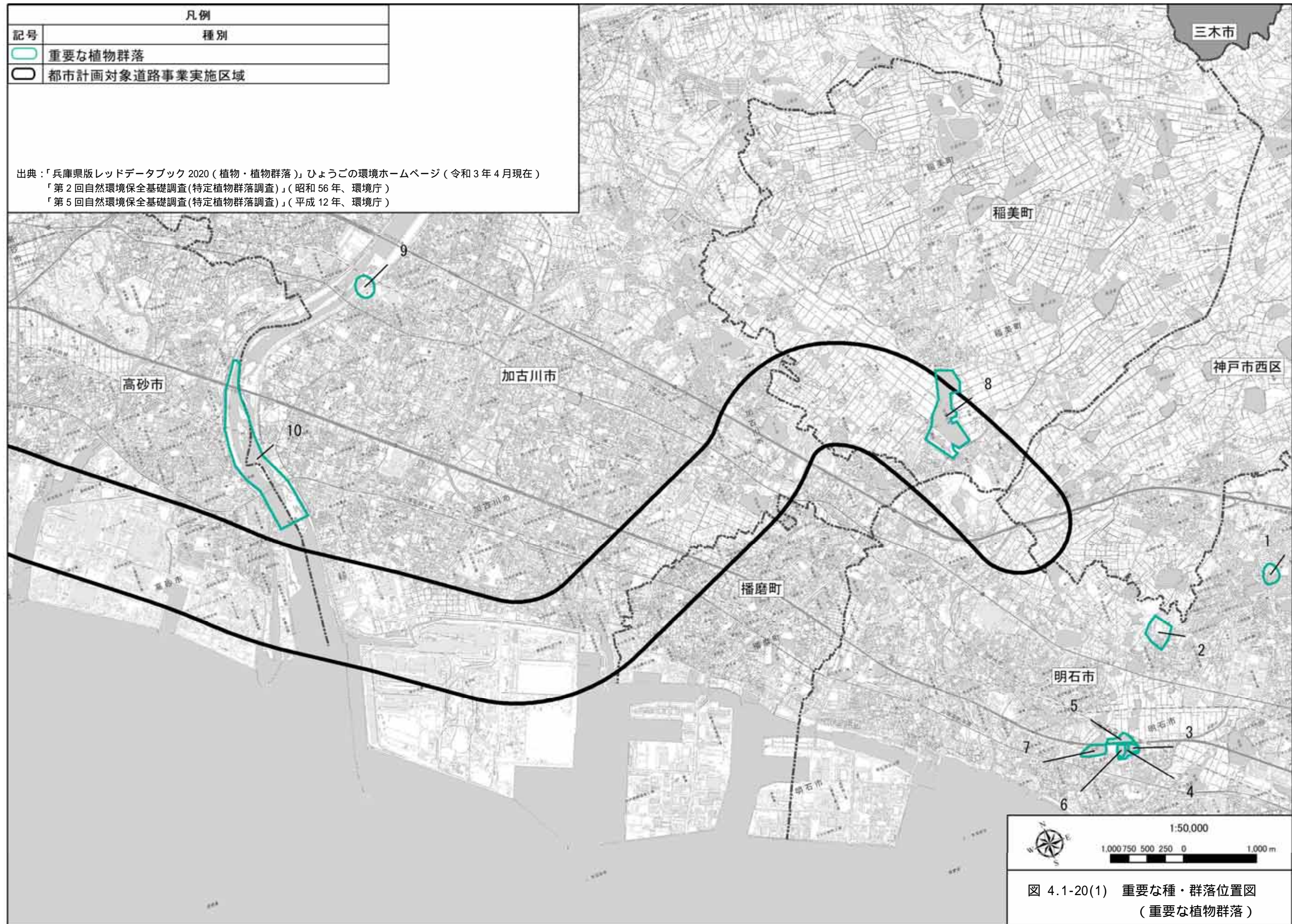




図 4.1-20(1) 重要な種・群落位置図
(重要な植物群落)

凡例	
記号	種別
	重要な植物群落
	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落）」ひょうごの環境ホームページ（令和3年4月現在）
「第2回自然環境保全基礎調査（特定植物群落調査）」（昭和56年、環境庁）
「第5回自然環境保全基礎調査（特定植物群落調査）」（平成12年、環境庁）

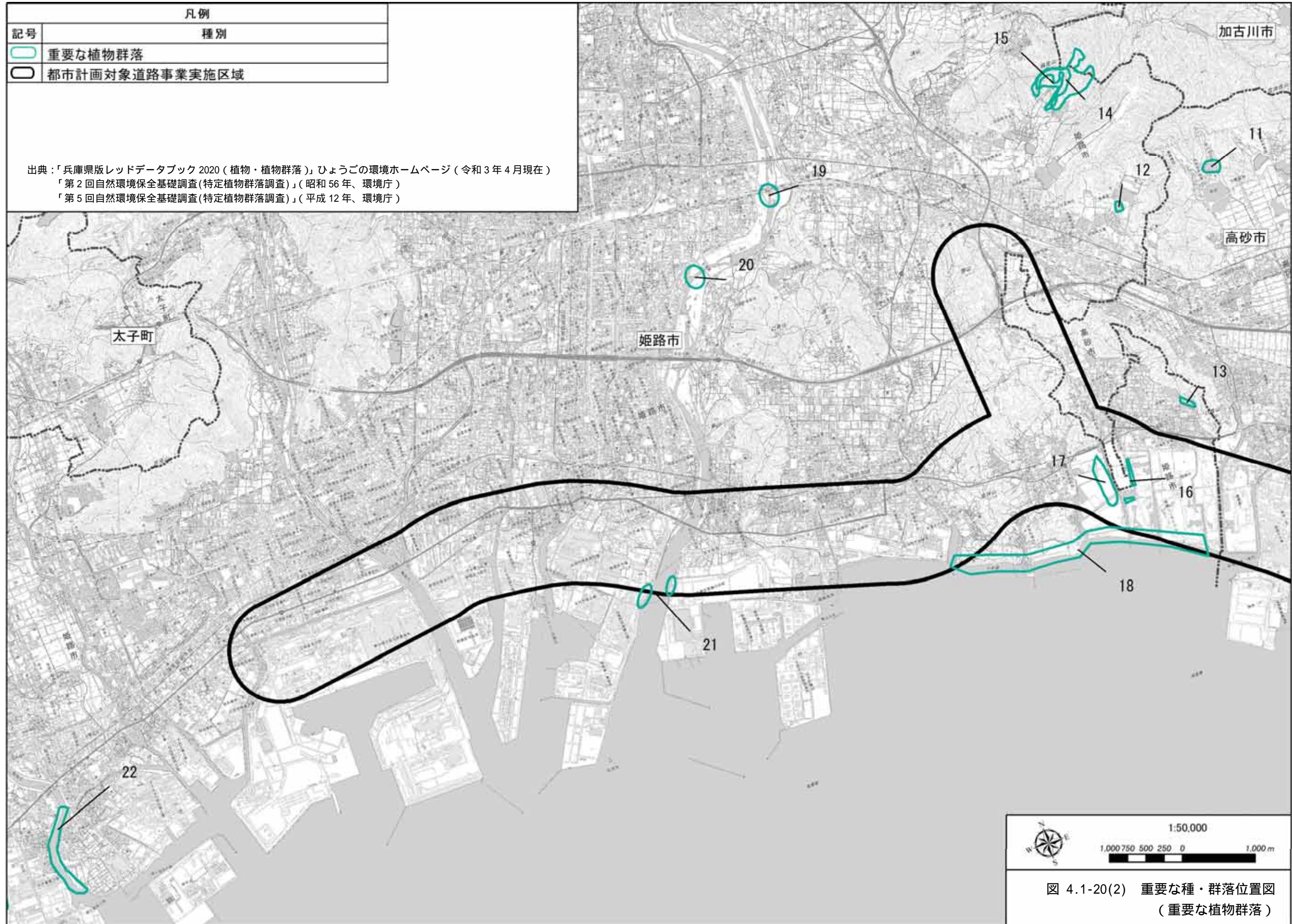


図 4.1-20(2) 重要な種・群落位置図
（重要な植物群落）

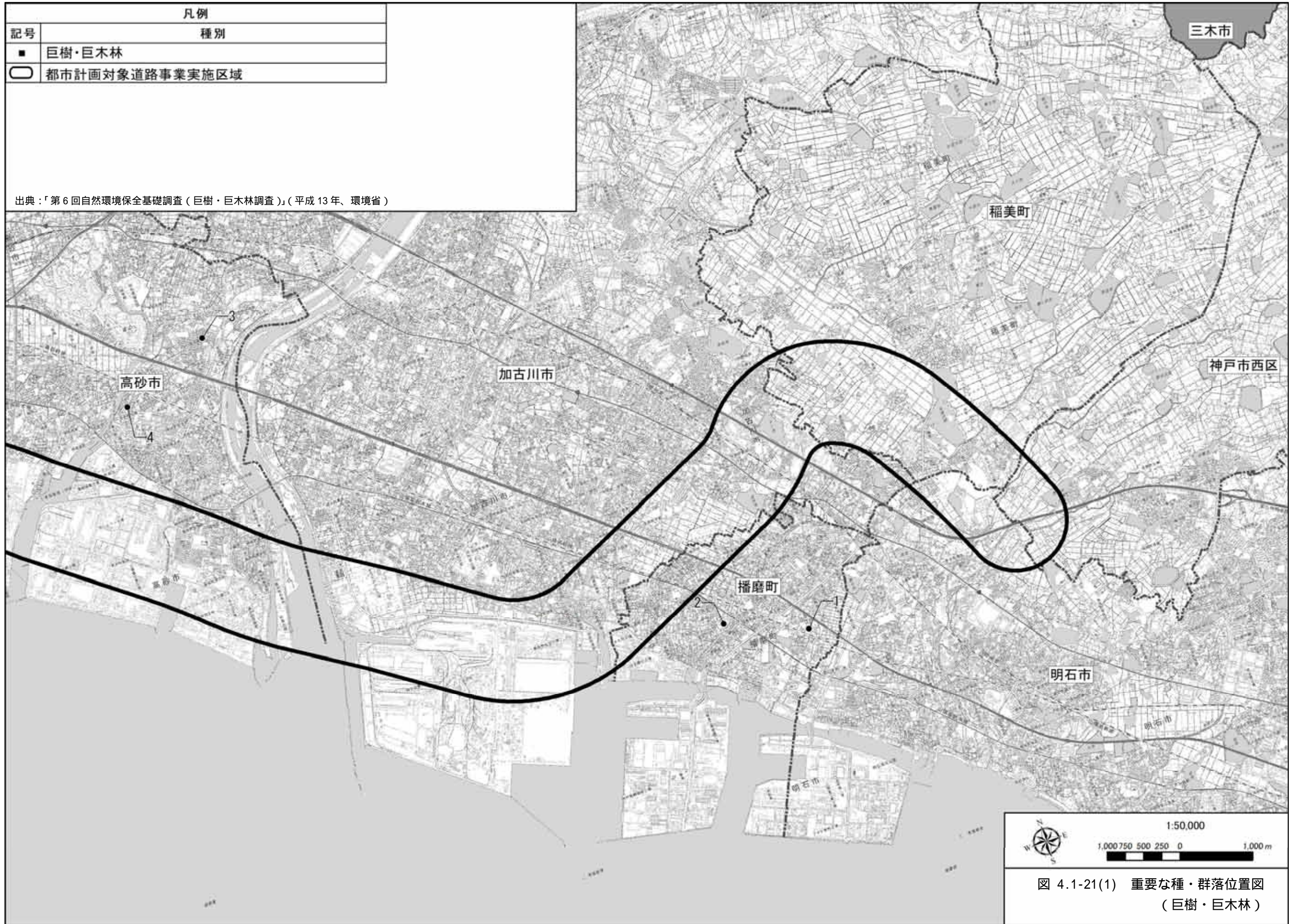


図 4.1-21(1) 重要な種・群落位置図
(巨樹・巨木林)

凡例	
記号	種別
■	巨樹・巨木林
○	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「第6回自然環境保全基礎調査（巨樹・巨木林調査）」（平成13年、環境省）

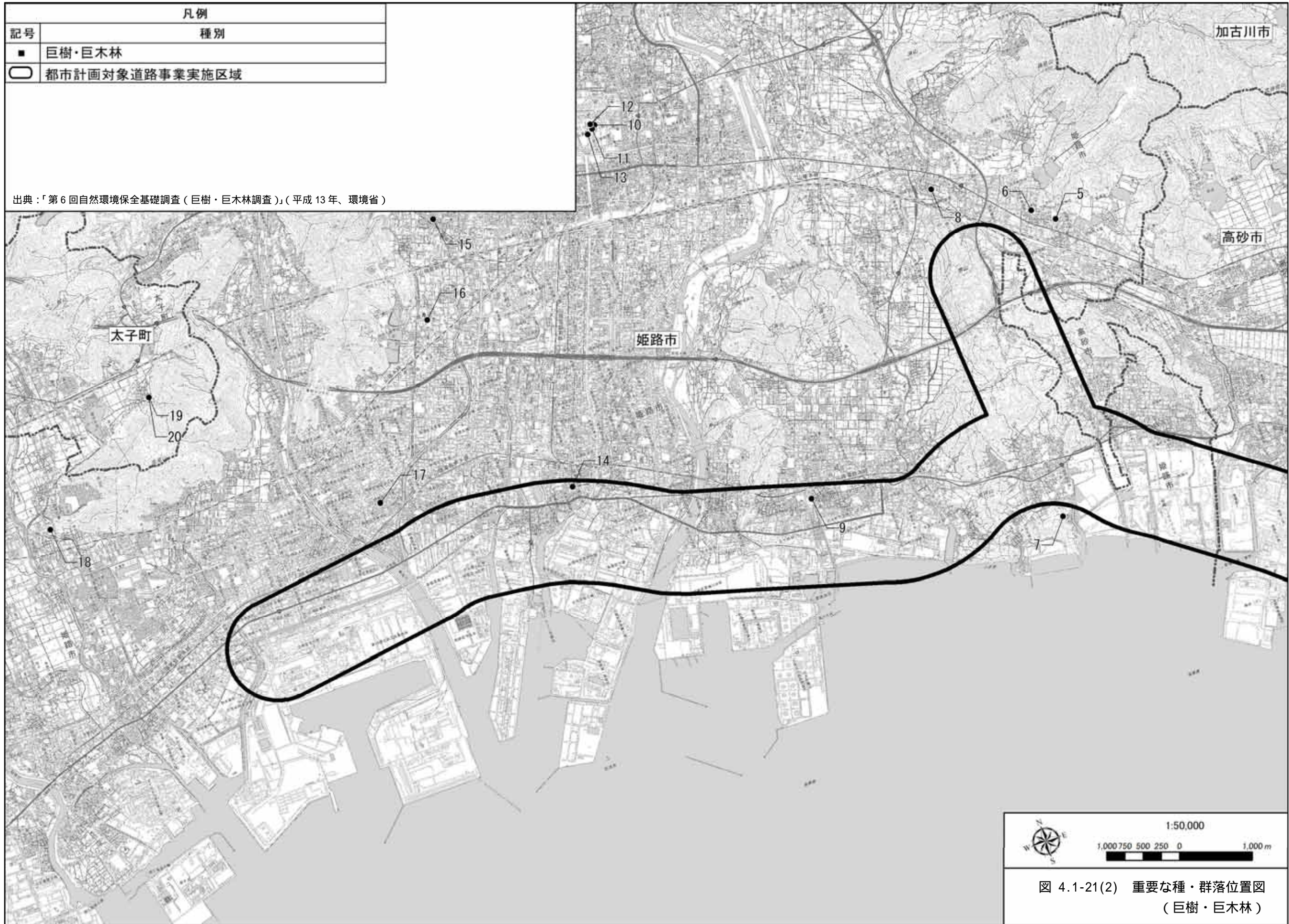


図 4.1-21(2) 重要な種・群落位置図
(巨樹・巨木林)

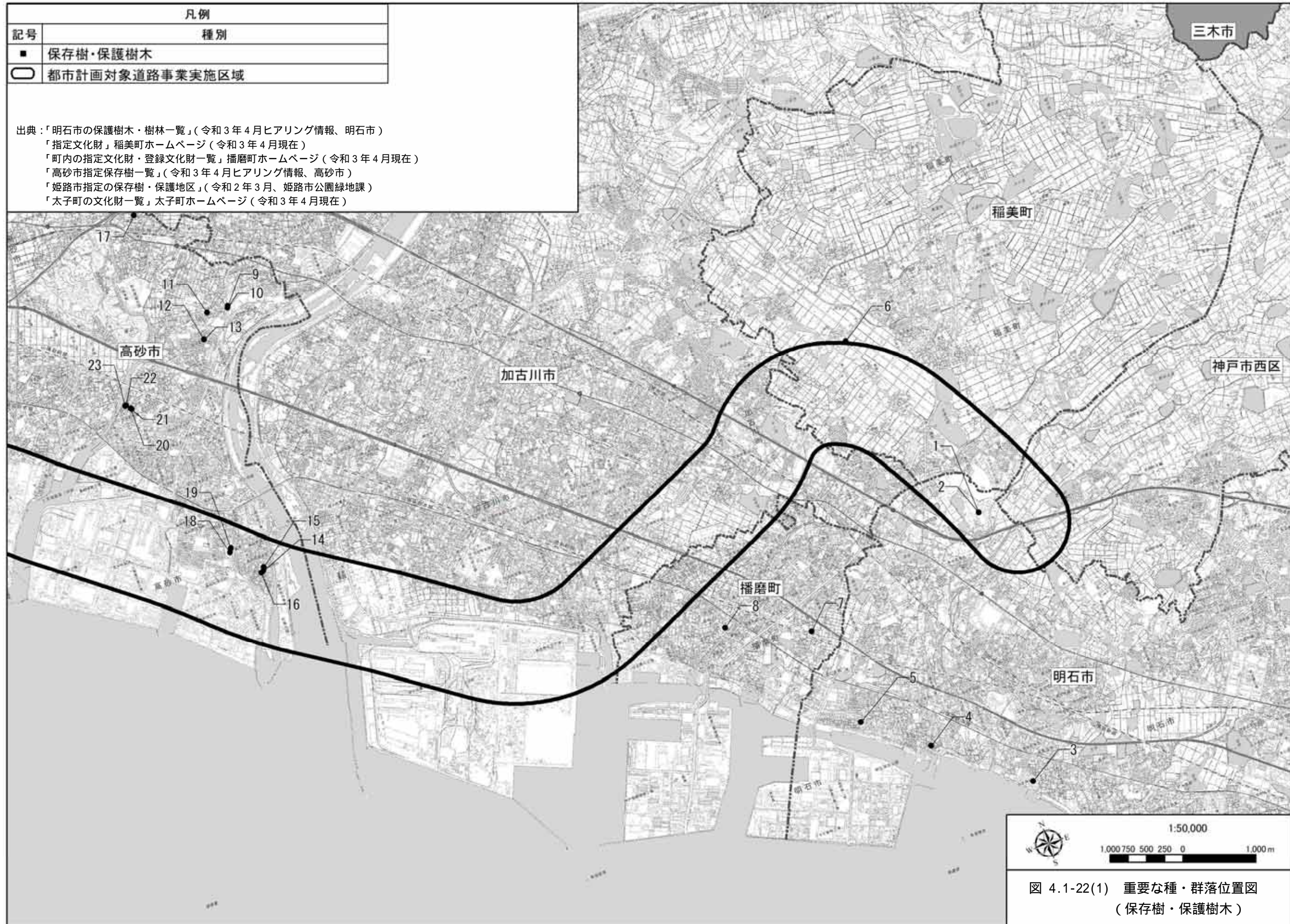


図 4.1-22(1) 重要な種・群落位置図
(保存樹・保護樹木)

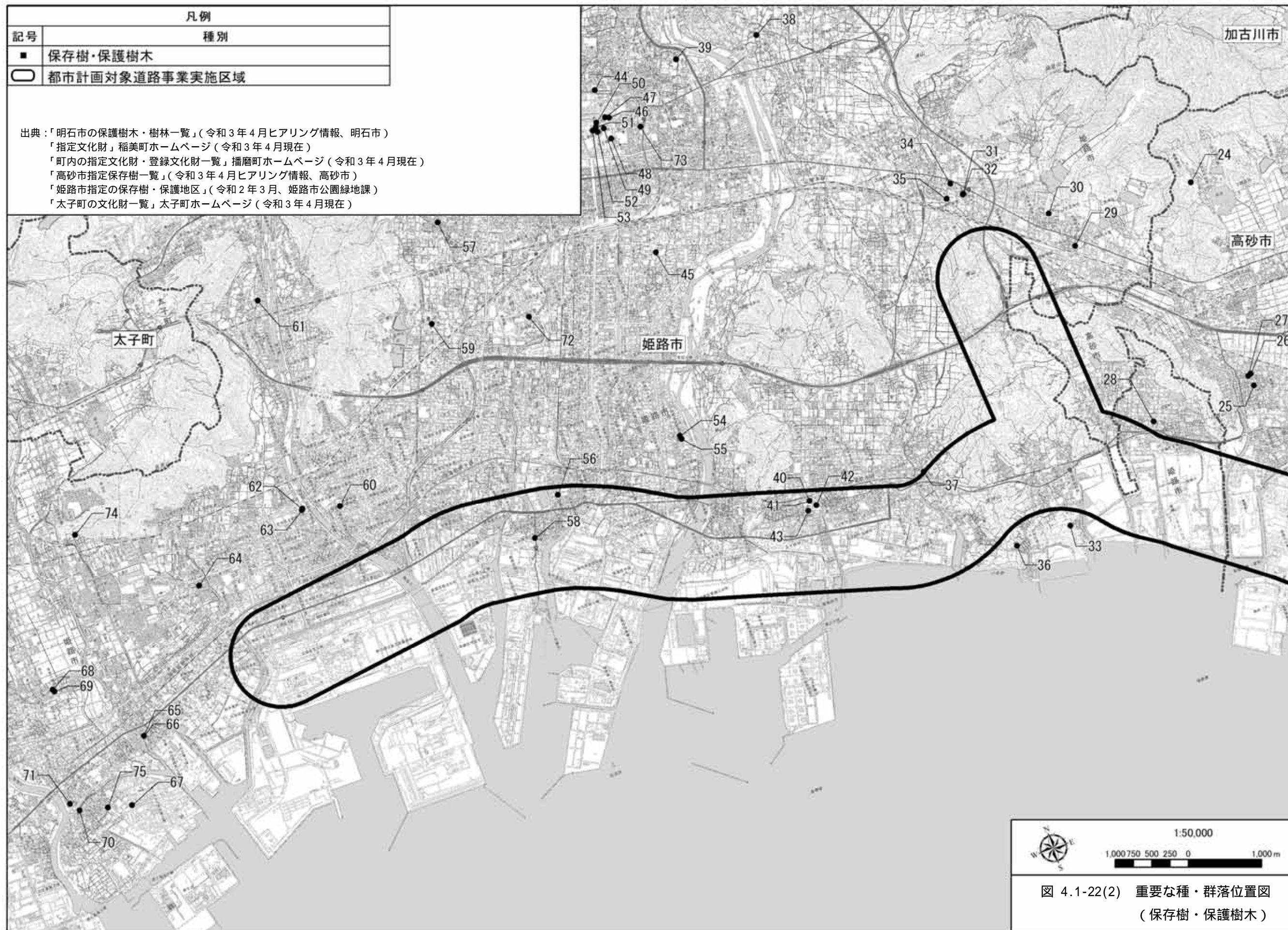


図 4.1-22(2) 重要な種・群落位置図
(保存樹・保護樹木)

3) 生態系の状況

(1) 自然環境類型区分

調査区域の生態系の概況について、地形、水象、植生等の観点から、自然環境の類型化を行いました。

地形及び水象の特徴としては、調査区域には、海沿いや加古川、揖保川に代表される河川周辺を中心に「低地・台地」が広く分布し、調査区域の北から西側に「山地・丘陵地」が分布しています。水域としては、加古川、揖保川、市川、夢前川といった比較的規模の大きな河川が調査区域を南流しており、これら河川の支川など小規模の河川も数多く存在しています。この他、調査区域東部の神戸市、明石市、稲美町、加古川市にかけての地域では多数のため池が見られます。

現存植生については、調査区域の大部分は市街地・工業地帯となっており、水田及び水田雑草群落等の耕作地とあわせ低地や台地の大部分を占めています。また、低地や台地に散在するため池にはヒルムシロクラスの水生植物群落が見られます。山地・丘陵地は、代償植生（二次林）であるアカマツ・モチツツジ群集やコナラ群落が大部分を占めており、山腹の一部にスギ・ヒノキ植林や竹林といった植林が分布しています。

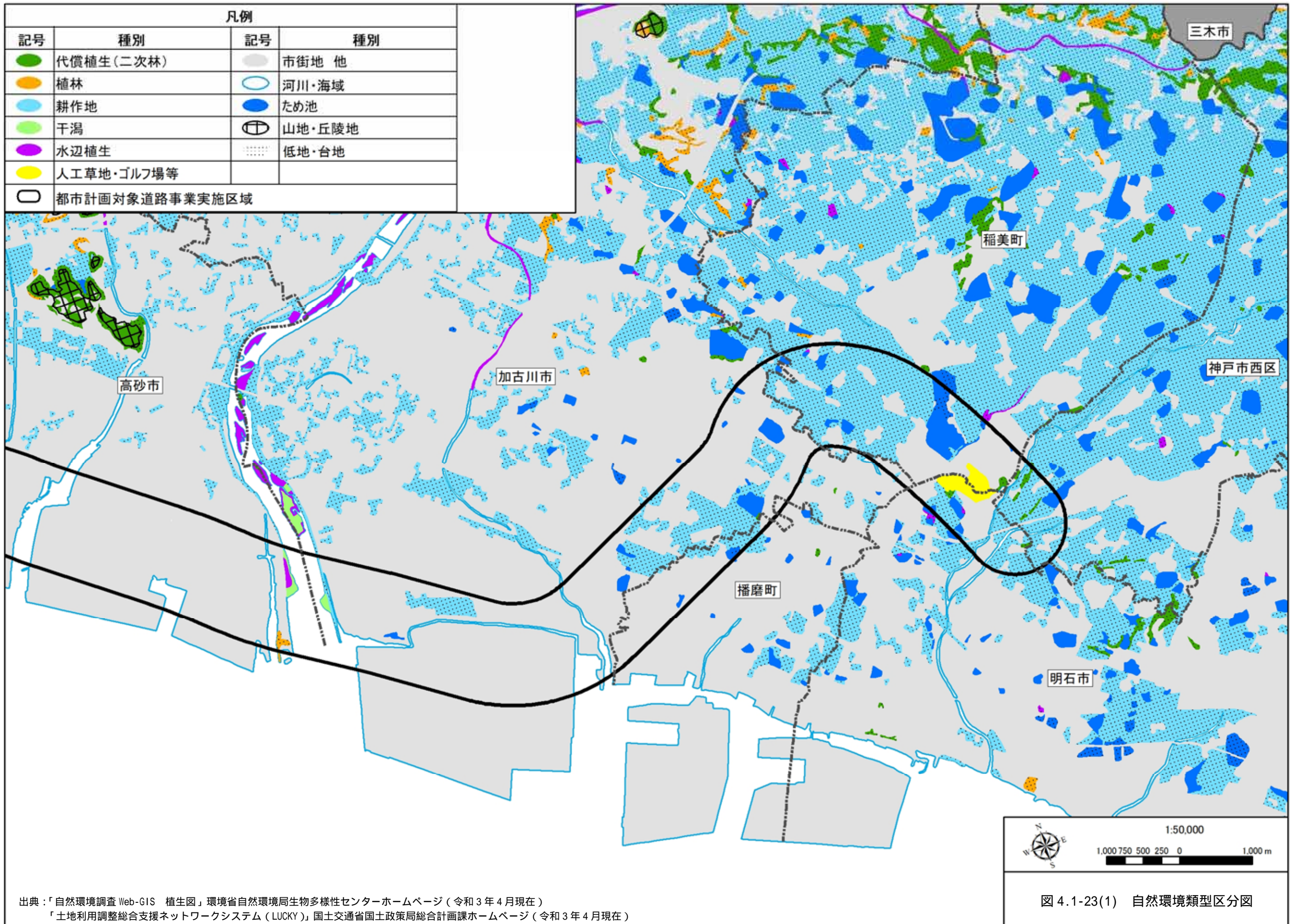
このほか開放水域では、河川沿いにヨシクラスの自然草地在り、河口部の干潟に塩沼地植生や砂丘植生が分布しています。

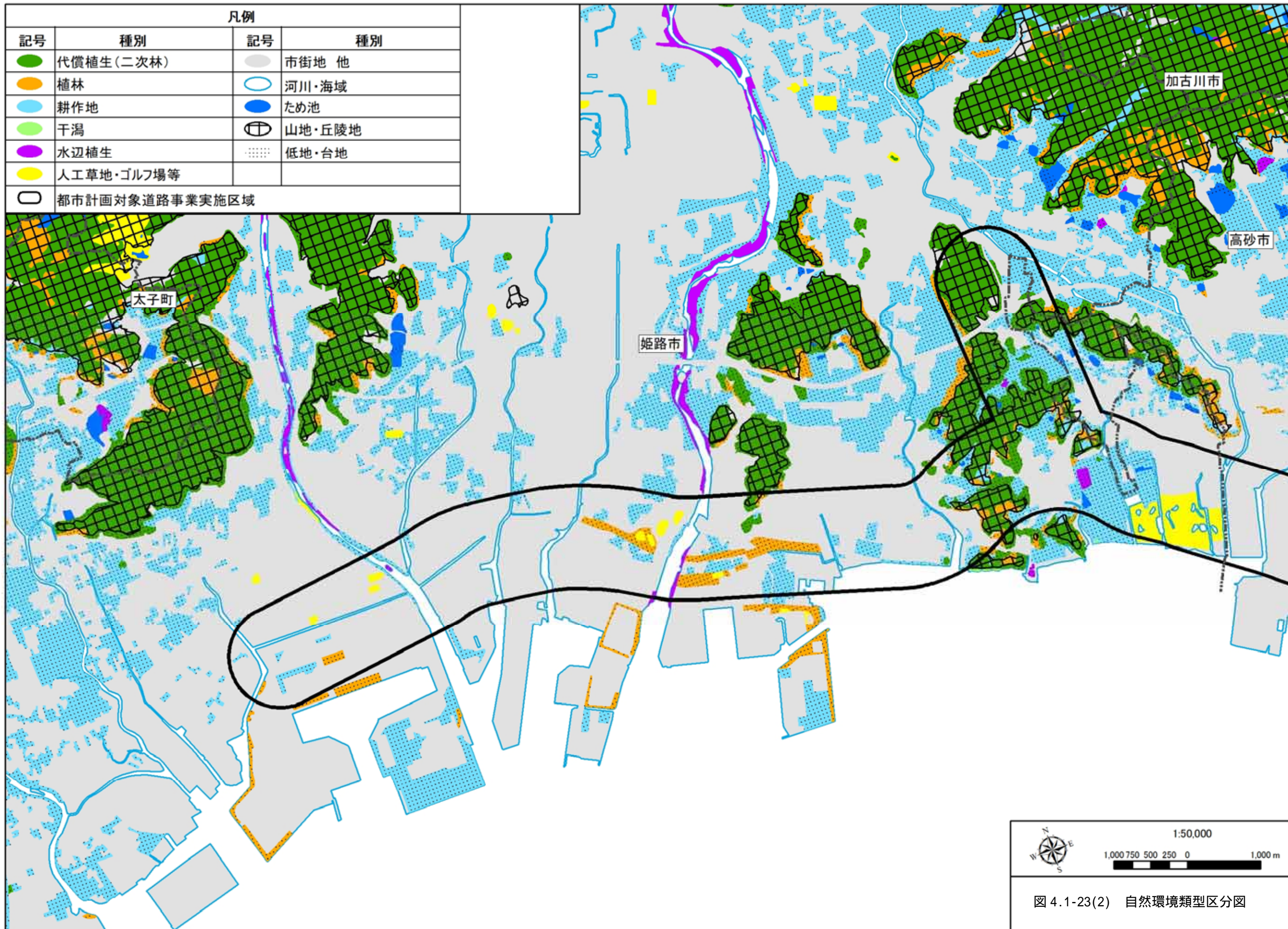
これらの情報を重ね合わせて行った調査区域における自然環境類型区分は図 4.1-23 に、概要は表 4.1-59 に示すとおりです。

調査区域における自然環境類型区分は、山地・丘陵地（2 区分）、低地・台地（3 区分）、河川・河口域（3 区分）、市街地（2 区分）で構成されています。

表 4.1-59 調査区域における自然環境類型区分の概要

自然環境類型区分		概要
地形区分	植生区分	
山地・丘陵地	代償植生（二次林）	山腹斜面にアカマツ・モチツツジ群集、コナラ群落等の二次林が分布。
	植林	尾根沿いや山腹斜面にスギ・ヒノキ植林や竹林が分布。
低地・台地	代償植生（二次林）	耕作地周辺にコナラ群落やアカメガシワ群落が点在。
	植林	海岸沿いに防風林としてクロマツ植林等が伸びる。耕作地及びため池周辺には竹林が点在。
	耕作地・ため池	水田雑草群落・水田が広範囲に分布し、一部に畑地も見られる。対象範囲東部を中心に多数存在するため池の一部には、ヒルムシロクラスの水生植物群落が見られる。
河川・河口域	干潟	河口部に塩沼地植生や砂丘植生等の干潟が存在。
	水辺植生	主に河川沿いにヨシクラスがまとまって分布。
	河川	加古川、揖保川、市川、夢前川等の大きな河川とその支川が存在。
市街地	市街地・その他	山地の山裾や低地、台地に住宅地が広く分布。海沿いを中心に工業地帯が広く分布。一部にゴルフ場等の人工草地や造成地も見られる。





(2) 自然環境類型区分における主要な動植物相の状況

既存資料による動植物相の確認状況から、調査区域において生息・生育が確認された動植物について、その生態的特性を考慮し、当該地域の代表的な自然環境類型区分に生息・生育する可能性のある主な動植物の整理を行いました。

それぞれの区分における主要な動植物種・群集は表 4.1-60 に示すとおりです。

表 4.1-60 代表的な自然環境類型区分における主要な動植物

自然環境類型区分		主要な動植物
山地・丘陵地	代償植生 (二次林)	哺乳類：キツネ、イノシシ、アカネズミ 鳥類：オオタカ、サシバ、キジバト、ヒヨドリ、メジロ 爬虫類：カナヘビ、シマヘビ 両生類：ニホンヒキガエル、ヤマアカガエル 昆虫類：ゴマダラチョウ、カブトムシ、カナブン、オオスズメバチ 植物：アカマツ、コナラ、アラカシ、アベマキ、ヒサカキ、モチツツジ、ネザサ
	植林	哺乳類：モグラ属 鳥類：アオゲラ、ヒヨドリ、カケス 爬虫類：－ 両生類：ヤマアカガエル 昆虫類：ツクツクボウシ、ベニカミキリ 植物：スギ、ヒノキ、モウソウチク、ベニシダ、ヤブコウジ
低地・台地	耕作地・ため池	哺乳類：タヌキ、モグラ属 鳥類：アオサギ、ケリ、ツバメ、カワラヒワ、スズメ 爬虫類：シマヘビ、カナヘビ 両生類：アマガエル、ヌマガエル、トノサマガエル、ウシガエル、セトウチサンショウウオ 昆虫類：アキアカネ、ノシメトンボ、ギンヤンマ、ヨコバイ類 魚類：ナマズ、ドジョウ、ミナミメダカ 底生動物：ギンヤンマ、タイコウチ、ガムシ、ヒメタニシ、スクミリンゴガイ 植物：オモダカ、ウリカワ、セリ、ヒルムシロ、ヒシ、オニバス、ガガブタ、アサザ
河川・河口域	干潟	鳥類：コチドリ、ハマシギ、クサシギ 魚類：トビハゼ 昆虫類：ヨドシロヘリハンミョウ 底生動物：チゴガニ、コメツキガニ、ハクセンシオマネキ、ゴカイ類
	水辺植生	哺乳類：イタチ属、カヤネズミ 鳥類：セッカ、ヒバリ、カワラヒワ、オオヨシキリ 爬虫類：カナヘビ 両生類：アマガエル、ヌマガエル 昆虫類：アジアイトトンボ、ヒシバッタ、イチモンジセセリ 植物：ヨシ、オギ、チガヤ
	河川	哺乳類：ヌートリア 鳥類：ダイサギ、コサギ、カルガモ、カイツブリ、ミサゴ、カワセミ 爬虫類：スッポン、イシガメ、クサガメ 両生類：ツチガエル 魚類：オイカワ、カワムツ、カマツカ、アユ、マハゼ、スズキ 昆虫類：オジロサナエ、ヤマサナエ、キイロカワカゲロウ、コガタシマトビケラ 底生動物：ミナミヌマエビ、モクズガニ、モノアラガイ、カワニナ 植物：オオカナダモ、クロモ、フサモ
市街地	市街地・その他	哺乳類：イタチ属、ハツカネズミ 鳥類：スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス 爬虫類：ヤモリ 昆虫類：クマゼミ、アブラゼミ、ヤマトシジミ

(3) 地域を特徴づける生態系の抽出

調査区域に見られる自然環境類型区分をもとに、事業特性を考慮し、地域を特徴づける生態系を抽出しました。

その結果、調査区域においては、表 4.1-61 に示すように「山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系」、「低地・台地の耕作地・ため池を中心とする生態系」、「河川・河口域（干潟、水辺植生、河川）を中心とする生態系」の3つの生態系を設定しました。

表 4.1-61 地域を特徴づける生態系

自然環境類型区分	地域を特徴づける生態系
山地・丘陵地－代償植生（二次林）	山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系
山地・丘陵地－植林	
低地・台地－耕作地・ため池	低地・台地の耕作地・ため池を中心とする生態系
河川・河口域－干潟	河川・河口域を中心とする生態系
河川・河口域－水辺植生	
河川・河口域－河川	

(4) 地域を特徴づける生態系の状況

地域を特徴づける生態系において、それぞれの生態系に生息・生育する可能性が考えられる主要な動植物について、既存資料や知見を基に作成した断面模式図を図 4.1-24、食物連鎖模式図を図 4.1-25 に示します。

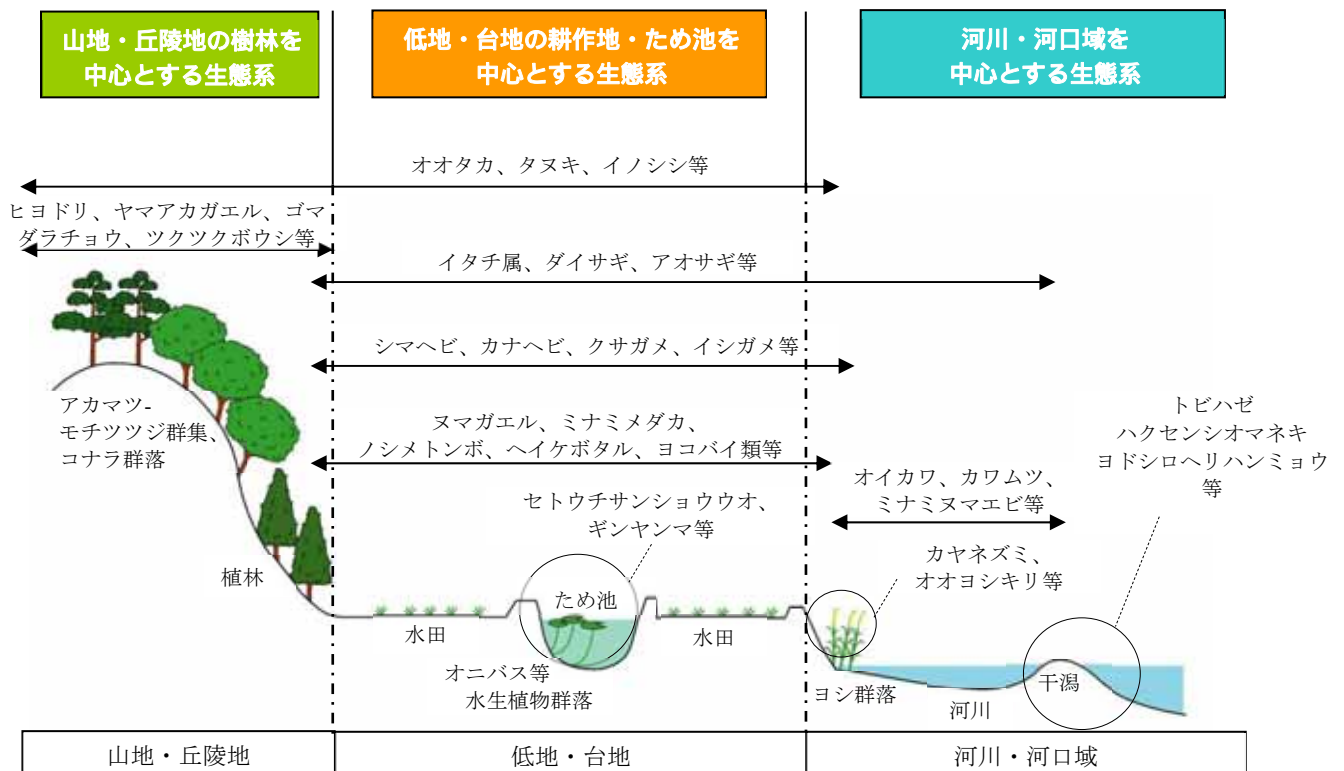


図 4.1-24 動植物の生息・生育基盤と生物群集の分布模式図

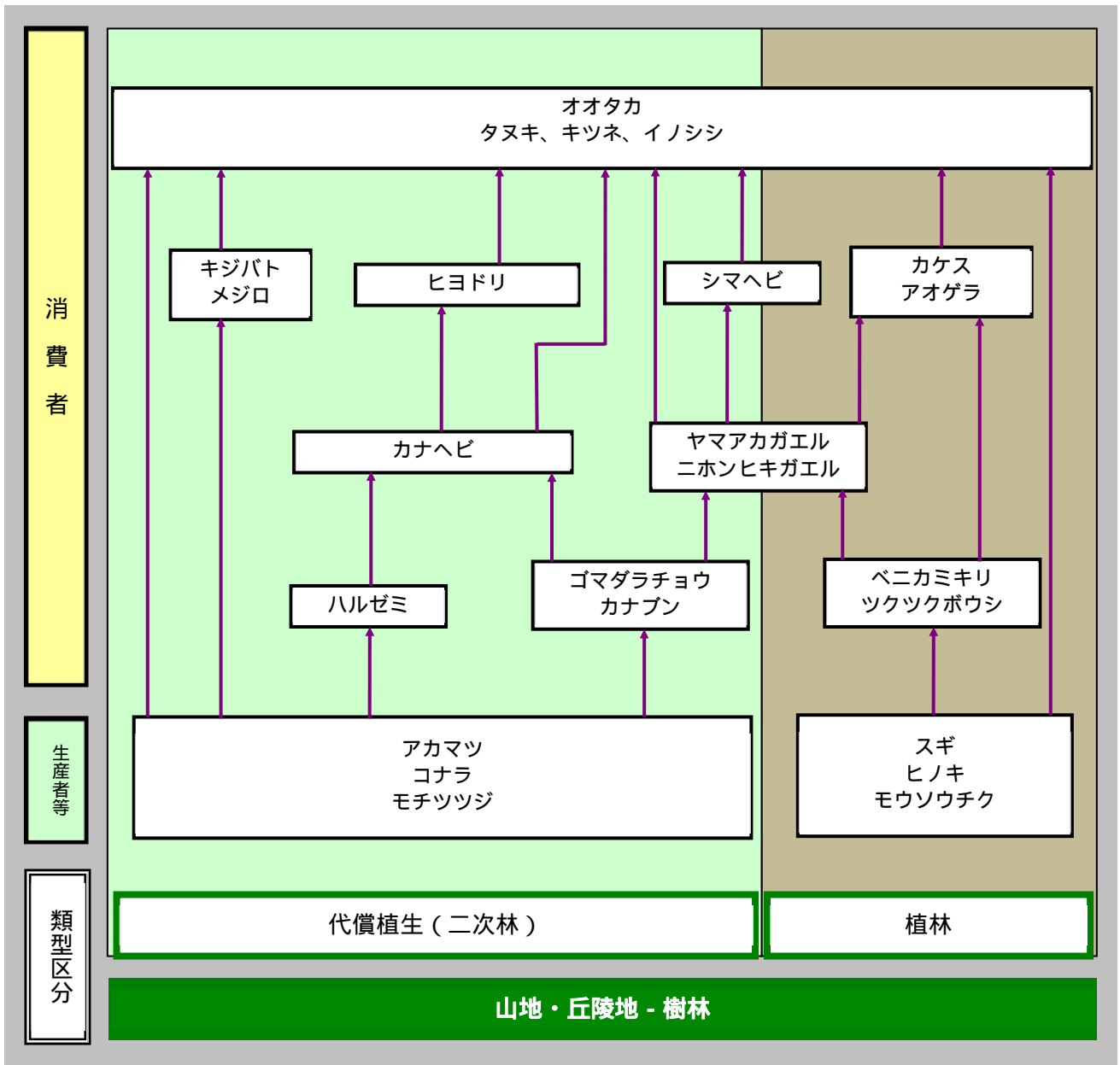


図 4.1-25(1) 山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系食物連鎖模式図

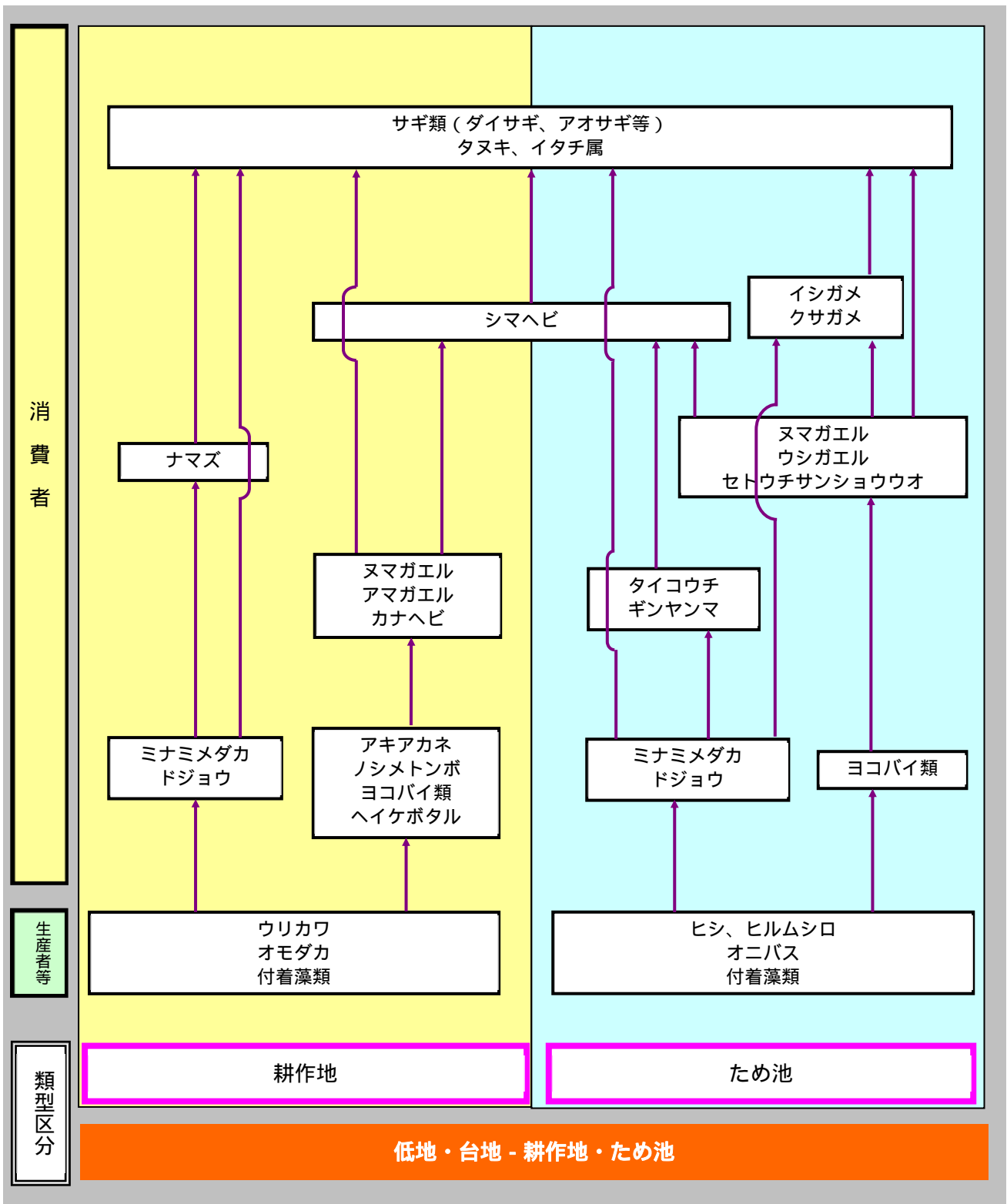


図 4.1-25(2) 低地・台地の耕作地・ため池を中心とする生態系の食物連鎖模式図

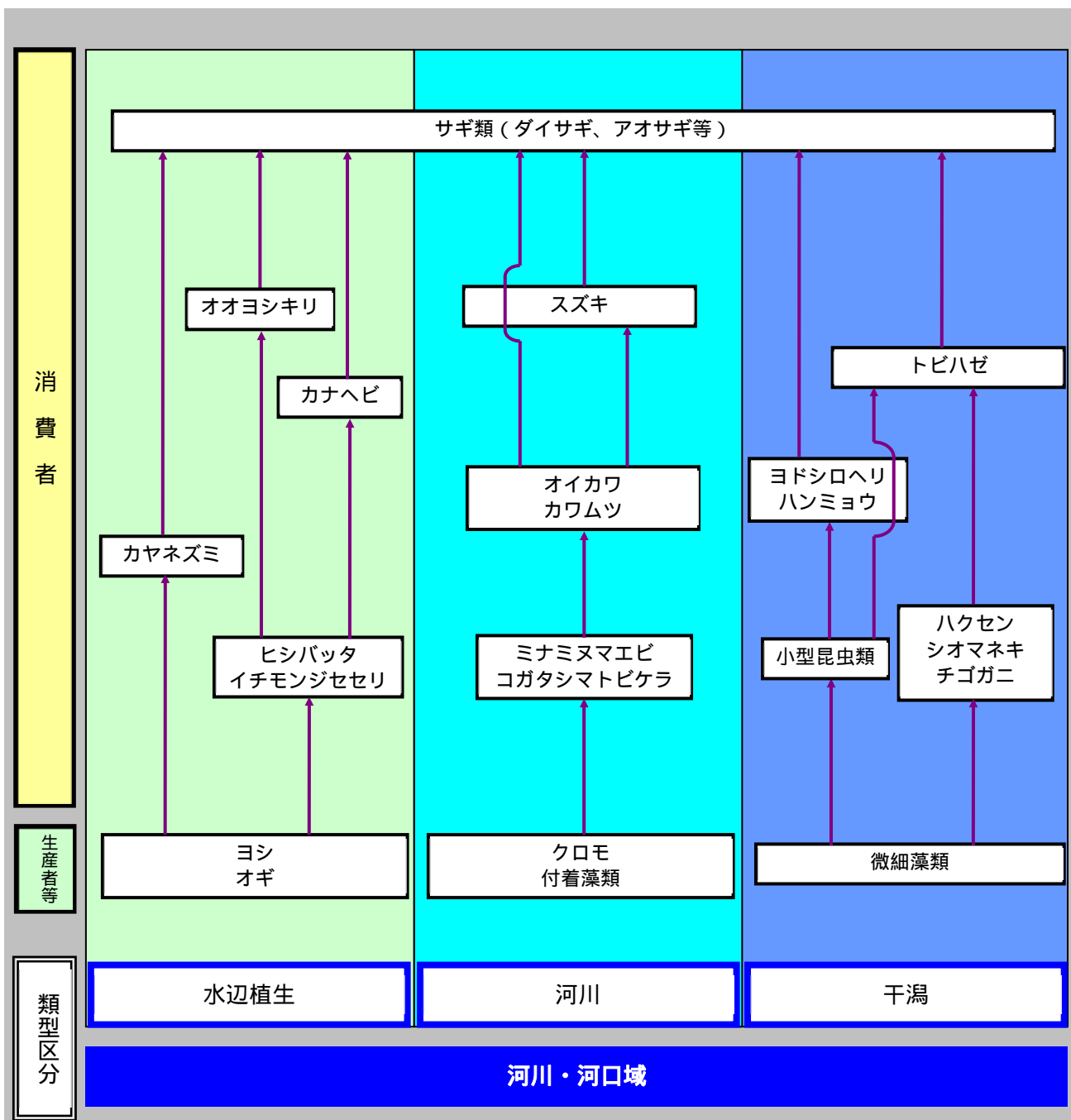


図 4.1-25(3) 河川・河口域を中心とする生態系の食物連鎖模式図

(5) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集

前述した地域を特徴づける生態系の指標として、表 4.1-62 に示す「上位性」、「典型性」、「特殊性」の視点から、注目される動植物の種または生物群集を抽出しました。

抽出した結果は表 4.1-63 に示すとおりです。

表 4.1-62 上位性・典型性・特殊性の視点

視点	抽出の考え方
上位性	生態系を形成する生物群集において栄養段階の上位に位置する種で、生態系の攪乱や環境変動などの影響を受けやすい種・群集。
典型性	調査区域の生態系の中で生物間の相互作用や生態系の機能に重要な役割を担うような種・群集（個体数が多い種や個体重が大きい種など）、生物群集の多様性や生態遷移を特徴づける種・群集。
特殊性	小規模な湿地、洞窟、噴気口の周辺、石灰岩地域などの特殊な環境や、調査区域において占有面積が比較的小規模で周囲に見られない環境に注目し、そこに生息する種・群集。特殊な環境要素や特異な場の存在に生息が強く規定される種・群集。

出典：「自然環境のアセスメント技術（I）」（平成 11 年 9 月、環境庁企画調整局）

表 4.1-63 上位性・典型性・特殊性の視点から抽出される注目種・群集

地域を特徴づける生態系	視点	注目種・群集		抽出理由
山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系	上位性	オオタカ	鳥類	山林を中心に生息しており、主に中型の鳥類を捕食します。行動範囲も広く、調査区域では栄養段階の上位に位置します。
	典型性	ゴマダラチョウ	昆虫類	里山二次林を代表するチョウです。幼虫はエノキを食樹とし、成虫はコナラやクスギの樹液に集まります。調査区域ではアカマツ—モチツツジ群集やコナラ群落を指標します。
		アカマツ—モチツツジ群集	植物	山地・丘陵地の大部分を占め、アカマツ、コナラ等からなる二次林です。里山二次林的な様相を呈しており、調査区域における樹林性の動植物にとっての重要な生息・生育場所です。
低地・台地の耕作地・ため池を中心とする生態系	上位性	タヌキ	哺乳類	水田を含む低地・台地一帯を主な生息域とする哺乳類の代表種で、低地・台地一帯の栄養段階の上位に位置しています。
	典型性	ヌマガエル	両生類	低地から低山の水田等に広く生息しています。生息個体数が多く、鳥類やヘビ類などの餌となります。
		ミナミメダカ	魚類	水田を代表する魚類で、水田とその周辺の水路等に生息します。灌漑期の水田等で繁殖します。
		ギンヤンマ	昆虫類	水生植物が繁茂するため池、水田、用水路などに生息しています。止水域を代表するトンボ類です。
	ヒシ	植物	浮葉植物で、湖沼、ため池等に分布します。調査区域に多数存在するため池を代表する種ですが、水生植物が繁茂する良好なため池環境は減少傾向にあります。	
河川・河口域を中心とする生態系	上位性	サギ類	鳥類	ダイサギ、アオサギ、コサギ等複数の種が生息しています。河川周辺で魚類、甲殻類、カエル類、トカゲ類、ヘビ類、小型哺乳類や鳥類の卵等を餌としています。河川周辺においては栄養段階の上位に位置します。
	典型性	カヤネズミ	哺乳類	ヨシ等のイネ科草本群落に生息し、このような環境を代表する哺乳類です。主に昆虫や植物の種子を餌とし、哺乳類や鳥類等の上位捕食者の餌となっています。
		オイカワ	魚類	河川中下流域に広く生息しています。生息個体数は多く、流下昆虫、藻類等を餌としています。サギ類等肉食性鳥類の餌となります。
		トビハゼ	魚類	汽水域の干潟に生息しています。小型の甲殻類やゴカイ等を餌とし、鳥類の餌となります。干潟環境を代表する種ですが、本種が生息する干潟環境は、減少傾向にあります。
		ヨシ群落	植物	河川を中心とした水辺に分布します。カヤネズミの他、魚類、鳥類、底生動物等、多くの動物の生息場所や産卵場所となっており、水質浄化の機能もあります。
	特殊性	ヨドシロヘリ ハンミョウ	昆虫類	河口域のヨシ群落に隣接する干潟に生息するコウチュウ類です。小型の昆虫類を餌とし、鳥類等の餌となります。干潟の埋め立て等により、減少しているとされています。
ハクセンシオ マネキ		底生動物	河口域の干潟に生息する小型の甲殻類です。珪藻類やバクテリアを餌とし、鳥類等の餌となります。本種が生息する干潟環境は、減少傾向にあります。	

4.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

1) 景観

調査区域では、「景観法」(平成16年法律第110号)第8条第1項により定められた良好な景観の形成に関する計画として、姫路市・神戸市で景観計画が策定されており、姫路市全域が景観計画区域とされています。また、兵庫県では、表4.1-64に示すとおり地域景観形成等基本計画(地域景観マスタープラン)が作成され、調査区域においては、太子町が西播磨地域 地域景観マスタープランの地域に含まれています。

以下に示す主要な眺望点及び景観資源については、表4.1-65に示す出典資料を参考として抽出しました。

表 4.1-64 地域景観形成等基本計画(地域景観マスタープラン)

地域景観マスタープランの目的	地域景観形成の方向性を共有する
	広域的な視点からの計画的な施策展開を図る
	参画と協働による継続的な地域景観づくりを図る
地域景観マスタープランの構成	地域景観の目標
	『地域景観の約束』
	拠点からの地域景観づくり
	地域景観づくりの進め方
策定地域	西播磨地域 地域景観マスタープラン (相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、太子町、上郡町、佐用町)
	丹波地域 地域景観マスタープラン (丹波篠山市、丹波市)

出典：「地域景観形成等基本計画(地域景観マスタープラン)」兵庫県ホームページ(令和3年4月現在)

表 4.1-65 主要な眺望点及び景観資源の把握に用いた文献等

番号	資料名	刊行年月 (HP確認年月)	発行元
1	せとうち風景30選	平成8年12月	環境庁
2	第3回自然環境保全基礎調査 兵庫県自然環境情報図	平成元年	環境庁
3	ため池百選一覧	(令和3年4月)	農林水産省
4	国指定文化財等データベース	(令和3年4月)	文化庁
5	兵庫県版レッドリスト2011(地形・地質・自然景観・生態系)	(令和3年4月)	ひょうごの環境
6	景観条例に基づく指定制度	(令和3年4月)	兵庫県
7	兵庫県立考古博物館	(令和3年4月)	兵庫県立考古博物館
8	わがまちあかし景観50選	(令和3年4月)	明石市
9	明石の主な公園紹介	(令和3年4月)	明石市
10	東播磨ため池歳時記	令和2年3月	兵庫県
11	都市景観形成地区の紹介	(令和3年4月)	明石市
12	都市景観形成重要建築物の紹介	(令和3年4月)	明石市
13	観光マップ「いなみ紀行」	平成28年3月	稲美町
14	いなみ野フットパス	(令和3年4月)	稲美町
15	観光情報	(令和3年4月)	播磨町
16	喜瀬川緑道	(令和3年4月)	東播磨ツーリズム振興協議会
17	観光スポット案内	(令和3年4月)	加古川観光協会
18	鶴林寺周辺地区景観形成地区	(令和3年4月)	加古川市
19	観光情報	(令和3年4月)	一般社団法人高砂市観光交流ビューロー
20	高砂ぐるり東西南北 高砂観光ガイド	平成22年2月	高砂市観光協会、高砂市
21	市内名所	(令和3年4月)	高砂市
22	公園施設	(令和3年4月)	公益財団法人高砂市施設利用振興財団
23	姫路ツーリストガイド&マップ	令和元年10月	姫路市
24	姫路観光ナビひめのみち	(令和3年4月)	公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー
25	木場ヨットハーバー	(令和3年4月)	一般財団法人姫路市まちづくり振興機構
26	姫路市地域夢プラン大全集 夢つづく未来への路ガイド	平成25年3月	姫路市
27	姫路市都市計画マスタープラン	平成27年3月	姫路市
28	公園めぐり	(令和3年4月)	姫路市
29	都市景観重要建築物等	(令和3年4月)	姫路市
30	景観遺産	平成30年11月	姫路市
31	姫路市景観計画	平成24年4月	姫路市
32	太子町ぶらりまち歩き	—	太子町観光協会
33	太子町都市計画マスタープラン	令和2年3月	太子町
34	ひょうごの景観ビューポイント150選	令和2年3月	兵庫県
35	兵庫県公式観光サイトHYOGO!ナビ	(令和3年4月)	公益社団法人ひょうご観光本部

(1) 主要な眺望点

調査区域に分布する主要な眺望点を表 4.1-66 及び図 4.1-26 に示します。

調査区域には、主要な眺望点として高御位山（播磨富士）等 121 箇所が存在しています。

都市計画対象道路事業実施区域には、主要な眺望点が 26 箇所存在しています。

表 4.1-66(1) 主要な眺望点

番号	市町	名称	出典
1	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（皿池）	3,10
2	明石市	金ヶ崎公園	8,9
3	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（亥ノ池）	3,10
4	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（大池）	3,10
5	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（新池）	3,10
6	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（十七号池）	3,10
7	明石市	中尾親水公園	8,9
8	明石市	住吉神社の森・住吉公園	5,8
9	明石市	二見港とその周辺	8
10	明石市	明石海浜公園	9
11	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（葡萄園池）	3,10,14
12	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（掌中橋）	3,10,14
13	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（宮池）	3,10,14
14	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（内ヶ池）	3,10,14
15	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（広谷池）	3,10,14
16	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（辰巳池）	3,10,14
17	稲美町	草谷天神社	13
18	稲美町	加古大池の遊歩道	3,10,13,14,34
19	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（入ヶ池）	3,5,10,14
20	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（千波池）	3,5,10,14
21	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（琴池）	3,10,14
22	稲美町	天満大池・天満大池公園	3,10,13,14,35
23	稲美町	曇川緑道	現地踏査により確認
24	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（竜ヶ池）	3,10,14
25	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（梶ヶ池）	3,10,14
26	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（和田新池）	3,10,14
27	播磨町	緑道「であいのみち」	15
28	播磨町	愛宕塚古墳	15
29	播磨町	いなみ野ため池ミュージアム（北池）	3,10
30	播磨町	いなみ野ため池ミュージアム（大池）	3,10
31	播磨町	喜瀬川緑道	16
32	播磨町	兵庫県立考古博物館展望塔	7
33	播磨町	大中遺跡	15,34
34	播磨町	山之上遺跡	現地踏査により確認
35	播磨町	播磨大橋	現地踏査により確認
36	播磨町	阿閩神社本殿	15

注1) 表中の番号は図 4.1-26 に対応

注2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応

表 4.1-66(2) 主要な眺望点

番号	市町	名称	出典
37	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（潰目池）	3,10
38	加古川市	寺田池・明神の森	3,10,17
39	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（皿池）	3,10
40	加古川市	宮山農村公園	17
41	加古川市	西条の城山	17
42	加古川市	西条古墳群・西条廃寺	17
43	加古川市	横蔵寺	17
44	加古川市	加古川海洋文化センター・別府みなと緑地	17
45	加古川市	多木浜洋館（あかがね御殿）・別府港	6,17
46	加古川市	手枕の松（住吉神社）	17
47	加古川市	松風こみち	17
48	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（白助池）	3,10
49	加古川市	五社宮（野口神社）	17
50	加古川市	教信寺	17
51	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（峠池）	3,10
52	加古川市	平木橋、いなみ野ため池ミュージアム（前ノ池）	3,10,17
53	加古川市	新井緑道	17
54	加古川市	加古川市役所新館展望ロビー	現地踏査により確認
55	加古川市	鶴林寺仁王門前	34
56	加古川市	浜の宮公園・浜宮天神社	17
57	加古川市	白旗観音寺	17
58	加古川市	尾上神社・尾上の松	17
59	加古川市	河川敷公園（河原地区）	17
60	加古川市	光念寺	17
61	加古川市	金剛寺浦公園界わい	17
62	加古川市	称名寺（加古川城跡）	17,35
63	加古川市	春日神社・ニッケ社宅倶楽部	17
64	加古川市	加古川下流・池尻橋－相生橋（加古川橋）	5
65	加古川市	泊神社	17
66	加古川市	加古川河口	17
67	加古川市	加古川下流・池尻橋－相生橋（相生橋）	5
68	加古川市、高砂市	高御位山（播磨富士）	2,5,17,19,20,21,34,35
69	高砂市	加古川右岸自転車道	17
70	高砂市	高砂海浜公園・向島公園	19,20,21,22
71	高砂市	高砂大橋	現地踏査により確認
72	高砂市	高砂神社	19,20,21,35
73	高砂市	工楽松右衛門旧宅前	34
74	高砂市	梅ヶ枝湯前	21,34
75	高砂市	十輪寺	19,20,21
76	高砂市	米田天神社	19,20,21
77	高砂市	観瀨処	20,21
78	高砂市	石の宝殿（生石神社とその裏山）	5,19,20,21,34,35
79	高砂市	鹿島川	20,21
80	高砂市	荒井神社	19,20,21
81	高砂市	あらい浜風公園	19,20,21,22
82	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（阿弥陀新池）	3,10
83	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（惣毛池）	3,10

注1) 表中の番号は図 4.1-26 に対応

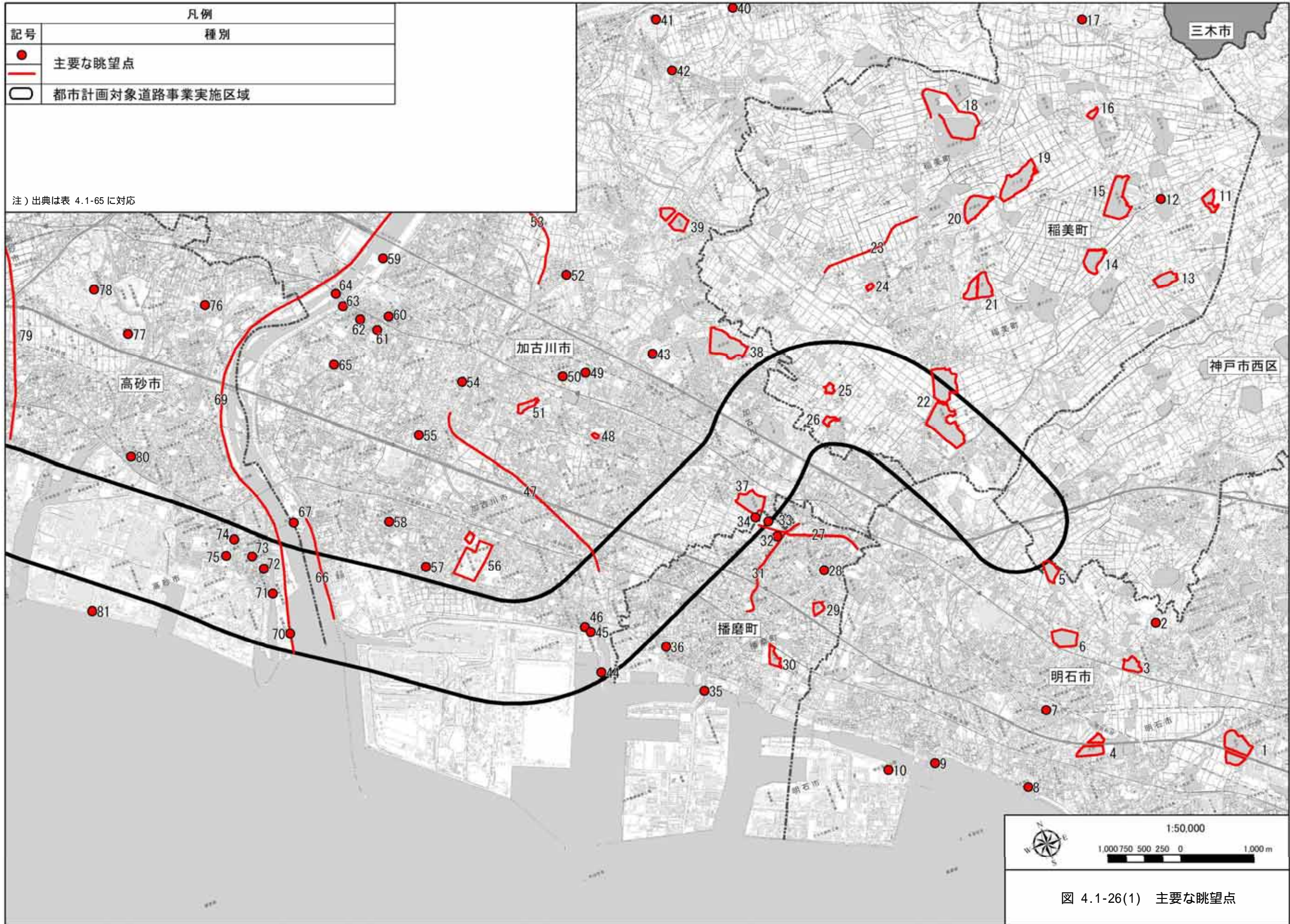
注2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応

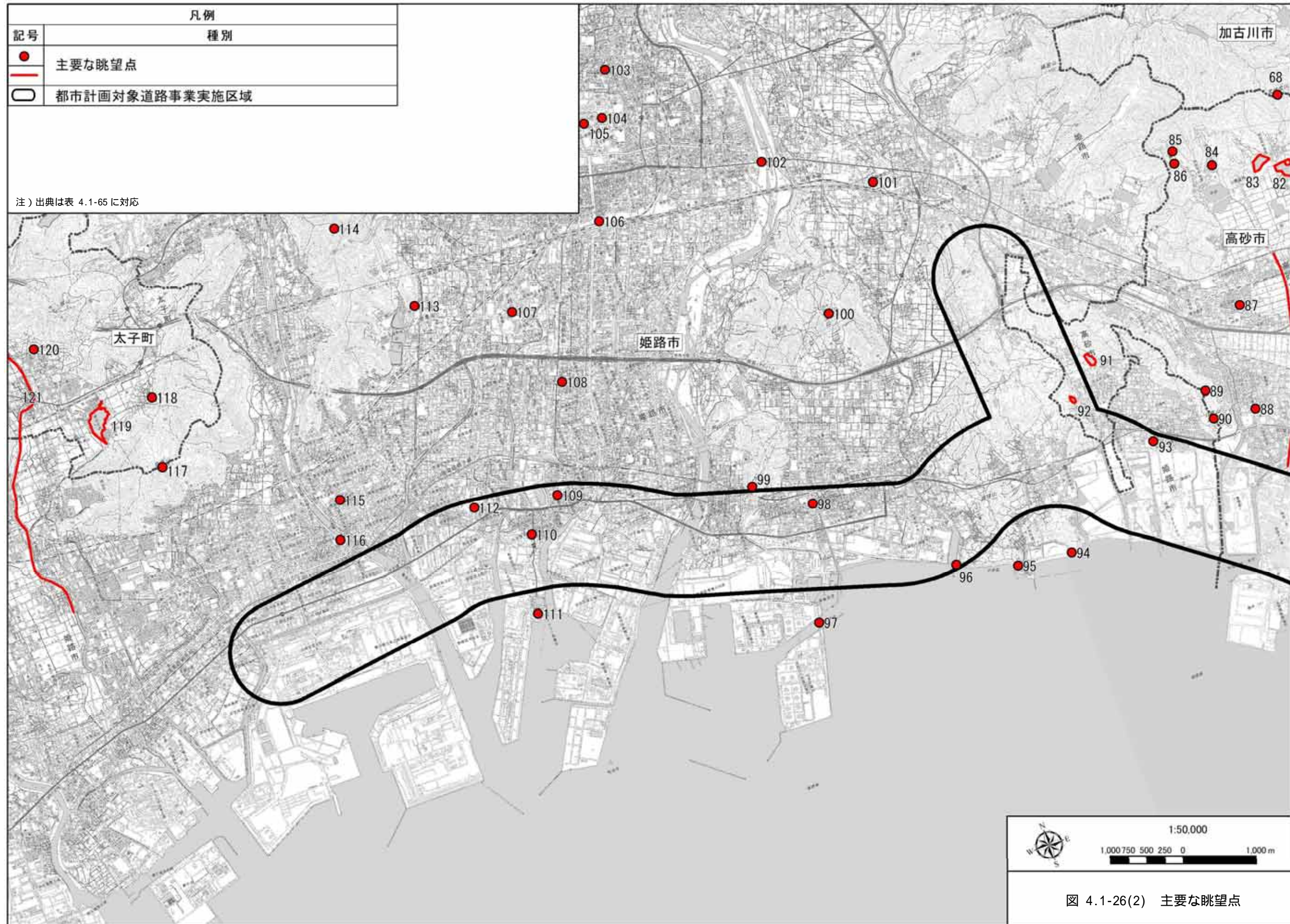
表 4.1-66(3) 主要な眺望点

番号	市町	名称	出典
84	高砂市	市ノ池公園	19,20,21,22
85	高砂市	鹿島・扇平自然公園	20,21,35
86	高砂市	鹿嶋神社	19,20,21
87	高砂市	時光寺	20,21
88	高砂市	曾根天満宮	19,20,21
89	高砂市	のじぎく植生地	20,21
90	高砂市	日笠山	5,19,20,21
91	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（北脇新池）	3,10
92	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（堂池）	3,10
93	姫路市	大塩天満宮	26
94	姫路市	青少年キャンプ場・マリンベルト（福泊マリンベルト）	26
95	姫路市	小赤壁（小赤壁公園）	1,2,5,26
96	姫路市	木場ヨットハーバー	25
97	姫路市	灘浜大橋	現地踏査により確認
98	姫路市	松原八幡神社	23,26,35
99	姫路市	白浜西山公園	現地踏査により確認
100	姫路市	麻生山（小富士山）	2
101	姫路市	播磨国分寺	26
102	姫路市	市川橋	26
103	姫路市	国登録文化財「芥田家住宅」前	34
104	姫路市	姫路市立美術館	23,24,30,34,35
105	姫路市	姫路城、姫山	4,5,23,24,26,27,30,34,35
106	姫路市	JR 姫路駅前の展望台キャッスルビュー	34
107	姫路市	手柄山中央公園	28,35
108	姫路市	亀山御坊本徳寺	24,26,35
109	姫路市	恵美酒宮天満神社	26
110	姫路市	浜の宮天満宮	26
111	姫路市	姫路港・姫路みなとミュージアム	24,35
112	姫路市	津田天満神社	26
113	姫路市	荒川神社	26
114	姫路市	鬢櫛山	26
115	姫路市	英賀神社	23,26
116	姫路市	夢前川の桜並木	26
117	姫路市	京見山	26
118	太子町	原大歳神社	32
119	太子町	福井大池	32,33
120	太子町	黒岡神社・古墳	32
121	太子町	大津茂川	33

注1) 表中の番号は図 4.1-26 に対応

注2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応





(2) 景観資源

調査区域に分布する景観資源を表 4.1-67 及び図 4.1-27 に示します。

調査区域には、景観資源として姫路城等 160 箇所が存在しています。

都市計画対象道路事業実施区域には、景観資源が 28 箇所存在しています。

表 4.1-67(1) 景観資源

番号	市町	名称	出典
1	明石市	大久保駅南地区都市景観形成地区	11
2	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（皿池）	3,10
3	明石市	太陽酒造	6,8
4	明石市	金ヶ崎公園	8,9
5	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（大池）	3,10
6	明石市	中尾親水公園	8,9
7	明石市	安達邸（平成 8 年指定）	12
8	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（十七号池）	3,10
9	明石市	住吉神社の森・住吉公園	5,8
10	明石市	茨木酒造	6,8
11	明石市	原邸（平成 9 年指定）	12
12	明石市	明石市東二見地区における都市景観形成重要建築物群－1（丸尾邸（平成 11 年指定）、藤井邸（平成 16 年指定））	12
13	明石市	明石市東二見地区における都市景観形成重要建築物群－2（尾上邸（平成 17 年指定）、増本邸（平成 13 年指定）、尾上邸（平成 9 年指定））	12
14	明石市	二見港とその周辺	8
15	明石市	明石海浜公園	9
16	明石市	白沙荘（平成 11 年指定）	12
17	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（稗沢池）	3,10
18	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（大沢池）	3,10
19	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（葡萄園池）	3,10,14
20	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（宮池）	3,10,14
21	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（内ヶ池）	3,10,14
22	稲美町	井澤本家	6
23	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（広谷池）	3,10,14
24	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（辰巳池）	3,10,14
25	稲美町	さくらの森公園	13
26	稲美町	草谷天神社	13
27	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（野村池）	3,10,14
28	稲美町	加古大池	3,10,13,14,34
29	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（入ヶ池）	3,5,10,14
30	稲美町	播磨南部のため池群（千波池）	5,10,14
31	稲美町	万葉の森	13,35
32	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（琴池）	3,10,14
33	稲美町	天満大池・天満大池公園	3,10,13,14,35
34	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（梶ヶ池）	3,10,14
35	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（和田新池）	3,10,14

注 1) 表中の番号は図 4.1-27 に対応

注 2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応

表 4.1-67(2) 景観資源

番号	市町	名称	出典
36	播磨町	緑道「であいのみち」	15
37	播磨町	野添北公園	15
38	播磨町	愛宕塚古墳	15
39	播磨町	いなみ野ため池ミュージアム（北池）	3,10
40	播磨町	いなみ野ため池ミュージアム（大池）	3,10
41	播磨町	喜瀬川緑道	16
42	播磨町	大中遺跡	15,34
43	播磨町	山之上遺跡	現地踏査により確認
44	播磨町	阿閑神社本殿	15
45	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（潰目池）	3,10
46	加古川市	寺田池・明神の森	3,10,17
47	加古川市	横蔵寺	17
48	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（皿池）	3,10
49	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（西田池）	3,10
50	加古川市	宮山農村公園	17
51	加古川市	西条の城山	17
52	加古川市	西条古墳群・西条廃寺	17
53	加古川市	平木橋、いなみ野ため池ミュージアム（前ノ池）	3,10,17
54	加古川市	新井緑道	17
55	加古川市	五社宮（野口神社）	17
56	加古川市	教信寺	17
57	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（白助池）	3,10
58	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（峠池）	3,10
59	加古川市	松風こみち	17
60	加古川市	加古川海洋文化センター・別府みなと緑地	17
61	加古川市	多木浜洋館（あかがね御殿）・別府港	6,17
62	加古川市	手枕の松（住吉神社）	17
63	加古川市	宝蔵寺	17
64	加古川市	浜の宮公園・浜宮天神社	17
65	加古川市	白旗観音寺	17
66	加古川市	尾上神社・尾上の松	17
67	加古川市	鶴林寺周辺地区景観形成地区	18
68	加古川市	鶴林寺	17,35
69	加古川市	鹿児の庭	17
70	加古川市	光念寺	17
71	加古川市	金剛寺浦公園界わい	17
72	加古川市	称名寺（加古川城跡）	17,35
73	加古川市	春日神社・ニック社宅倶楽部	17
74	加古川市	泊神社	17
75	加古川市	河川敷公園（河原地区）	17
76	加古川市	加古川下流・池尻橋－相生橋	5
77	加古川市	加古川河口	17
78	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（入住池）	3,10
79	加古川市、 高砂市	高御位山（播磨富士）	2,5,17,19,20,21,34,35

注1) 表中の番号は図 4.1-27 に対応

注2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応

表 4.1-67(3) 景観資源

番号	市町	名称	出典
80	高砂市	高砂地区景観形成地区	6
81	高砂市	高砂海浜公園・向島公園	19,20,21,22
82	高砂市	高砂神社	19,20,21,35
83	高砂市	十輪寺	19,20,21
84	高砂市	小松原三社大神社	20
85	高砂市	荒井神社	19,20,21
86	高砂市	米田天神社	19,20,21
87	高砂市	石の宝殿（生石神社とその裏山）	5,19,20,21,34,35
88	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（南池新池）	3,10
89	高砂市	鹿島川	20,21
90	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（阿弥陀新池）	3,10
91	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（惣毛池）	3,10
92	高砂市	鹿島・扇平自然公園	20,21,35
93	高砂市	鹿嶋神社	19,20,21
94	高砂市	時光寺	20,21
95	高砂市	曾根天満宮	19,20,21
96	高砂市	日笠山	5,19,20,21
97	高砂市	のじぎく植生地	20,21
98	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（北脇新池）	3,10
99	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（堂池）	3,10
100	姫路市	大塩のじぎくの里公園	28
101	姫路市	馬坂峠	26
102	姫路市	大塩天満宮	26
103	姫路市	的形の海浜植物自生地	5
104	姫路市	小赤壁	1,2,5,26
105	姫路市	的形川	30
106	姫路市	中村家住宅	29
107	姫路市	岡本家住宅	29
108	姫路市	清水家住宅	29
109	姫路市	麻生山（小富士山）	2
110	姫路市	松原八幡神社	23,26,35
111	姫路市	御旅山広島と段々畑	30
112	姫路市	播磨国分寺	26
113	姫路市	市川橋	26
114	姫路市	西国街道（旧山陽道）	26
115	姫路市	市川堤防の桜	26
116	姫路市	町家（魚橋呉服店、大野家住宅など）	26
117	姫路市	野里街道地区	31,34
118	姫路市	姫路公園	35
119	姫路市	ノコギリ型町並み（福本町、八木町）	26
120	姫路市	寺町すじ	26
121	姫路市	歴史の道	26,34
122	姫路市	シロトピア記念公園	30
123	姫路市	姫路市立美術館	23,24,30,34,35
124	姫路市	姫路城	4,23,24,27,30,34,35
125	姫路市	姫山	5,26
126	姫路市	大手前通り地区	31,34
127	姫路市	姫路駅北駅前広場地区	31

注1) 表中の番号は図 4.1-27 に対応

注2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応

表 4.1-67(4) 景観資源

番号	市町	名称	出典
128	姫路市	駅南大路地区	31
129	姫路市	亀山御坊本徳寺	24,26,35
130	姫路市	恵美酒宮天満神社	26
131	姫路市	宮堀川緑道	26
132	姫路市	浜の宮天満宮	26
133	姫路市	津田天満神社	26
134	姫路市	玉手の湧水広場	30
135	姫路市	手柄山中央公園	28,35
136	姫路市	荒川神社	26
137	姫路市	鬢櫛山	26
138	姫路市	英賀神社	23,26
139	姫路市	夢前川の桜並木	26
140	姫路市	室津道	26
141	姫路市	京見会館	26,29
142	姫路市	京見山	26
143	姫路市	下太田廃寺跡	30
144	姫路市	宮田西川	26
145	姫路市	室津道（室街道）	26
146	姫路市	大津茂川田井潮止め水門	26
147	姫路市	大津茂川横堰（よこせん）	26
148	姫路市	大津、網干の蓮池	30
149	姫路市	外国人技師住宅（クラブハウス）－ダイセル異人館－	26,29
150	姫路市	外国人技師住宅（旧図書館）－ダイセル異人館－	26,29
151	姫路市	網干川	26
152	太子町	山陽道・山田峠付近（山田遺跡）	32
153	太子町	原大歳神社	32
154	太子町	福井大池	32,33
155	太子町	桜井の清水	32
156	太子町	黒岡神社・古墳	32
157	太子町	太田地蔵尊	32
158	太子町	大津茂川	33
159	加古川市	城山（中道子山）	2
160	姫路市	ほうらく島（上島）	34

注1) 表中の番号は図 4.1-27 に対応

注2) 表中の出典欄の番号は表 4.1-65 に対応

凡例	
記号	種別
●	景観資源
—	景観資源
○	都市計画対象道路事業実施区域

注) 出典は表 4.1-65 に対応

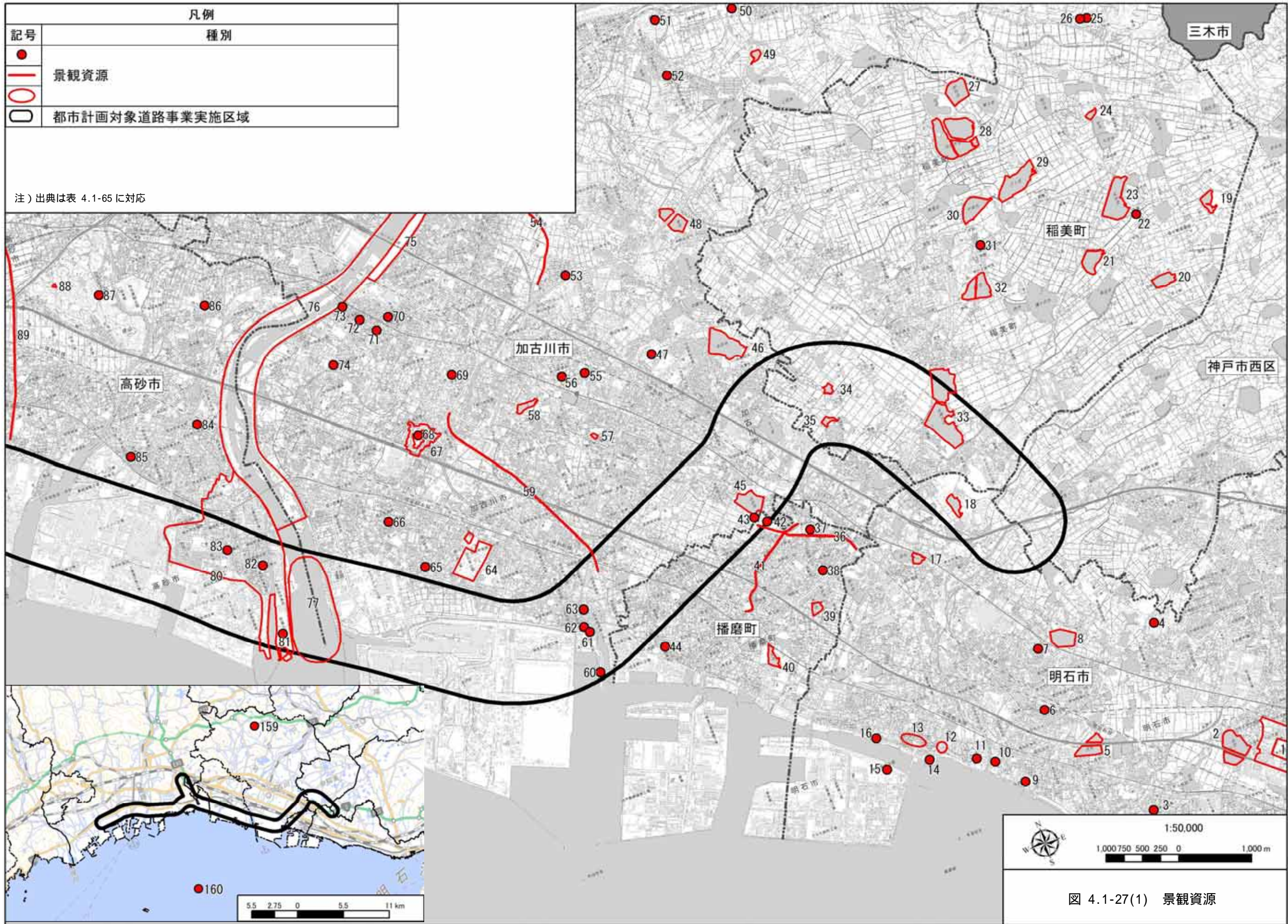
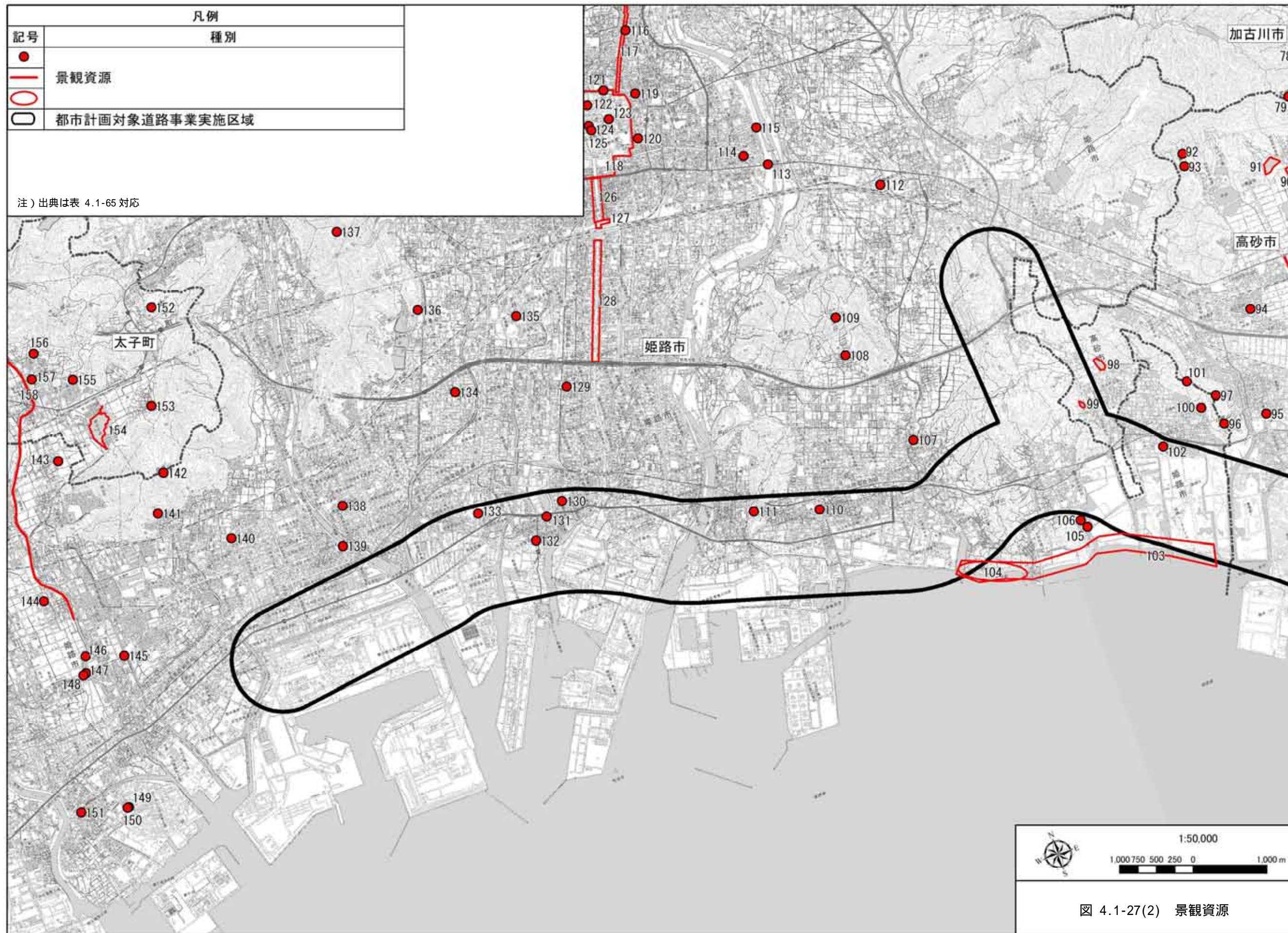


図 4.1-27(1) 景観資源



(3) 主要な眺望景観

主要な眺望景観として、主要な眺望点からの景観資源及び都市計画対象道路事業実施区域の視認状況を整理しました。主要な眺望景観の状況を表 4.1-68 に示します。調査区域には、都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる箇所が複数存在しています。

表 4.1-68(1) 主要な眺望景観の整理結果

番号	眺望点名称	都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認状況	視認できると考えられる景観資源
1	いなみ野ため池ミュージアム(皿池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
2	金ヶ崎公園	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
3	いなみ野ため池ミュージアム(亥ノ池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
4	いなみ野ため池ミュージアム(大池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
5	いなみ野ため池ミュージアム(新池)	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認の可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(新池)
6	いなみ野ため池ミュージアム(十七号池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
7	中尾親水公園	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
8	住吉神社の森・住吉公園	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
9	二見港とその周辺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
10	明石海浜公園	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認の可能性がある。	明石海浜公園
11	いなみ野ため池ミュージアム(葡萄園池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
12	いなみ野ため池ミュージアム(掌中橋)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
13	いなみ野ため池ミュージアム(宮池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
14	いなみ野ため池ミュージアム(内ヶ池)	中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認の可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(内ヶ池)
15	いなみ野ため池ミュージアム(広谷池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
16	いなみ野ため池ミュージアム(辰巳池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
17	草谷天神社	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
18	加古大池の遊歩道	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
19	いなみ野ため池ミュージアム(入ヶ池)	中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認の可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(入ヶ池)
20	いなみ野ため池ミュージアム(千波池)	中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認の可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(千波池)
21	いなみ野ため池ミュージアム(琴池)	中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源の視認の可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(琴池)

表 4.1-68(2) 主要な眺望景観の整理結果

番号	眺望点名称	都市計画対象道路事業実施区域及び 景観資源の視認状況	視認できると 考えられる景観資源
22	天満大池・天満大池公園	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	天満大池・天満大池公園
23	曇川緑道	中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	曇川緑道
24	いなみ野ため池ミュージアム(竜ヶ池)	中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(竜ヶ池)
25	いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)
26	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)
27	緑道「であいのみち」	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	大中遺跡公園
28	愛宕塚古墳	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
29	いなみ野ため池ミュージアム(北池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
30	いなみ野ため池ミュージアム(大池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
31	喜瀬川緑道	近景に都市計画対象道路事業実施区域を視認でき、景観資源も眺望できる可能性がある。	大中遺跡公園
32	兵庫県立考古博物館展望塔	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	大中遺跡公園、いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)
33	大中遺跡公園	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	大中遺跡公園
34	山之上遺跡	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	山之上遺跡、いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)
35	播磨大橋	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川海洋文化センター・別府みなと緑地
36	阿閩神社本殿	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
37	いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)
38	寺田池・明神の森	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	寺田池・明神の森
39	いなみ野ため池ミュージアム(皿池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
40	宮山農村公園	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
41	西条の城山	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川下流・池尻橋一相生橋
42	西条古墳群・西条廃寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
43	横蔵寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
44	加古川海洋文化センター・別府みなと緑地	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、多木浜洋館(あかがね御殿)・別府港

表 4.1-68(3) 主要な眺望景観の整理結果

番号	眺望点名称	都市計画対象道路事業実施区域及び 景観資源の視認状況	視認できると 考えられる景観資源
45	多木浜洋館(あかがね御殿)・別府港	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	多木浜洋館(あかがね御殿)・別府港
46	手枕の松(住吉神社)	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	手枕の松(住吉神社)
47	松風こみち	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	松風こみち
48	いなみ野ため池ミュージアム(白助池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
49	五社宮(野口神社)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
50	教信寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
51	いなみ野ため池ミュージアム(峠池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
52	平木橋、いなみ野ため池ミュージアム(前ノ池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
53	新井緑道	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
54	加古川市役所新館展望ロビー	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	鶴林寺、加古川下流・池尻橋－相生橋、加古川河口
55	鶴林寺仁王門前	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
56	浜の宮公園・浜宮天神社	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	浜の宮公園・浜宮天神社
57	白旗観音寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
58	尾上神社・尾上の松	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
59	河川敷公園(河原地区)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
60	光念寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
61	金剛寺浦公園界わい	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
62	称名寺(加古川城跡)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
63	春日神社・ニッケ社宅倶楽部	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
64	加古川下流・池尻橋－相生橋(加古川橋)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
65	泊神社	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
66	加古川河口	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、高砂海浜公園・向島公園
67	加古川下流・池尻橋－相生橋(相生橋)	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、高砂海浜公園・向島公園

表 4.1-68(4) 主要な眺望景観の整理結果

番号	眺望点名称	都市計画対象道路事業実施区域及び 景観資源の視認状況	視認できると 考えられる景観資源
68	高御位山(播磨富士)	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	阿弥陀新池、ほうらく島(上島)
69	加古川右岸自転車道	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、高砂海浜公園・向島公園
70	高砂海浜公園・向島公園	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、高砂海浜公園・向島公園
71	高砂大橋	近景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、高砂海浜公園・向島公園
72	高砂神社	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	高砂地区景観形成地区
73	工楽松右衛門旧宅前	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	高砂地区景観形成地区
74	梅ヶ枝湯前	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	高砂地区景観形成地区
75	十輪寺	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	十輪寺、高砂地区景観形成地区
76	米田天神社	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
77	観瀆処	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	日笠山、ほうらく島(上島)
78	石の宝殿(生石神社とその裏山)	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	加古川河口、ほうらく島(上島)
79	鹿島川	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	鹿島川
80	荒井神社	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域を視認できるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
81	あらい浜風公園	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域を視認できるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
82	いなみ野ため池ミュージアム(阿弥陀新池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
83	いなみ野ため池ミュージアム(惣毛池)	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
84	市ノ池公園	遠景に都市計画対象道路事業実施区域を視認できるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
85	鹿島・扇平自然公園	遠景に都市計画対象道路事業実施区域を視認できるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
86	鹿嶋神社	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
87	時光寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
88	曾根天満宮	中景に都市計画対象道路事業実施区域の視認の可能性はあるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
89	のじぎく植生地	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
90	日笠山	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	日笠山、ほうらく島(上島)

表 4.1-68(5) 主要な眺望景観の整理結果

番号	眺望点名称	都市計画対象道路事業実施区域及び 景観資源の視認状況	視認できると 考えられる景観資源
91	いなみ野ため池ミュージアム（北脇新池）	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム（北脇新池）
92	いなみ野ため池ミュージアム（堂池）	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	いなみ野ため池ミュージアム（堂池）
93	大塩天満宮	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	大塩天満宮
94	青少年キャンプ場・マリンベルト（福泊マリンベルト）	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
95	小赤壁（小赤壁公園）	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
96	木場ヨットハーバー	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域を視認できるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
97	灘浜大橋	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	小赤壁
98	松原八幡神社	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域を視認できるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
99	白浜西山公園	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	御旅山広畠と段々畑
100	麻生山（小富士山）	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	仁寿山
101	播磨国分寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
102	市川橋	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
103	国登録文化財「芥田家住宅」前	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
104	姫路市立美術館	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
105	姫路城、姫山	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	千姫ぼたん園
106	JR 姫路駅前の展望台 キャッスルビュー	都市計画対象道路事業実施区域の視認の可能性はあるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
107	手柄山中央公園	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	手柄山中央公園
108	亀山御坊本徳寺	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
109	恵美酒宮天満神社	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域の視認の可能性はあるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
110	浜の宮天満宮	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	浜の宮天満宮
111	姫路港・姫路みなとミュージアム	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域の視認の可能性はあるが、眺望できる景観資源が存在しない。	
112	津田天満神社	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	津田天満神社

表 4.1-68(6) 主要な眺望景観の整理結果

番号	眺望点名称	都市計画対象道路事業実施区域及び 景観資源の視認状況	視認できると 考えられる景観資源
113	荒川神社	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	手柄山中央公園、荒川神社
114	鬢櫛山	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	ほうらく島(上島)
115	英賀神社	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
116	夢前川の桜並木	近景～中景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	夢前川の桜並木
117	京見山	遠景に都市計画対象道路事業実施区域及び景観資源を視認できる可能性がある。	京見会館、ほうらく島(上島)
118	原大歳神社	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
119	福井大池	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
120	黒岡神社・古墳	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	
121	大津茂川	都市計画対象道路事業実施区域を視認することはできないと考えられる。	

2) 人と自然との触れ合いの活動の場

調査区域に分布する主要な人と自然との触れ合いの活動の場（以下、「触れ合い活動の場」という。）を表 4.1-70 及び図 4.1-28 に示します。なお、主要な触れ合い活動の場については、表 4.1-69 に示す出典資料を参考として抽出しました。

調査区域には、主要な触れ合い活動の場が 84 箇所存在しています。

都市計画対象道路事業実施区域には、高砂海浜公園・向島公園、白浜海水浴場などの主要な触れ合い活動の場が 21 箇所存在しています。

表 4.1-69 主要な触れ合い活動の場の把握に用いた文献等

番号	資料名	刊行年月 (HP確認年月)	発行元
1	第3回自然環境保全基礎調査 兵庫県自然環境情報図	平成元年	環境庁
2	ため池百選一覧	(令和3年4月)	農林水産省
3	兵庫県版レッドリスト2011 (地形・地質・自然景観・生態系)	(令和3年4月)	ひょうごの環境
4	ひょうごの生物多様性保全プロジェクト	(令和3年4月)	ひょうごの環境
5	生物多様性ひょうご戦略	平成31年2月	兵庫県
6	ひょうごのいきもの・ふるさとを見守るなかま	平成22年9月	兵庫県立人と自然の博物館
7	明石の主な公園紹介	(令和3年4月)	明石市
8	一般社団法人明石市観光協会ホームページ	(令和3年4月)	一般社団法人明石市観光協会
9	観光マップ「いなみ紀行」	平成28年3月	稲美町
10	いなみ野フットパス	(令和3年4月)	稲美町
11	喜瀬川ふるさとの川整備事業パンフレット	—	加古川土木事務所
12	ふれあいはりまガイドマップ	令和2年9月	播磨町
13	野添北公園	平成27年1月	播磨町
14	野添であい公園	平成25年4月	播磨町
15	石ヶ池公園パンフレット	—	播磨町
16	喜瀬川緑道	(令和3年4月)	東播磨ツーリズム振興協議会
17	観光スポット案内	(令和3年4月)	加古川観光協会
18	観光モデルコース	(令和3年4月)	加古川観光協会
19	第3次加古川市環境基本計画	令和3年3月	加古川市
20	観光情報	(令和3年4月)	一般社団法人高砂市観光交流ビューロー
21	高砂ぐるり東西南北 高砂観光ガイド	平成22年2月	高砂市観光協会、高砂市
22	市内名所	(令和3年4月)	高砂市
23	姫路観光ナビひめのみち	(令和3年4月)	公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー
24	手柄山中央公園について	(令和3年4月)	姫路市
25	姫路城「さくらの大回廊」ルートマップ	令和3年2月	姫路市
26	姫路公園のご案内	(令和3年4月)	姫路市
27	お花の名所一覧	(令和3年4月)	姫路市
28	姫路市都市計画マスタープラン	平成27年3月	姫路市
29	生物多様性ひめじ戦略	平成28年3月	姫路市
30	市民活動ネットひめじ	(令和3年4月)	姫路市市民活動・ボランティアサポートセンターひめじおん
31	「市川野鳥観察所」でバードウォッチング	(令和3年4月)	姫路市
32	姫路市地域夢プラン大全集 夢つづく未来への路ガイド	平成25年3月	姫路市
33	太子町都市計画マスタープラン	令和2年3月	太子町
34	東播磨ため池歳時記	令和2年3月	兵庫県

表 4.1-70(1) 主要な触れ合い活動の場

番号	市町	名称	概要	出典
1	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（皿池）	明石市内で最大のため池で、渡り鳥が飛来。野鳥観察会のほか、堤頂道路は散歩やジョギングの場となっている。	2,34
2	明石市	金ヶ崎公園	市内でも少ない自然が残された公園で、遊歩道、せせらぎがあり、自然に身近にふれあい、親しめる。	4,6,7
3	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（大池）	生態環境が良く、オニバス鑑賞会やバードウォッチングを行うことができる。	2,34
4	明石市	中尾親水公園	水遊び池、親水護岸、多目的広場等があり、貴重な水生植物のガガブタ等も見られる。	7
5	明石市	明石海浜公園	海に囲まれた総合公園で、プール、テニスコート、自由広場、ジョギングコース等がある。	7,8
6	明石市	いなみ野ため池ミュージアム（稗沢池）	国道 2 号線沿いのため池で、オニバス等が生息し、遠くから花を見に来る人もいる。	2,34
7	稲美町	いなみ野フットパス ため池と流のみち	ため池を中心とした水利用のすばらしさを自然や文化を通して感じることのできる散策ルート。	10
8	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（葡萄園池）	淡水クラゲが生息。神出天王山等の景色を見渡せ、天気の良い日は明石海峡大橋が見える。ウォーキング等も実施。	2,10,34
9	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（掌中橋）	平成 19 年度ため池ミュージアム事業で、掌中橋の保全を目的として、周辺に公園施設が造られた。公園には掌中橋より導いた水を利用したビオトープがあり、多様な植生を見ることができる。	2,10,34
10	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（宮池）	池の周囲には、遊歩道ができ、多くの人がウォーキングを楽しむ。	2,10,34
11	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（内ヶ池）	改修工事に伴い、遊歩道が整備され、地域の方々の散歩や憩いの場として利用されている。	2,10,34
12	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（広谷池）	隣接する広沢池とあわせ、遊歩道が整備され、総周回延長は約 2,000m となっている。	2,10,34
13	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（辰巳池）	池の周辺に地域住民が桜を植樹、珍しい野鳥が飛来する等、歴史や自然に育まれる景観。周囲の遊歩道では、多くの人がウォーキングを楽しんでいる。	2,10,34
14	稲美町	さくらの森公園	約 700 本の桜の木が植えられ、遊具や散策道があり、春には「まちづくり桜ウォーキング」の会場になる。	9
15	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（加古大池）	加古大池の自然ゾーンの一部を水生植物園として整備し、保護、保全を行っている。ウインドサーフィン、釣り、ジョギング、ウォーキング等を楽しめる。	2,9,10,34
16	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム（入ヶ池）	堤に遊歩道が整備され、朝・夕には近隣の人々が景色や水鳥等を見ながら散歩している。	2,10,34

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応

表 4.1-70(2) 主要な触れ合い活動の場

番号	市町	名称	概要	出典
17	稲美町	万葉の森	万葉集に詠まれた「いなみ野」と瀬戸内海を形造った日本庭園で、約 120 種類の万葉植物等がある。	9
18	稲美町	稲美中央公園	スポーツ施設、グラウンドゴルフ場、野外活動センター、遊具等がありそれぞれの楽しみ方で休日を過ごすことができる。	9
19	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム(琴池)	西側堤体には四阿が整備され、池面にそよぐ風を気持ちよく感じることができる。周遊できる遊歩道も整備された。	2,10,34
20	稲美町	いなみ野水辺の里公園	水辺や緑に囲まれた豊かな環境の中で、自然を学びながら遊び、憩える公園である。	4,9
21	稲美町	天満大池・天満大池公園	県内最古のため池、県下第2位の面積。アサザの自生池で、保全活動が行われている。天満大池公園では、バーベキューサイトやバードウッチング、散歩を楽しめる。	2,9,10,34
22	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム(和田新池)・和田新池公園	改修工事に伴い、遊歩道、公園が整備され、多くの人がウォーキングを楽しむ。	2,10,34
23	稲美町	いなみ野ため池ミュージアム(梶ヶ池)	水辺学習の場として近隣小学校児童による水質浄化の試みを実施。遊歩道等整備のほか、周辺の減反水田を利用して稲美町花のコスモスを植え、コスモス迷路を開放している。	2,10,34
24	稲美町	大沢池スポーツ公園	様々なトリム器具、多目的グラウンド、ジョギングコース等があり、楽しみながら運動ができる公園。	9
25	播磨町	緑道「であいのみち」	別府鉄道の軌道跡地を緑道として整備したもので、120種類、25,000本の花木が植えられている。	12
26	播磨町	野添北公園	総面積 1.5ha の公園で、園内には 100 種類以上の樹木や草花、アスレチック遊具、人工池、広場、ピオトープ等がある。	12,13
27	播磨町	野添であい公園	広い芝生を有する地域の人々の憩いの場で、バーベキュー施設、児童遊具、噴水等が整備されている。	12,14
28	播磨町	播磨大中国古代の村(大中遺跡公園)	国の史跡に指定された大中遺跡の広大な敷地に、弥生時代後期の竪穴住居が復元され、憩いの場、歴史学習の場として利用されている。	12
29	播磨町	喜瀬川・喜瀬川緑道	ふるさとの川・喜瀬川として、多くの人々に利用され、水生生物や植物の観察会などが開催されている。緑道は、治水事業と同時に、親水空間として整備された。桜並木、ベンチ、トイレ、親水ゾーンが各所にあり、周辺の人々の憩いの場として親しまれている。	11,16
30	播磨町	いなみ野ため池ミュージアム(北池)	魚のつかみ取り大会、バードウォッチング、水質調査等を実施。周辺の遊歩道ではジョギング等、住民の健康広場として活用されている。	2,34

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応

表 4.1-70(3) 主要な触れ合い活動の場

番号	市町	名称	概要	出典
31	播磨町	いなみ野ため池ミュージアム(大池)	池の一部を埋め立て、新井大池広場として整備したほか、堤には遊歩道を整備している。	2,34
32	播磨町	石ヶ池公園	パークセンター・芝生広場・遊具が設置された公園、ボードウォーク、植物園などの施設が整い、地域住民の憩いの場、交流拠点となっている。	12,15
33	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム(潰目池)	田んぼより一段高い位置にある池の土手は、播磨町大中遺跡公園へ朝・夕散歩コースとして利用されている。	2,34
34	加古川市	寺田池	市内最大のため池で、冬は渡り鳥の休息場になっており、遊歩道や展望デッキが設けられ、自然とふれあえる憩いの場となっている。	2,17,19,34
35	加古川市	横蔵寺	門前に見事な日本庭園があり、四季の移ろいを映し出し、訪れる人々を和ませている。	17
36	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム(皿池)	池の周囲を遊歩道としている。冬の池干しの時にはレンコンを採ることができる。	2,34
37	加古川市	曇川	入ヶ池からの水が流れており、川沿いの道は桜、彼岸花、コスモス等が季節毎に彩りを添える。	10,19
38	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム(西田池)	10月下旬には中西条地区と共同で西田池祭りを行っている。	2,34
39	加古川市	宮山農村公園	公園内に宮山遺跡がある。隠れた桜の名所で、広場もあり、子供たちの遊び場になっている。	17
40	加古川市	新井緑道・新井用水	新井緑道は新井用水沿いに整備された散策道で、四季の自然を感じながら散歩することができる。	17
41	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム(前ノ池)	平成21年に平木橋を移設、加古川市50選に選ばれた。2~3年に一度、3つのため池(前ノ池、山ノ神池、狩ヶ池)を巡るウォーキング大会を開催。	2,34
42	加古川市	観光モデルコース(西国街道浪漫コース)	加古川市南部の西国街道を通る散策コースで、街道沿いには多くの寺社等が残る。	18
43	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム(白助池)	地域住民の多くが散歩、憩いの場として利用。池内の東部には、ヨシ、キシウブ、ショウブ、北西部ではハスが生息。	2,34
44	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム(峠池)	加古川市の中でも古い歴史を誇る。遊歩道は、近隣中学校のクラブ活動のランニング、近隣の方のウォーキングに利用されている。	2,34
45	加古川市	鹿児の庭	昭和48年に造られた純日本庭園。四季折々の花を觀賞できる。	17
46	加古川市	松風こみち	別府鉄道の跡地で黒松とつつじで彩られた歩行者、自転車道路である。	17

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応

表 4.1-70(4) 主要な触れ合い活動の場

番号	市町	名称	概要	出典
47	加古川市	観光モデルコース（播州松めぐりコース）	昔の人々の大きな娯楽であった播州松巡りを再現した加古川市南部のウォーキングコース。	18
48	加古川市	浜の宮公園・浜宮天神社	市の木「黒松」が群生する公園で、グラウンド、市民プール、自由広場等があり、レクリエーションの場となっている。公園の西北端には、浜宮天神社があり、境内には加古の浜松がある。	17,19
49	加古川市	観光モデルコース（ノスタルジックコース）	加古川市中央部の戦前の雰囲気が残る風景の中を散策するコースである。	18
50	加古川市	河川敷公園（河原地区）	加古川の堤防下であり、レクリエーションの場として利用できる設備が整っている。	17
51	加古川市	加古川右岸自転車道	高砂海浜公園から加古川右岸沿いに北へ、権現ダムを経て志方東公園まで走れるサイクリングコースである。	17
52	加古川市	いなみ野ため池ミュージアム（大池）	堤防の上から志方南部の眺望を楽しめ、春には日吉神社周辺に咲く桜が人々を楽しませてくれる。	2,34
53	加古川市、高砂市	高御位山（播磨富士）	標高 360m の山で、頂上まで登山することができる。頂上は、高砂・加古川市街、播磨灘等 360 度の眺めが楽しめることで知られる。	1,3,17,20,21,22
54	高砂市	高砂海浜公園・向島公園	水遊び、釣り、散歩の絶好の場所として四季を通して人気がある。高砂海浜公園は、「日本の白砂青松 100 選」に選定されている。	20,21,22
55	高砂市	あらい浜風公園	播磨灘を一望できる展望施設、散歩道、帆船型の複合遊具などがあり、訪れた人の憩いの場となっている。	20,21,22
56	高砂市	鹿島川・鹿島川河口	高御位山から瀬戸内海に流れ込む川で、春には両岸の桜並木が咲き乱れる。	21,22
57	高砂市	播磨アルプス全山縦走コース	高御位山を中心とした播磨アルプス全山を縦走する登山コース。登山口が多く、様々なバリエーションを組める。	20
58	高砂市	鹿島・扇平自然公園	広大な園内に、鹿嶋神社、展望台、児童遊園などがあり、高御位山を背景とした自然露出岩の見事な眺望やハイキング等を楽しめる。	21,22
59	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（阿弥陀新池）	堤防上遊歩道では、無風時に高御位山が逆さに水面に映し出され、散歩を楽しむ人も増加している。	2,34
60	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（惣毛池）	周辺に遊歩道が設けられ、風が穏やかな日には水面に播磨アルプスが逆さに映ることもあり、散策する人も増えている。	2,34

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応

表 4.1-70(5) 主要な触れ合い活動の場

番号	市町村	名称	概要	出典
61	高砂市	市ノ池公園	テントサイトやバーベキューサイト等、キャンプ施設を完備。芝生広場には、ロープスライダーや複合遊具等も備え、休日には大勢の家族連れでにぎわう。	20,21,22
62	高砂市	のじぎく植生地	のじぎくは県花であり、日笠山～牛谷のハイキングコースにある馬坂峠付近で見ることができる。	21,22
63	高砂市	日笠山	ハイキングコースにも選ばれる自然豊かな環境にあり、ボタン桜の名所としても知られている。	3,20,21,22,30
64	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（北脇新池）	池の北にある自治会館、多目的広場、池の堤は町民の憩いの場・散歩道になっており、多数の人々が楽しんでいる。	2,34
65	高砂市	いなみ野ため池ミュージアム（堂池）	地域住民が集えるコミュニティ施設や広場が整備された。近隣小学校で体験型「ため池学習」に取り組んでいる	2,34
66	姫路市	のじぎく群生地	のじぎく保全育成を主とした里山環境整備が実施され、里道・回遊路、休憩所・ベンチ等設備が整備されている。	4,30
67	姫路市	的形海水浴場	白砂の海岸が続く美しいビーチの潮干狩り・海水浴スポットである。	23
68	姫路市	的形ふるさと里山回廊	姫路市の南部に位置し、登山道や休憩施設等の施設があり、登山、自然観察等が可能である。	30
69	姫路市	青少年キャンプ場・マリンベルト（福泊マリンベルト）	白浜と並ぶ海水浴場であり、夏は海水浴場として市民に広く利用されている。	4,32
70	姫路市	遊漁センター	姫路市の南部に位置しており、海釣り等が可能である。	32
71	姫路市	木場ヨットハーバー	八家川の河口に開設され、瀬戸内海のクルージングを楽しむシーマンたちの母港として親しまれている。	23
72	姫路市	白浜海水浴場	姫路市内に 2 箇所ある潮干狩り・海水浴場の一つである。休憩所も多く、レンタル用品も充実している。	4,5
73	姫路市	市川	姫路市の東部を流れる河川であり、桜並木、河川公園等が整備されており、桜を楽しむことができる。	6,25
74	姫路市	浜手緑地（市川野鳥観察所）	市川右岸に位置する浜手緑地内に市川野鳥観察小屋等の施設があり、約 30 種類の野鳥が観察できる。	29,31
75	姫路市	姫路城さくらの大回廊	姫路城内外の桜を巡る 5 つの散策ルート及びループバスのルートである。	25
76	姫路市	シロトピア記念公園	「'89 姫路シロトピア博」跡地に整備された公園で、芝生広場、花の丘、野外ステージ等の附属施設がある。	25,26

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応

表 4.1-70(6) 主要な触れ合い活動の場

番号	市町村	名称	概要	出典
77	姫路市	姫路城	世界文化遺産に登録されている姫路城は、日本さくら名所 100 選にも選ばれており、市民や観光客に広く親しまれている。	6,23,25,27,28
78	姫路市	姫山	姫路城の防備となっている原始林があり、約 150 種類の植物が見られる。	3,32
79	姫路市	手柄山中央公園	温室植物園や平和資料館、緑の相談所などがあり、親子で遊べる手柄山遊園地もある。	24,25,27
80	姫路市	宮堀川緑道	宮堀川沿いに整備された遊歩道。水と戯れながらの散歩に最適である。	32
81	姫路市	夢前川	姫路市中央を流れる二級河川であり、川沿いには上流から下流まで桜の名所が多く存在する。	5,25,30
82	姫路市	京見山	尾根道が整い、自然を観察しながら才や太子町原方面まで縦走することができる。	32
83	太子町	福井大池（公園）	太子町南部に位置し、スポーツ・レクリエーション拠点として保全・活用されている。	33
84	太子町	大津茂川	太子町中央を流れる河川であり、沿岸にサイクリングロードが整備されている。	29,33

注) 表中の番号は図 4.1-28 に対応

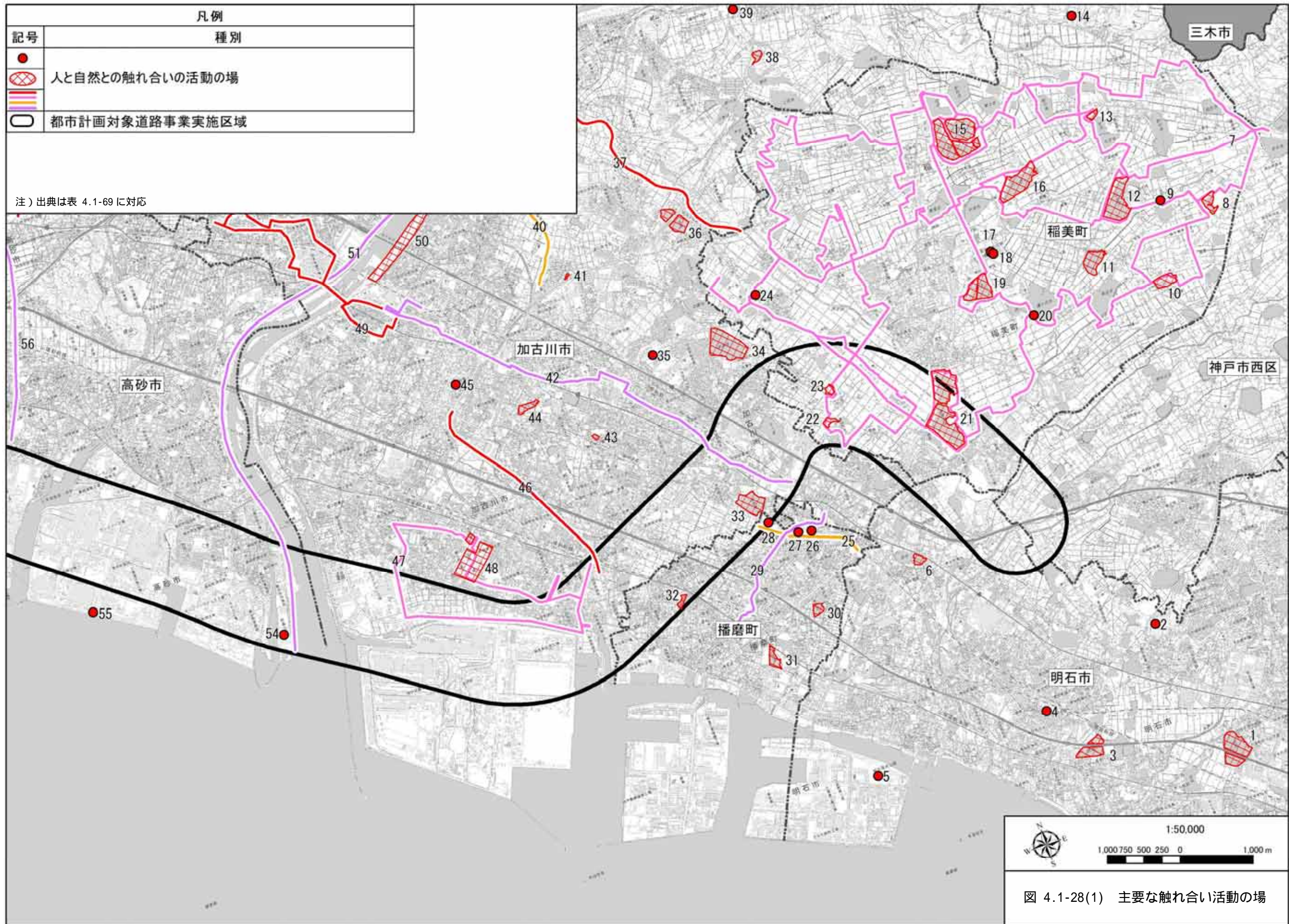
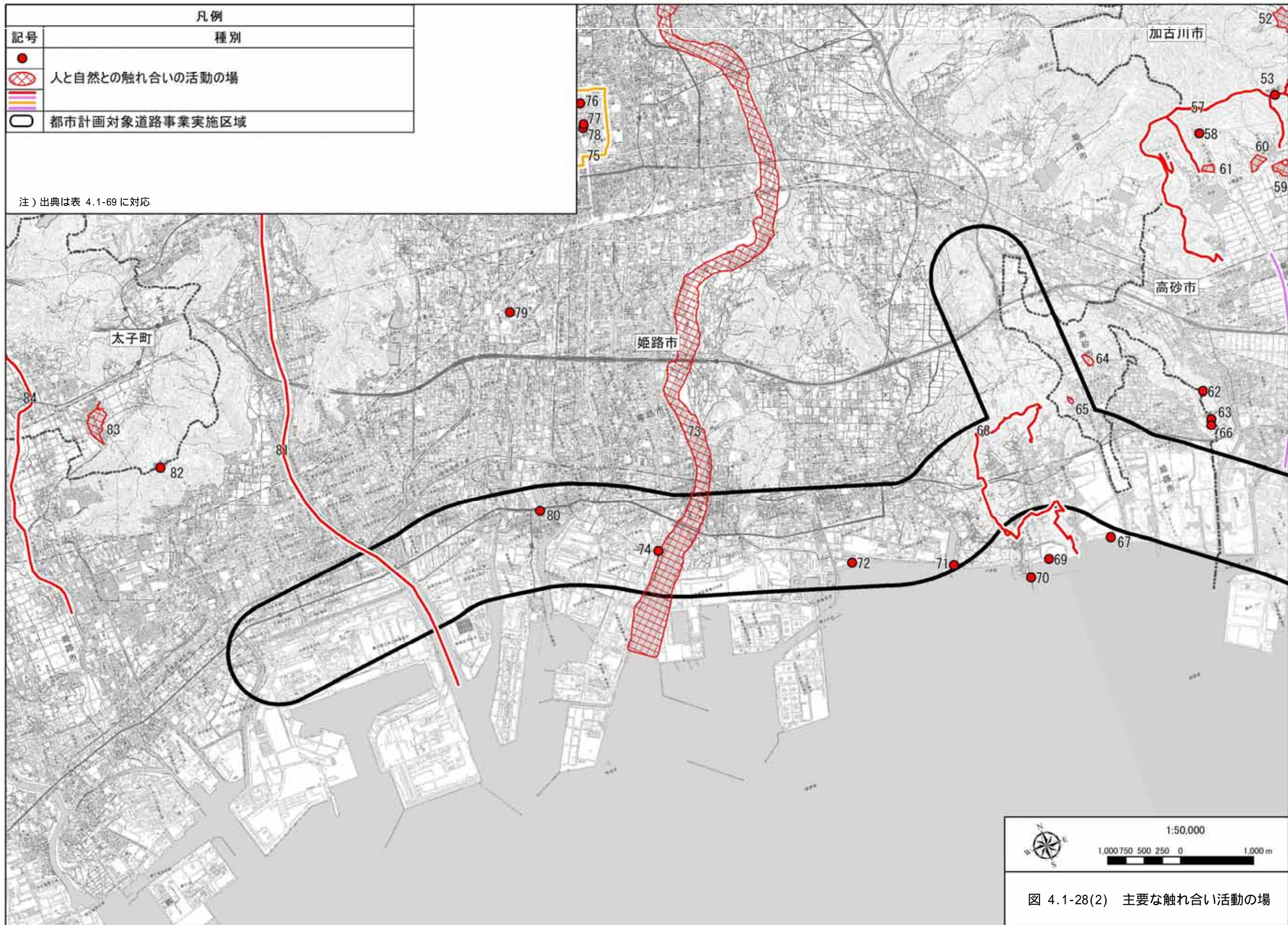


図 4.1-28(1) 主要な触れ合い活動の場



4.1.7 一般環境中の放射性物質の状況

空間放射線量（対象とする空間の単位時間あたりの放射線量）の状況については、平成 23 年 3 月の東京電力福島第一原子力発電所事故以降、全国においてモニタリングポストが増設され、継続的にモニタリングされています。これらのモニタリングポストにおける空間放射線量の測定結果は原子力規制委員会のホームページのほか、兵庫県内の測定局については、兵庫県のホームページで公開されています。

調査区域における空間放射線量率のモニタリングポストの位置は、図 4.1-29 に示すとおり、姫路市において測定されています。

「放射線モニタリング情報 放射線量測定データダウンロード」（令和 3 年 4 月現在、原子力規制委員会ホームページ）によると、調査区域における令和 2 年度の放射線量は 10 分値あたり 0.078～0.116 μ Sv/h（マイクロシーベルト）程度とされており、自然放射線のレベルとなっています。

また、環境省が示している汚染状況重点調査地域の指定要件や除染実施計画を策定する地域の要件である 1 時間あたり 0.23 μ Sv 以上の数値に該当している地点はありません。

表 4.1-71 調査区域における空間放射線量率の測定結果

番号	設置場所	所在地	空間放射線量率 年平均値（ μ Sv/h）
1	姫路市（姫路総合庁舎）	兵庫県姫路市北条一丁目	0.084

注）令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日の 10 分値の平均値を示す。

出典：「放射線モニタリング情報 放射線量測定データダウンロード」原子力規制委員会ホームページ（令和 3 年 4 月現在）

凡例	
記号	種別
■	空間放射線量率測定地点
○	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「放射線モニタリング情報 放射線量測定データダウンロード」原子力規制委員会ホームページ（令和3年4月現在）

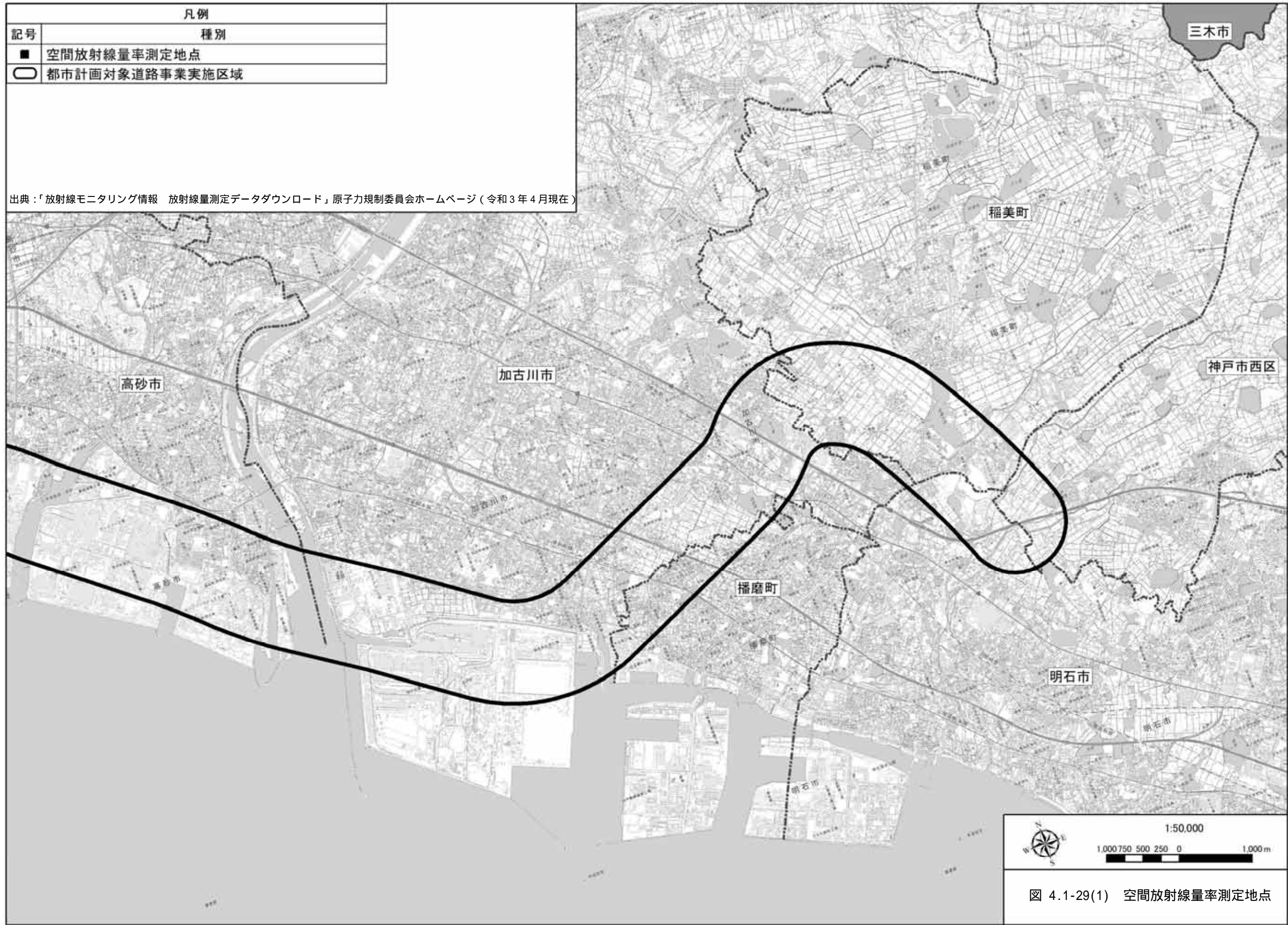


図 4.1-29(1) 空間放射線量率測定地点

凡例	
記号	種別
■	空間放射線量率測定地点
○	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「放射線モニタリング情報 放射線量測定データダウンロード」原子力規制委員会ホームページ（令和3年4月現在）

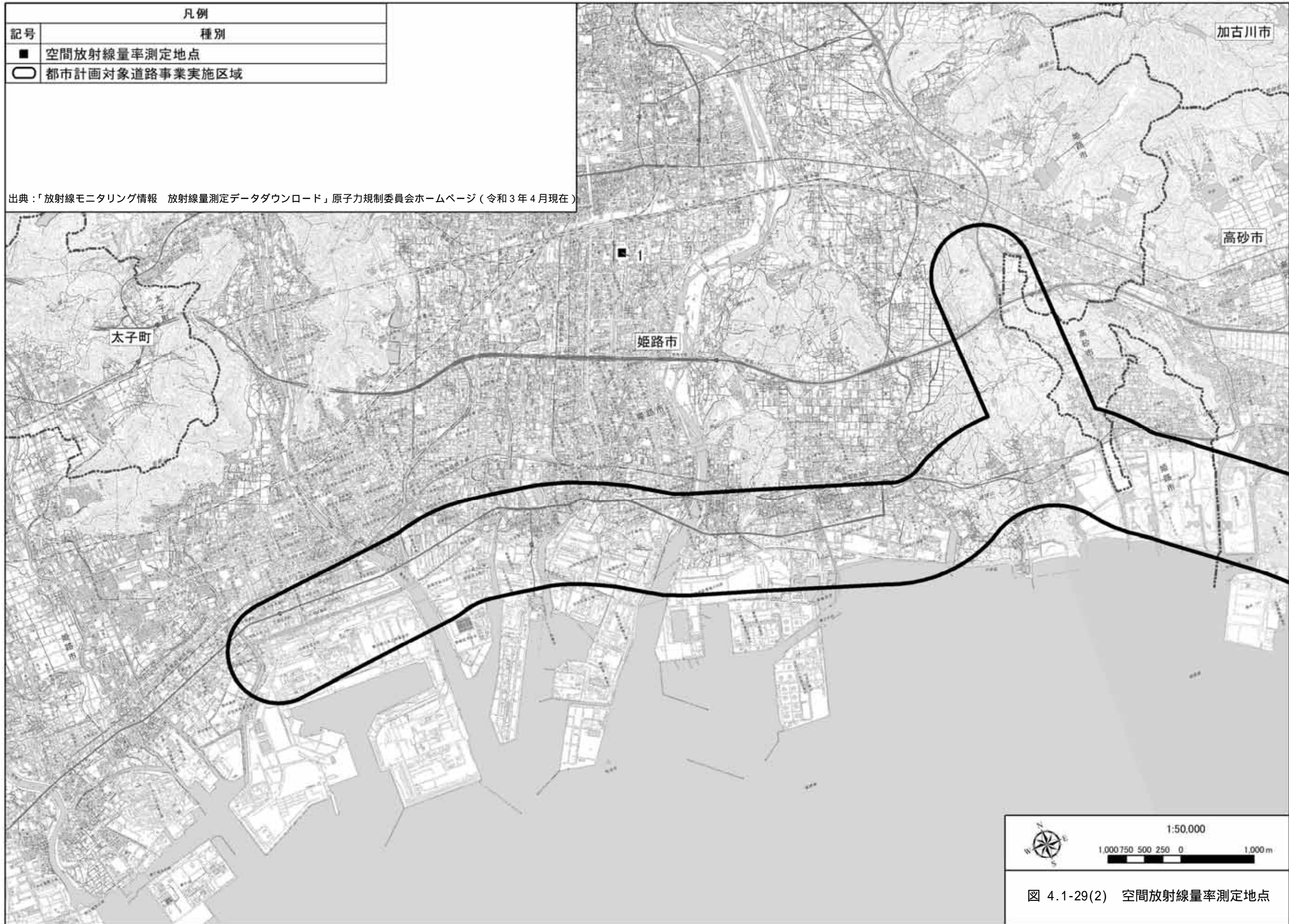


図 4.1-29(2) 空間放射線量率測定地点